# ラック M7 サーバー用 CAI Go Win オファー注文ガイド

## はじめに

Cisco UCS C220 M7 SFF サーバーは、次を装備して、1U フォーム ファクタで Cisco Unified Computing System ポートフォリオの機能を拡張します。第 5 世代Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ、CPU あたり 16 個の DIMM スロット(DDR5-5600 メモリ DIMM 用)、DIMM 容量は最大 128 GB または第 4 世代Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ、最大 128 GB の DIMM キャパシティ ポイントを装備した DDR5-4800 メモリ DIMM 用の CPU あたり 16 個の DIMM スロット。

Cisco UCS C240 M7 SFF サーバは、次を装備して、2U フォーム ファクタで Cisco Unified Computing System ポートフォリオの機能を拡張します。第 5 世代Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ、最大 256GB または第 4 世代の DIMM キャパシティ ポイントを装備した DDR5-5600 メモリの CPU あたり 16 個の DIMM スロットIntel® Xeon® スケーラブル プロセッサ、最大 256GB の DIMM キャパシティ ポイントを装備した DDR5-4800 メモリ DIMM の CPU あたり 16 個の DIMM スロット。

## 目的、対象者、範囲

#### 目的

このドキュメントでは、ラック M7 サーバ製品向け CAI Go Win オファーの注文方法について説明します。

## 対象範囲

この発注ガイドでは、以下に関する情報について説明します。

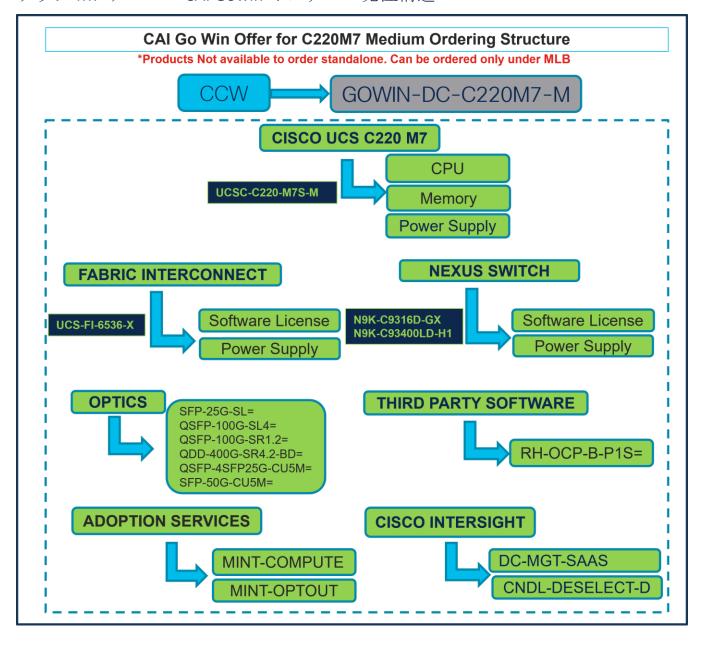
- ラック M7 サーバー製品向け Cisco CAI Go Win オファーの発注構造
- 製品 ID (PID) カタログ
- サーバー ハードウェアおよびソフトウェア オプションの注文
- その他の技術情報へのリンク

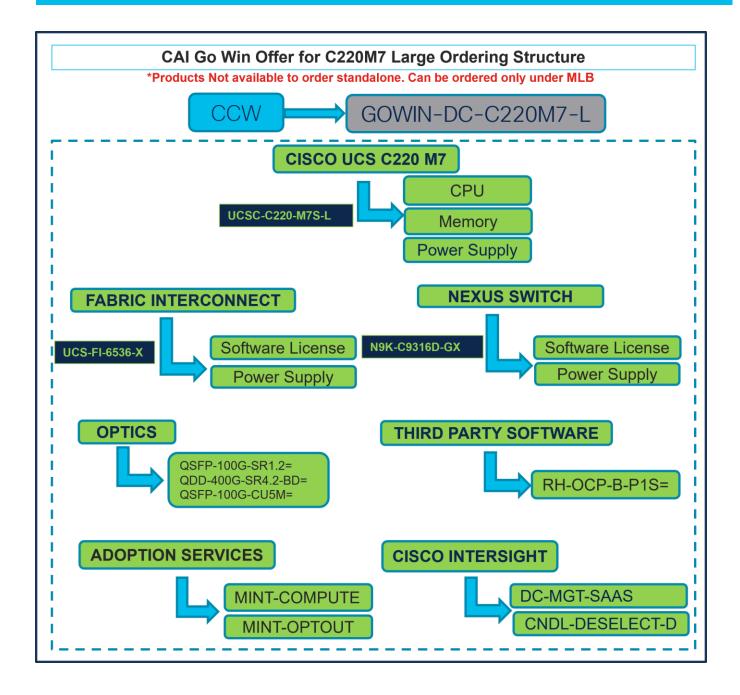
## 対象読者

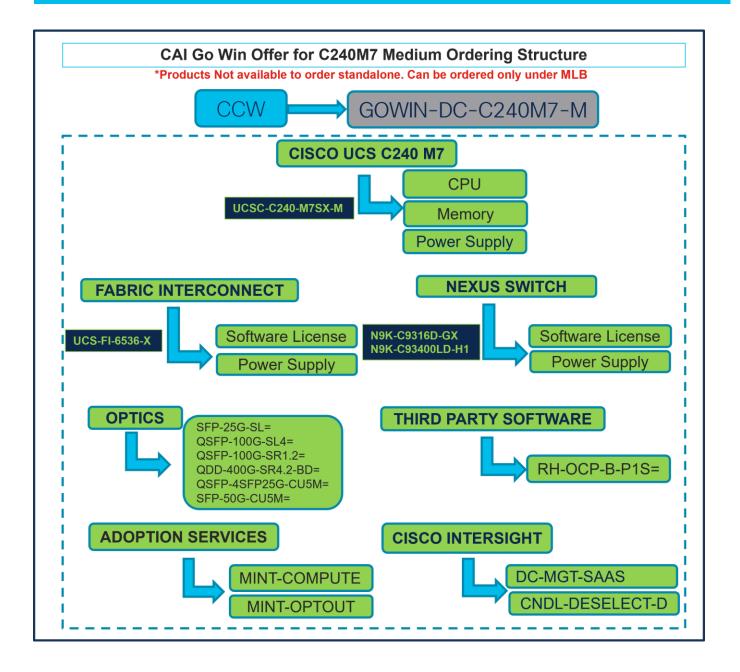
シスコを通じた購入方法 (例:直接取引のお客様および第1階層パートナー):

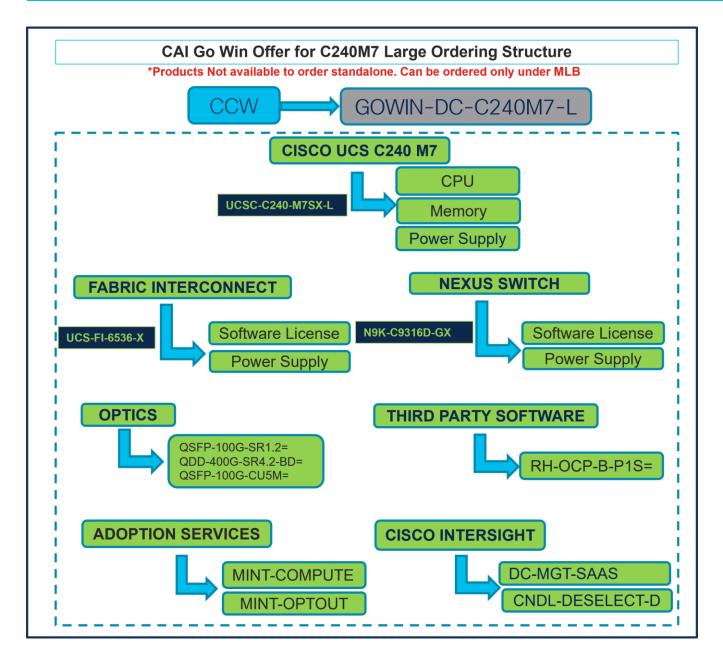
- シナリオ 1: Cisco Intersight Software License のエンタープライズ契約がないお客様
- シナリオ 2: Cisco Intersight ソフトウェア ライセンス のエンタープライズ契約を締結しているお客様 ディストリビュータによる購入方法 (例:第1階層と第2階層パートナー):
  - シナリオ 1: Cisco Intersight Software License のエンタープライズ契約がないお客様
  - シナリオ 2: Cisco Intersight ソフトウェア ライセンス のエンタープライズ契約を締結しているお客様

# ラック M7 サーバー CAI Gowin オファーの発注構造









製品 ID (PID) カタログ

表 1. 主要ラインのバンドル (MLB) の PID

製品 ID(PID)	説明
GOWIN-DC-C220M7-M	C220M7 Medium 向け CAI Go Win オファー
GOWIN-DC-C220M7-L	C220M7 Large 向け CAI Go Win オファー
GOWIN-DC-C240M7-M	C240M7 Medium 向け CAI Go Win オファー
GOWIN-DC-C240M7-L	C240M7 Large 向け CAI Go Win オファー

## 表 2. HCI サーバー ノードのメジャー ライン PID

製品 ID(PID)	説明
UCSC-C220-M7S-M	UCS C220 M7 CAI Go Win オファー中規模サーバー
UCSC-C220-M7S-L	UCS C220 M7 CAI Go Win オファー大型サーバー
UCSC-C240-M7SX-M	UCS C240 M7 CAI Go Win オファー中規模サーバー
UCSC-C240-M7SX-L	UCS C240 M7 CAI Go Win オファー大型サーバー

## 表 3. ファブリック インターコネクトのメジャー回線 PID

製品 ID(PID)	説明
UCS-FI-6536-X	UCSM の CAI Go Win オファー ファブリック インターコネクト 6536

## 表 **4.** Nexus スイッチ

製品 ID(PID)	説明
N9K-C9316D-GX	Nexus 9300 シリーズ、16p 400G
N9K-C93400LD-H1	Nexus 9K 48x 25G/50G + 4x 400G QSFP-DD

## **表 5.** オプティク主要品目 PID

製品 ID(PID)	説明
SFP-25G-SL=	25GBASE-SR SFP SL モジュール
SFP-25G-SL=	OM4 MMF 経由で最大 30M の 100GBASE SL4
QSFP-100G-SR1.2=	100G SR1.2 BiDi QSFP トランシーバ、LC、100m OM4 MMF
QDD-400G-SR4.2-BD=	400G QSFP-DD トランシーバ、MPO-12、 100m OM4 MMF 400GBASE-SR4
QSFP-4SFP25G-CU5M=	100GBASE QSFP - 4 X SFP25G のパッシブ銅線スプリッタ ケーブル、5m
SFP-50G-CU5M=	25/50GBASE-CU SFP56銅ケーブル 5 m、LSZH

## 表 6. 第三者による本件ソフトウェア

製品 ID(PID)	説明
RH-OCP-B-P1S=	OpenShiftContainerPlatform(BM)、Prem 1YSnS Req(1-2CPU-64core)

## **表 7.** 導入サービス

製品 ID(PID)	説明
MINT-COMPUTE	SolutionsPlus: DC コンピューティング指導付きインストール: MINT
MINT-OPTOUT	パートナーまたは、CX サービス オプション: MINT なし

#### 表 8. Cisco Intersight メジャーライン PID

製品 ID(PID)	説明
DC-MGT-SAAS	Cisco Intersight SaaS
CNDL-DESELECT-D	条件付き選択解除

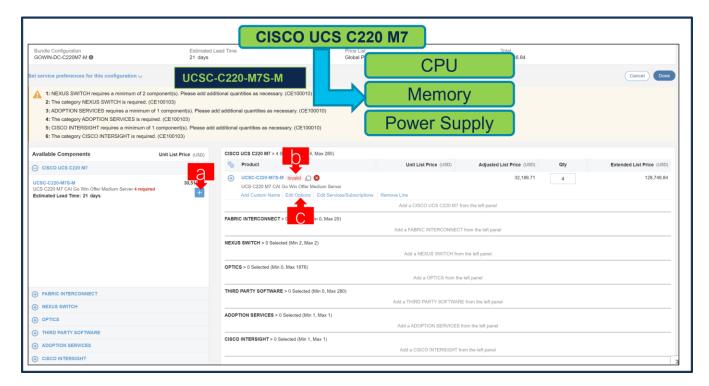
# GOWIN-DC-C220M7-M 発注プロセス

# シスコを通じた購入方法 (例:直接取引のお客様および第1階層パートナー)

シナリオ 1: Cisco Intersight Software License のエンタープライズ契約がないお客様 ステップ 1.



- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加(Add)]をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。 ステップ 2.

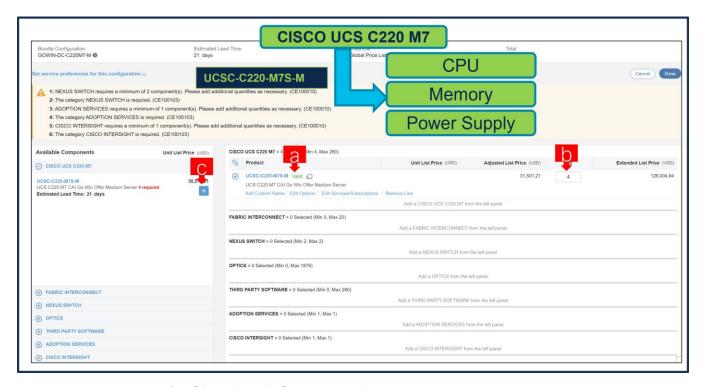


- a. ATO: UCSC-C220-M7S-M は、Category: CISCO UCS C220 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C220-M7S-M ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集 (Edit Option)] をクリックします。

ステップ3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。適切な電源ケーブルを選択してください。 ステップ 4.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。 ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)]をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

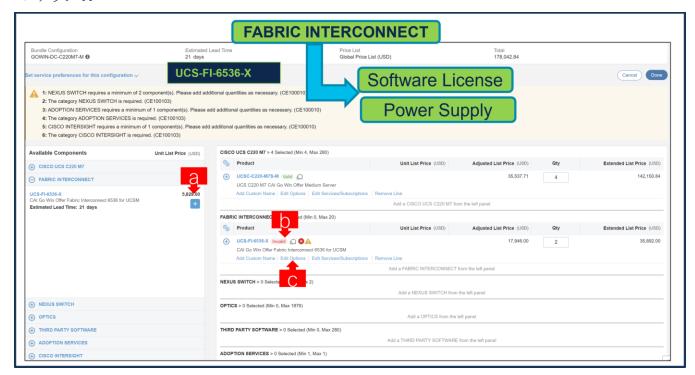
**注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

## ステップ 6.



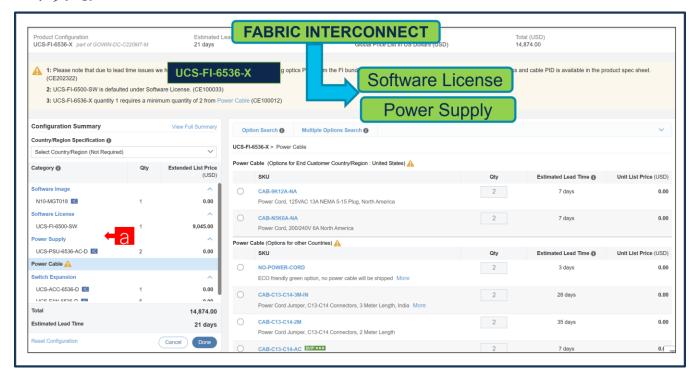
- a. 「期間 (Term Duration) ] を入力します。
- b. 「適用 (Apply) ] をクリックし、[完了 (Done) ] をクリックします。

#### ステップ7.



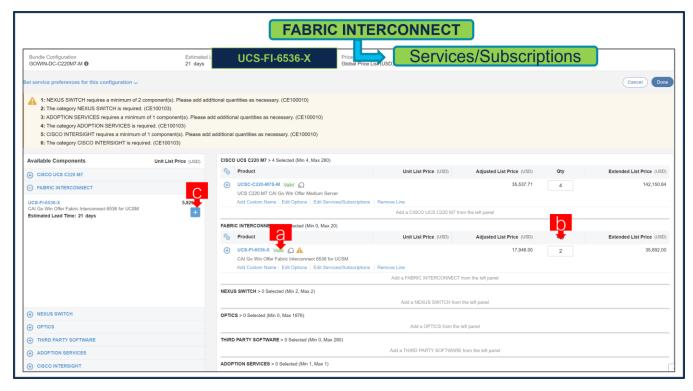
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ8.

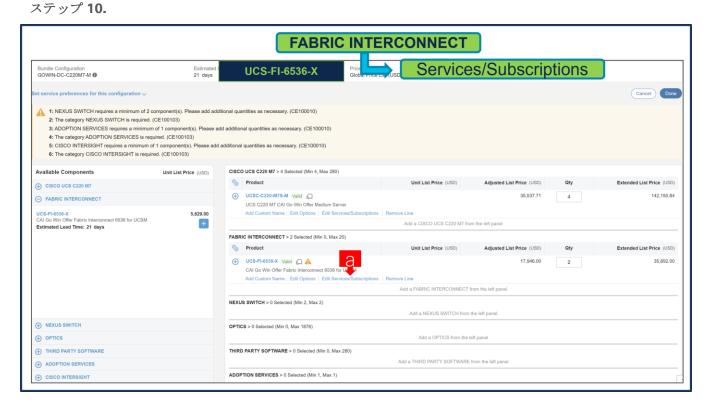


a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

## ステップ 9.

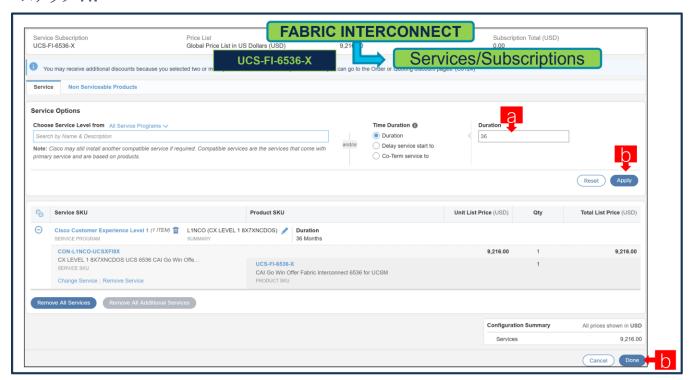


- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。



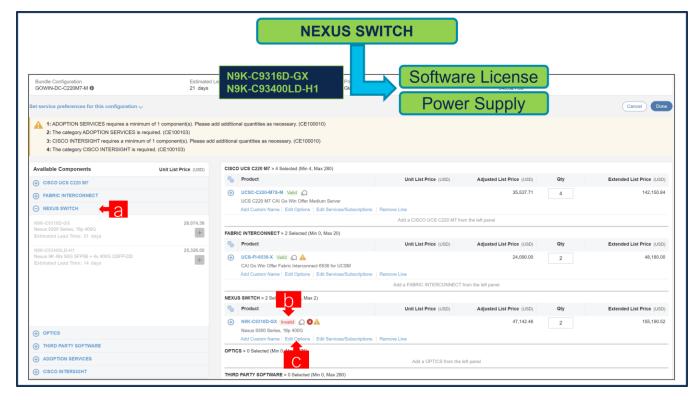
- a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。
- **注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

## ステップ 11.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] をクリックし、[完了 (Done)] をクリックします。

## ステップ 12.

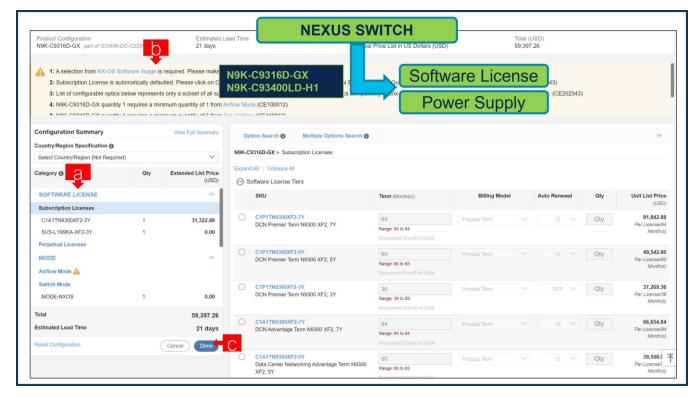


- a. Nexus スイッチ カテゴリから少なくとも 1 つの選択が必要です。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## 注:

- FI: UCS-FI-6536-X が選択された場合、ユーザーは、N9K-C9316D-GX を 2 個選択する必要があります。
- FI: UCS-FI-6536-X が選択しない場合、ユーザーは、N9K-C93400LD-H1 を 2 個選択する必要があります。

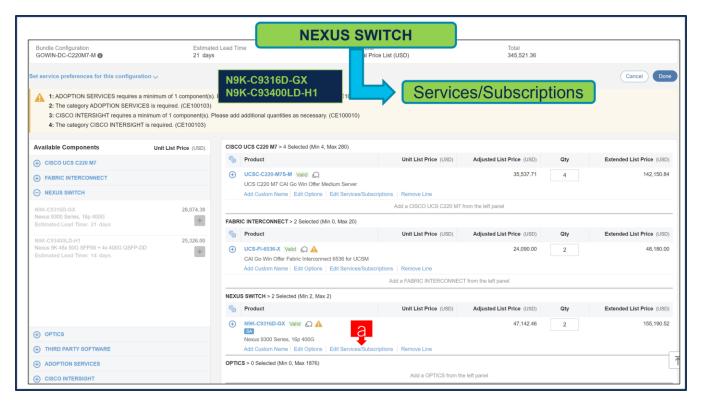
ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら[完了 (Done)]をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンス オプションからC1-SUBS-OPTOUTを 選択してください。

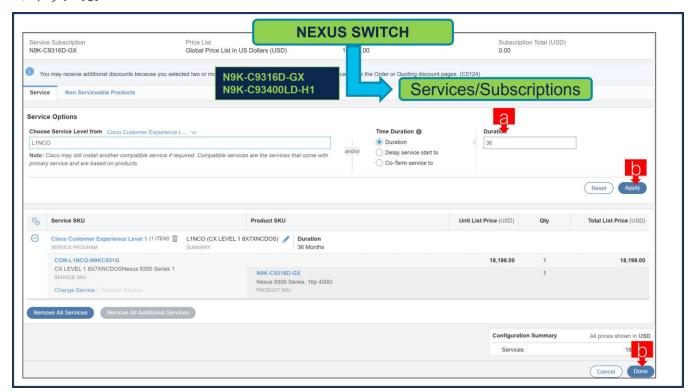
ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

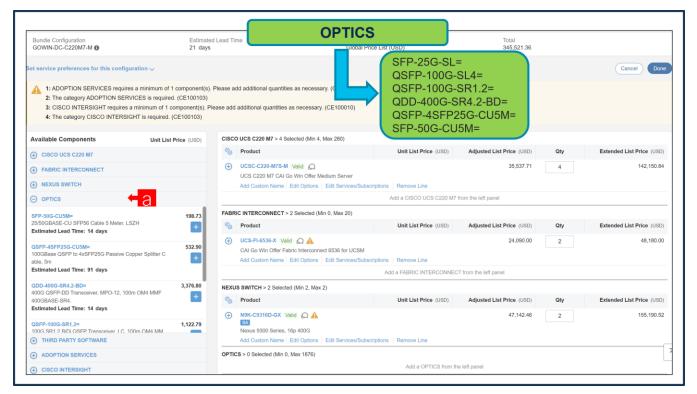
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および[完了 (Done)] をクリックします。

## ステップ 16.

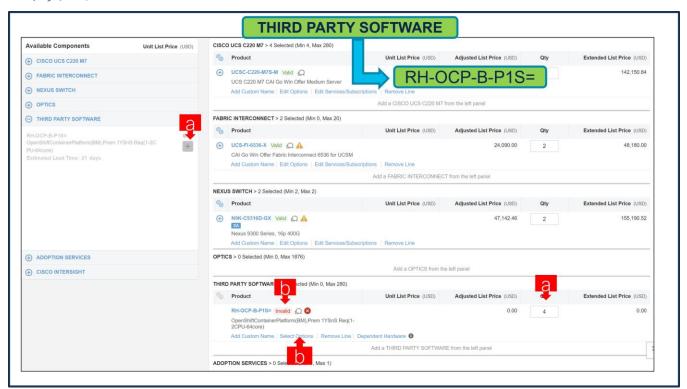


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

ステップ 17.

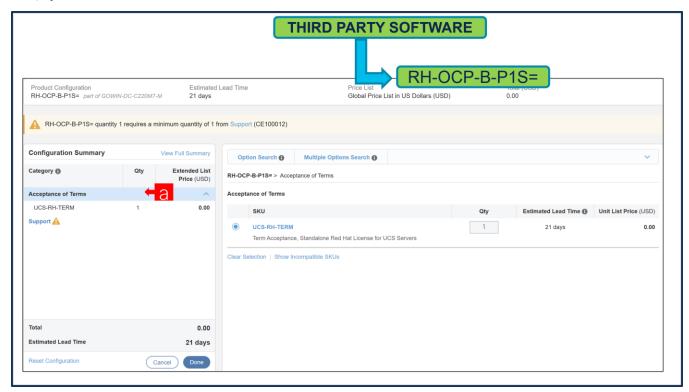
		OPTICS Refe	erence Guide		
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

ステップ 18.



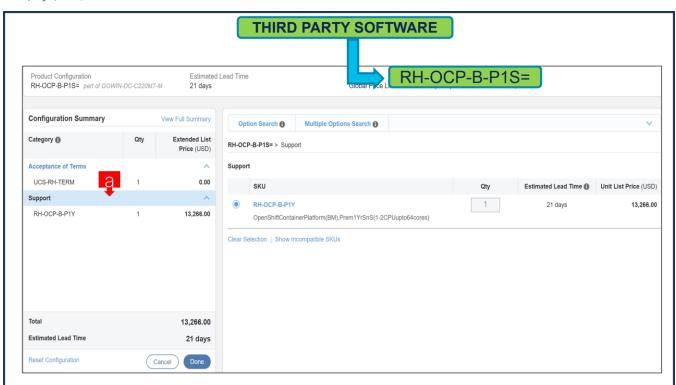
- a. サードパーティ ソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S= ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ 19.



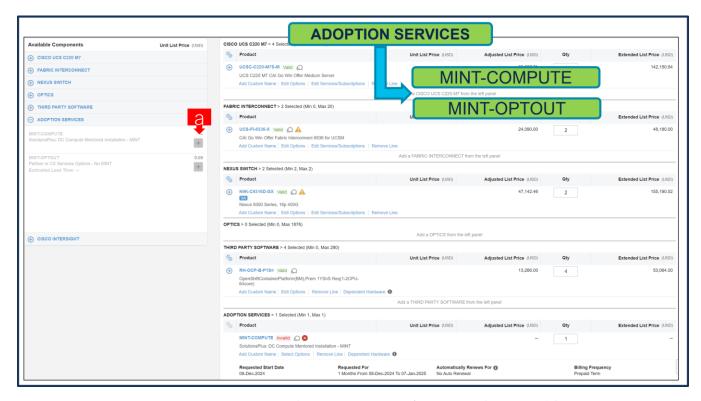
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

## ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

ステップ 21.



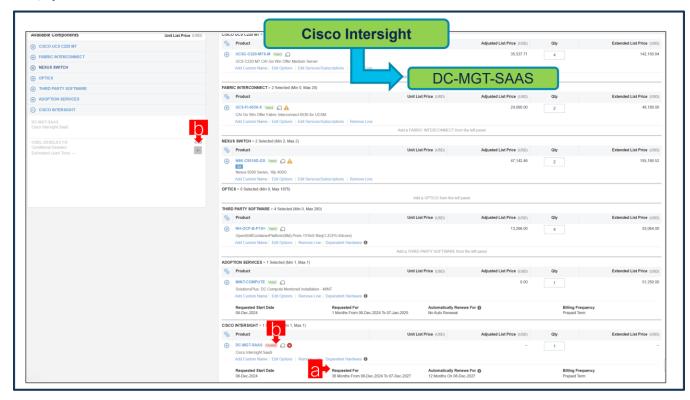
- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

## ステップ 22.



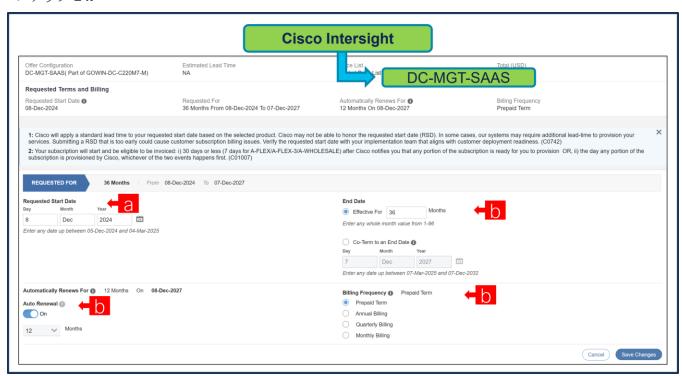
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

## ステップ 23.



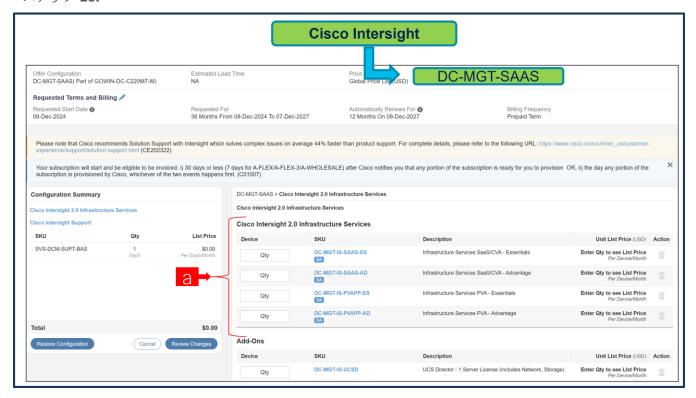
- b. ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と同調させることをお勧めします。
- a. Cisco Intersight ソフトウェアを以前に購入していない場合は、Intersight を選択する必要があります。「追加 (ADD)」をクリックして選択してください[オプションの編集(Edit Options)]をクリックします。

#### ステップ 24.



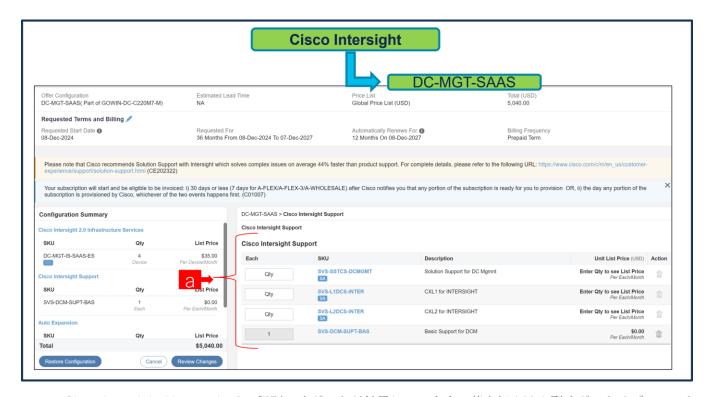
- a. 希望開始日 (RSD) は、HW Ship Date に依存するようになり、HW が出荷されると自動的に開始されます。 RSD を変更すると、ソフトウェアは選択した RSD またはハードウェア出荷日のいずれか遅い方から開始されます。
- b. **終了日(月単位の期間)**はデフォルトで **36 か月**に設定され、**自動更新(オン/オフ)**はデフォルトで**オン**に 設定され、**請求頻度** はデフォルトで**前払い期間**に設定されます。それに応じて設定を変更することもできます。

## ステップ 25.



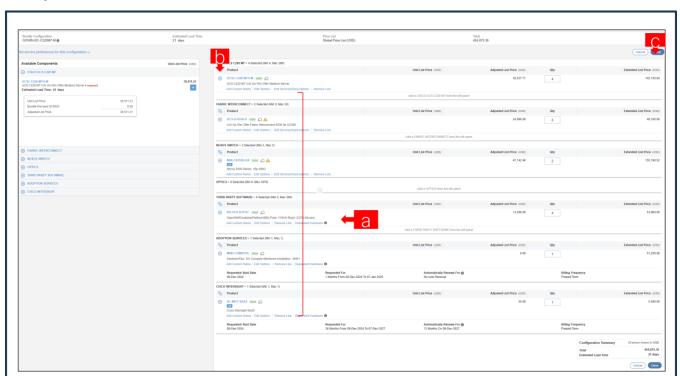
a. オファー DC-MGT-SAAS の下の Cisco Intersight 2.0 インフラストラクチャ サービス ライセンスの数量 は、選択されたサーバの数量と同じである必要があります。数量を入力します。

ステップ 26.



a. Cisco Intersight License には、個別のサポートが付属しています。基本組み込み型サポートはデフォルトの選択です。しかし、ハードウェアとソフトウェアの間で一貫した SLA 応答時間を確保するために、CX Success Track レベル 1 またはレベル 2 にアップグレードすることをお勧めします。

#### ステップ 27.



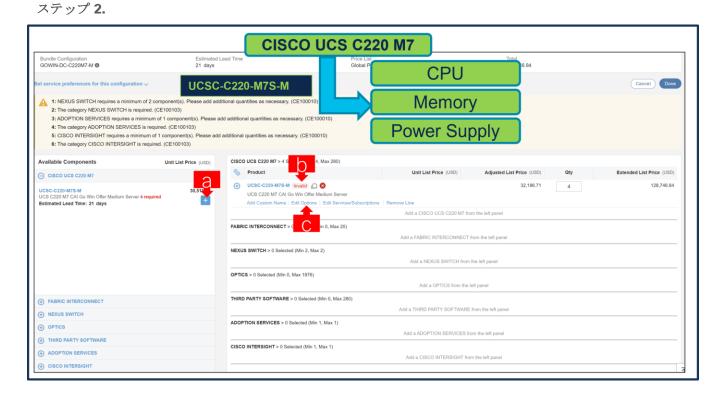
- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。

c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。

シナリオ 2: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約を締結しているお客様 ステップ 1.



- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加(Add)]をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択 (Select Options)] をクリックします。



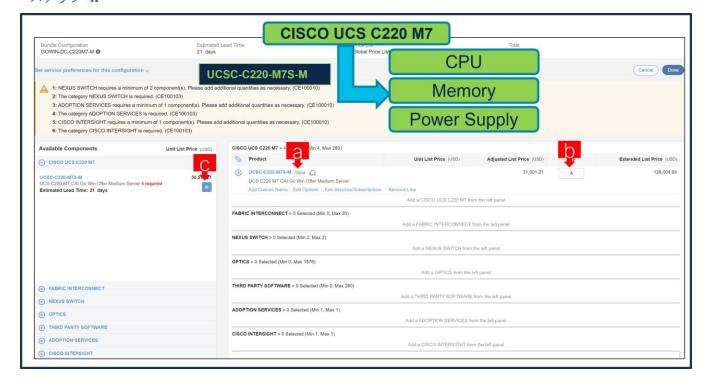
- a. ATO: UCSC-C220-M7S-M は、Category: CISCO UCS C220 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C220-M7S-M ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)]をクリックします。

## ステップ3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。

#### ステップ 4.



- a. ステータスには現在、「有効 (Valid)」として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

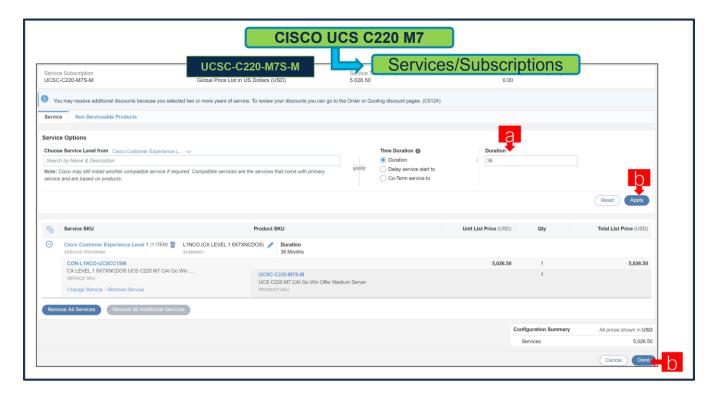
#### ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

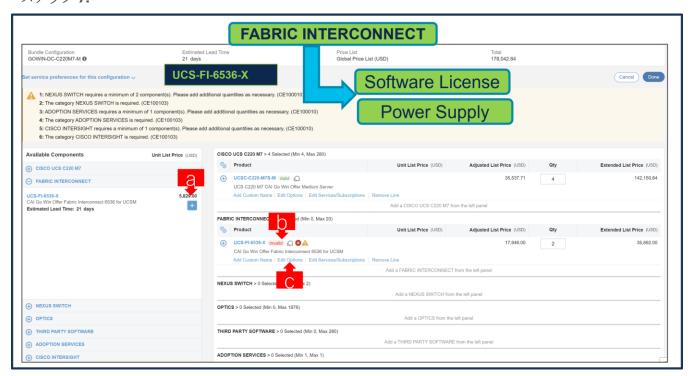
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

ステップ 6.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

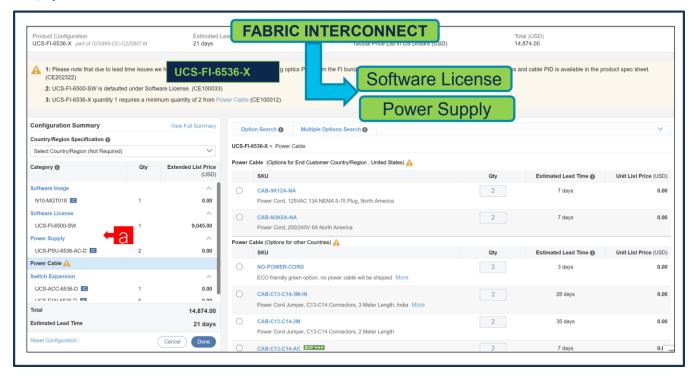
## ステップ 7.



- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。

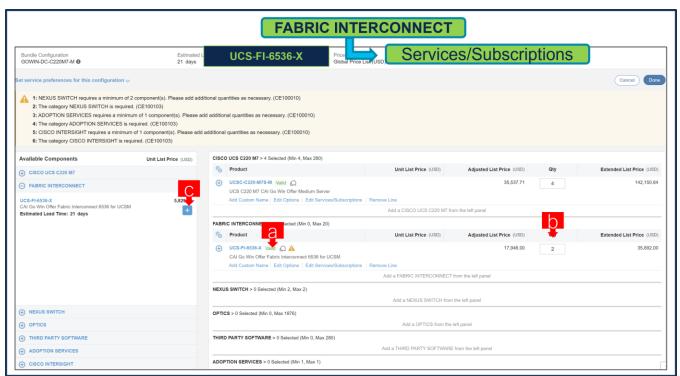
c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ8.



a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

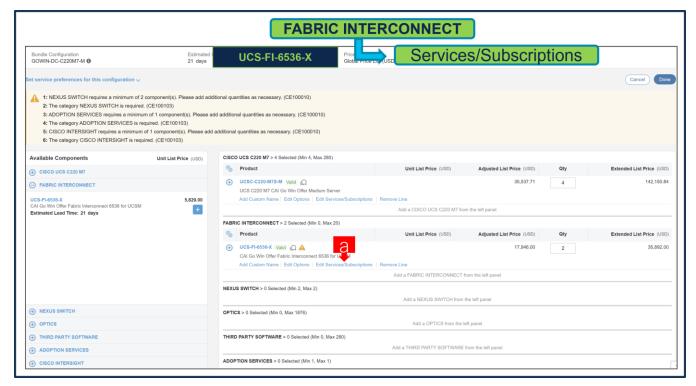
## ステップ 9.



a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。

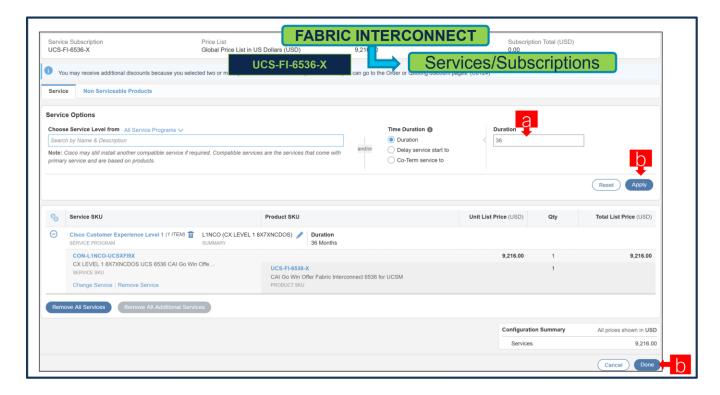
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

## ステップ 10.



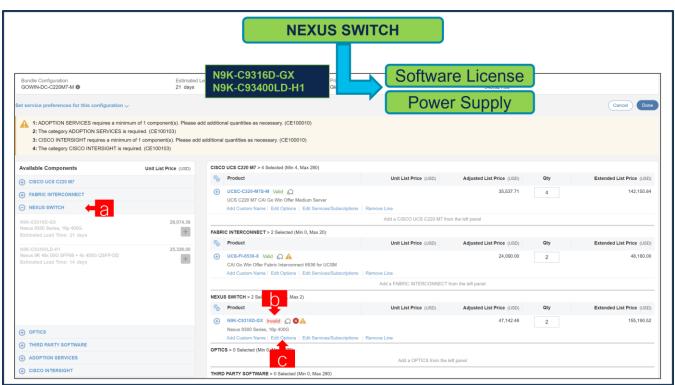
- a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。
- 注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

ステップ 11.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

## ステップ 12.



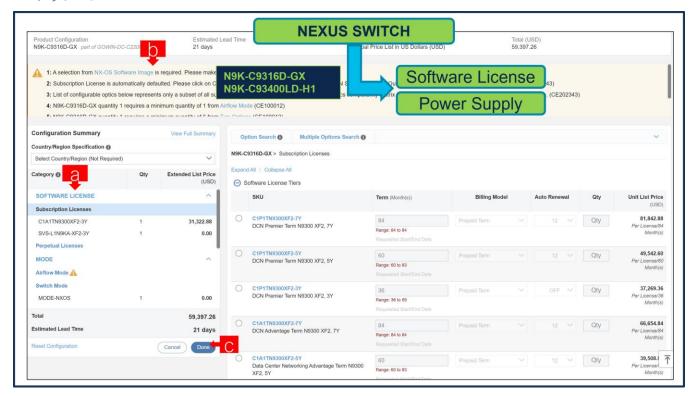
- a. Nexus スイッチ カテゴリから少なくとも 1 つの選択が必要です。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。

c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

#### 注:

- FI: UCS-FI-6536-X が選択された場合、ユーザーは、N9K-C9316D-GX を 2 個選択する必要があります。
- FI: UCS-FI-6536-X が選択しない場合、ユーザーは、N9K-C93400LD-H1 を 2 個選択する必要があります。

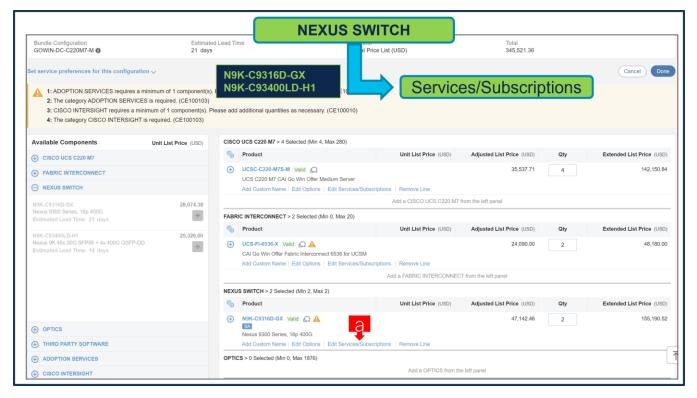
#### ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら [完了 (Done) ] をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を 選択してください。

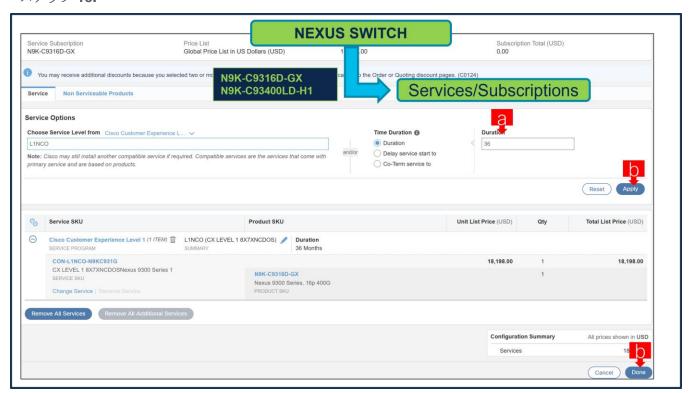
## ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および[完了 (Done)] をクリックします。

## ステップ 16.

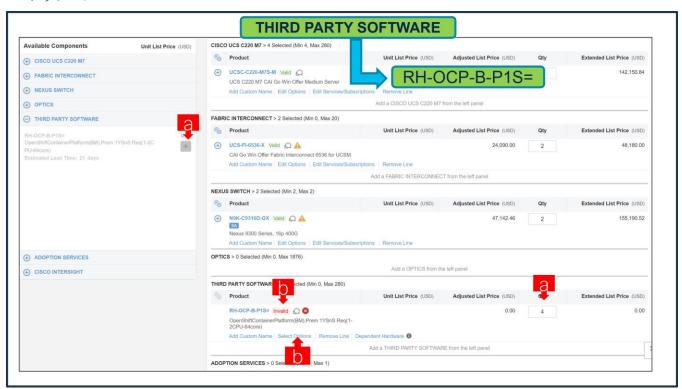


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

ステップ 17.

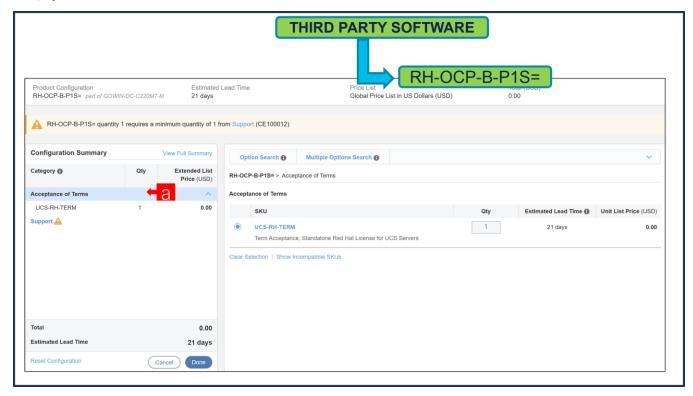
		OPTICS Refe	erence Guide		
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

ステップ 18.



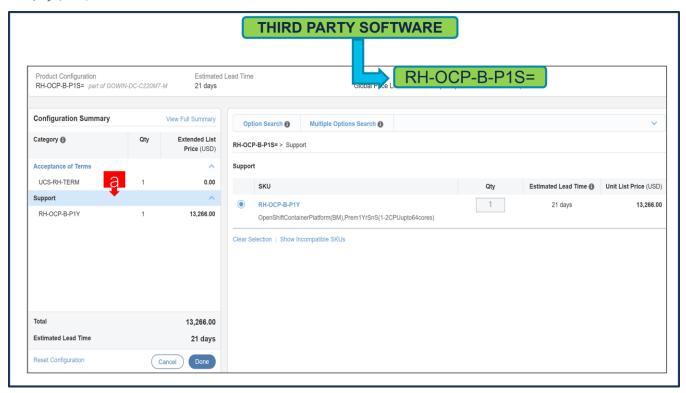
- a. サードパーティソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S= ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ 19.



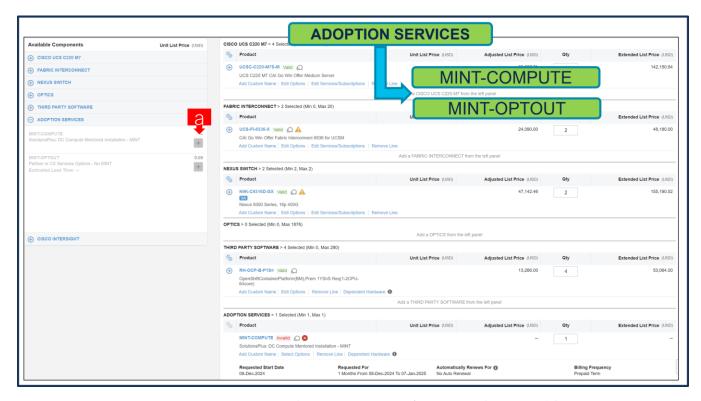
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

## ステップ 20.



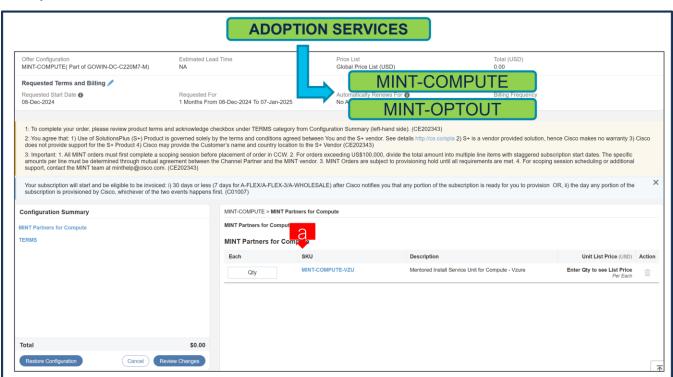
a. サポート オプションを選択します。

ステップ 21.



- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

## ステップ 22.



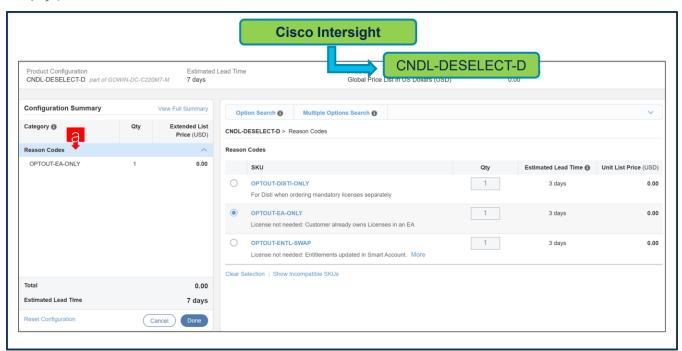
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

## ステップ 23.

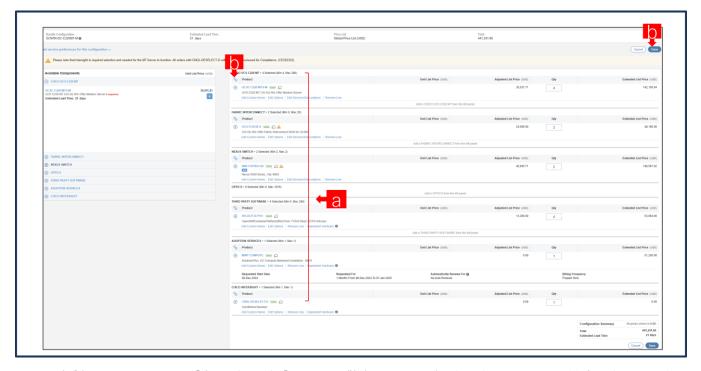


a. **CNDL-DESELECT-D** は、お客様が **EA** 契約を介して **Cisco** Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が **Disti** Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

## ステップ 24.



a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください ステップ **25.** 



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。

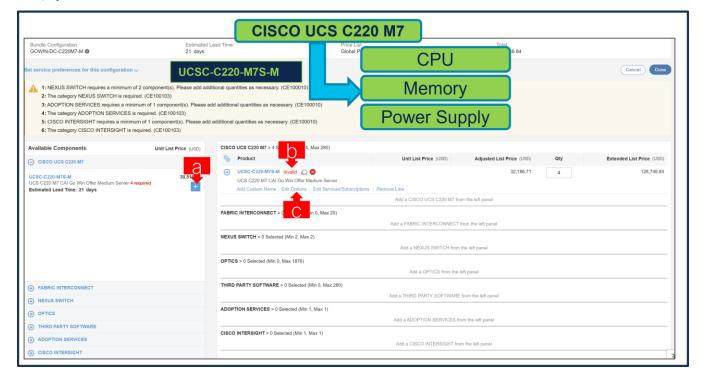
# ディストリビュータを通じた購入方法(例:直接取引のお客様および第1階層パートナー)

シナリオ 1: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約がないお客様 ステップ 1.

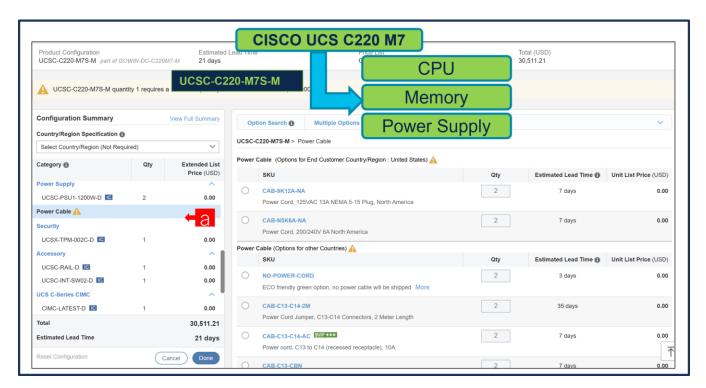


- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加 (Add)] をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択 (Select Options)] をクリックします。

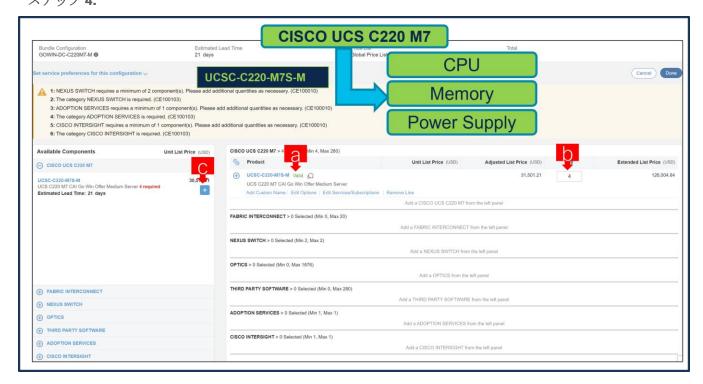
## ステップ 2.



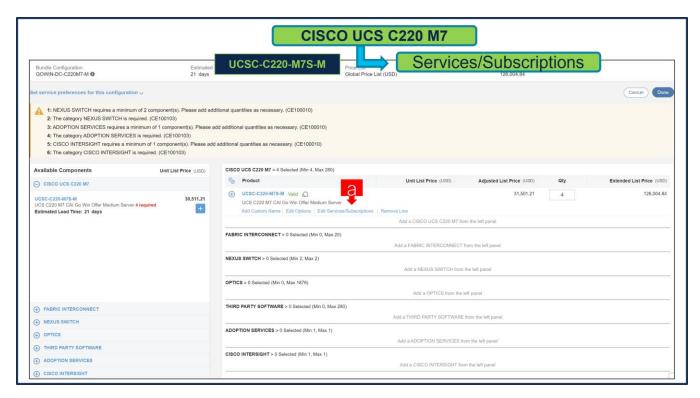
- a. ATO: UCSC-C220-M7S-M は、Category: CISCO UCS C220 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C220-M7S-M ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)] をクリックします。 ステップ 3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。 ステップ 4.



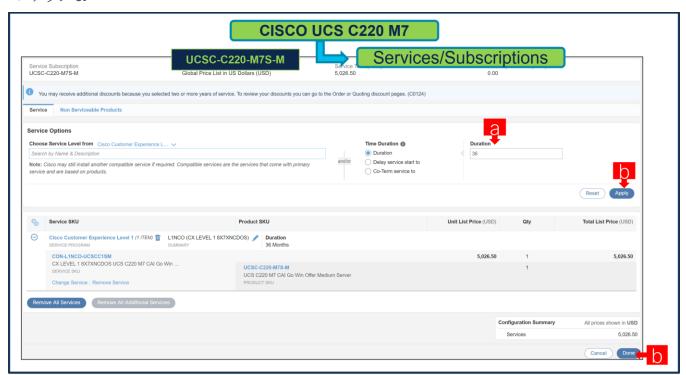
- a. ステータスには現在、[有効(Valid)] として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。 ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

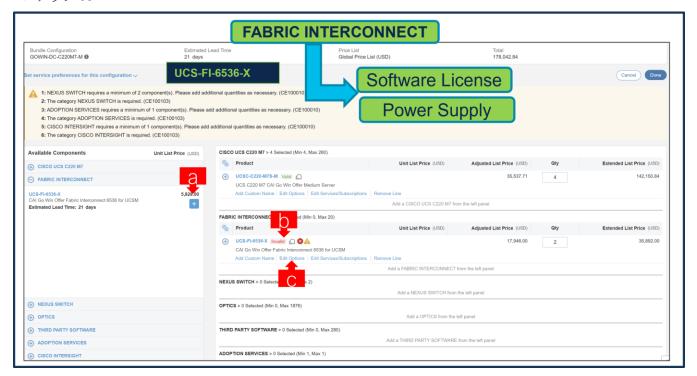
## ステップ 6.



a. [期間 (Term Duration)] を入力します。

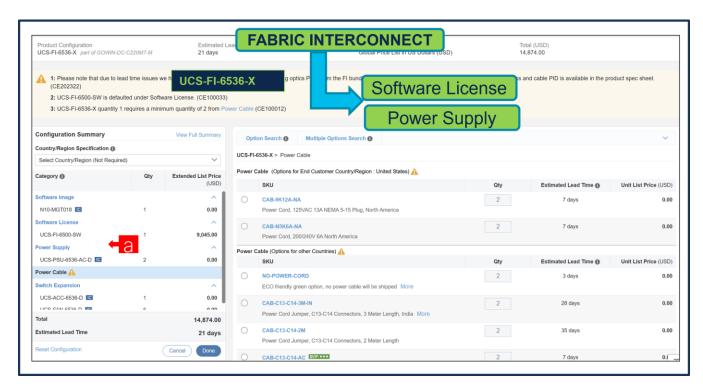
b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

## ステップ7.



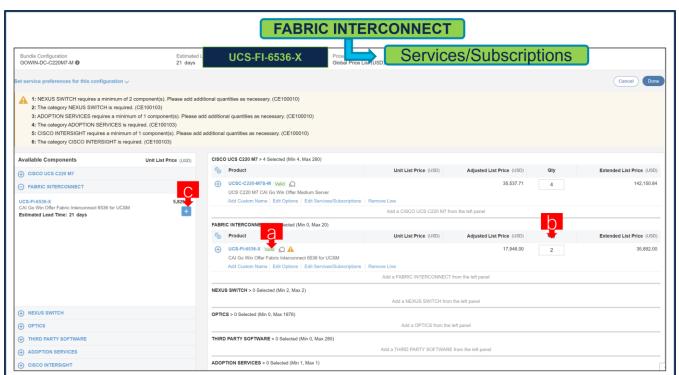
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

ステップ8.



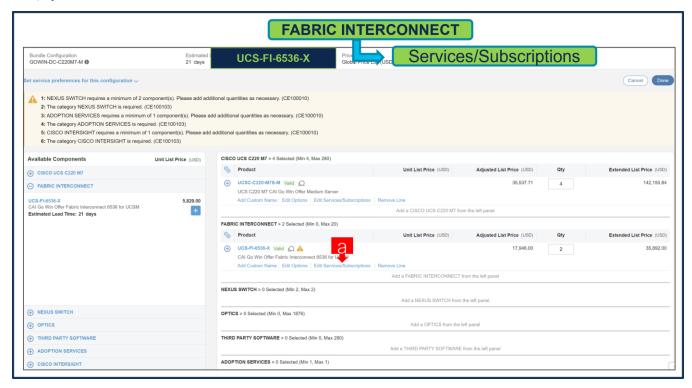
a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

## ステップ 9.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

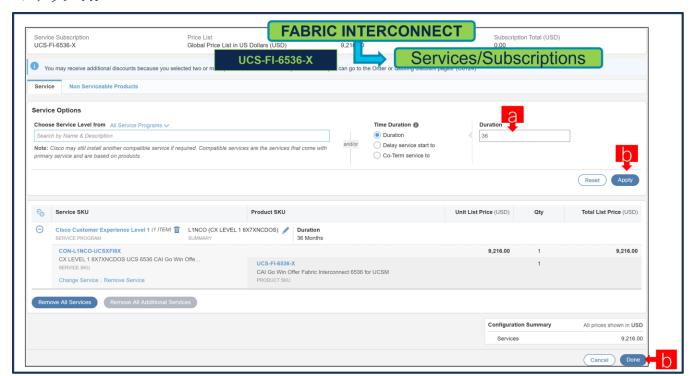
## ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

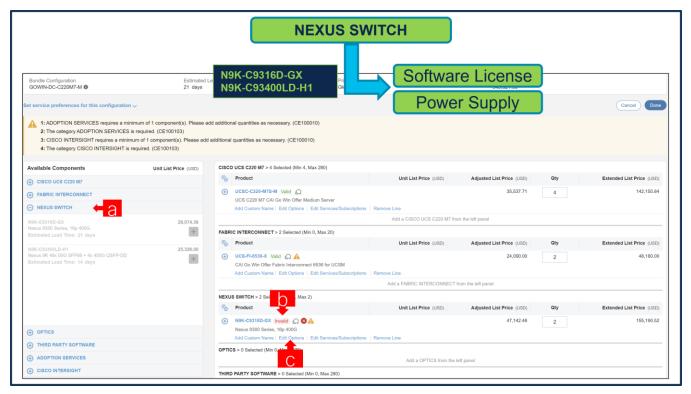
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

## ステップ 11.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] をクリックし、[完了 (Done)] をクリックします。

## ステップ 12.

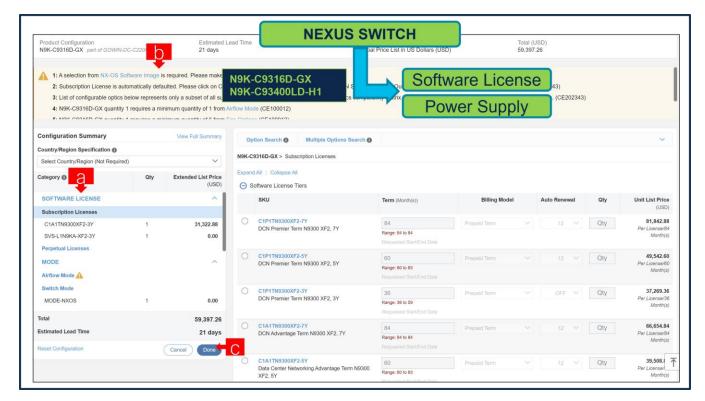


- a. Nexus スイッチ カテゴリから少なくとも 1 つの選択が必要です。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

### 注:

- FI: UCS-FI-6536-X が選択する場合、ユーザーは、N9K-C9316D-GX を 2 個選択する必要があります。
- FI: UCS-FI-6536-X が選択しない場合、ユーザーは、N9K-C93400LD-H1 を 2 個選択する必要があります。

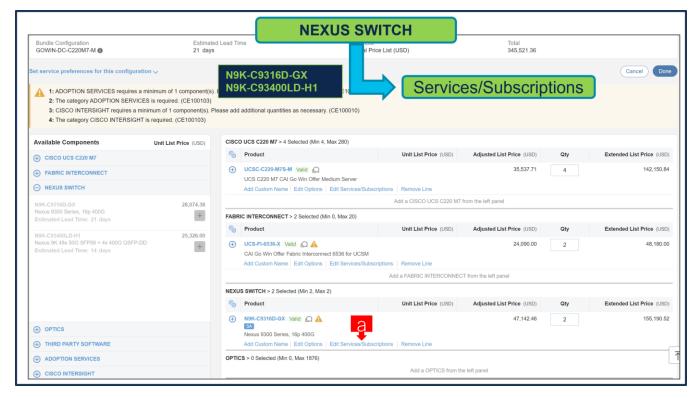
## ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら[完了 (Done)]をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンス オプションからC1-SUBS-OPTOUTを 選択してください。

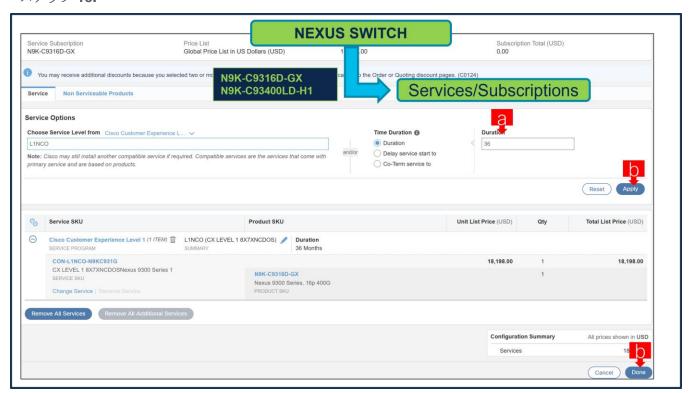
ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

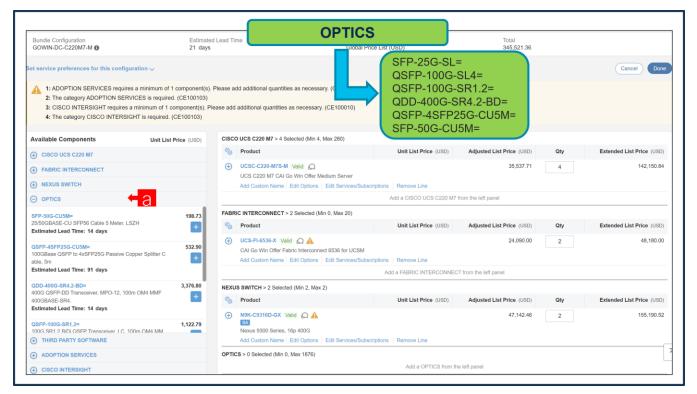
**注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および[完了 (Done)] をクリックします。

## ステップ 16.

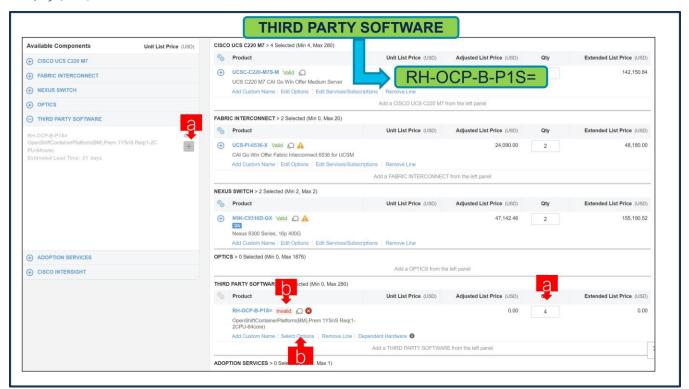


c. [カテゴリ (Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

ステップ 17.

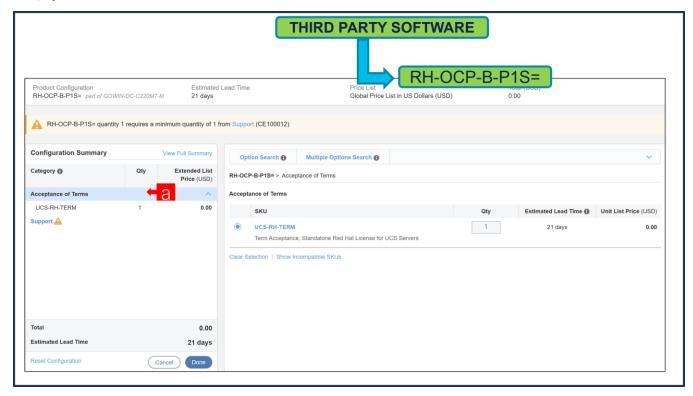
		OPTICS Refe	erence Guide		
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

ステップ 18.



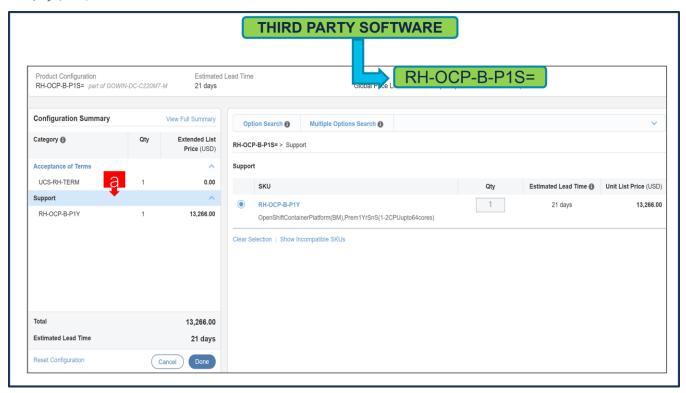
- a. サードパーティ ソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S= ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ 19.



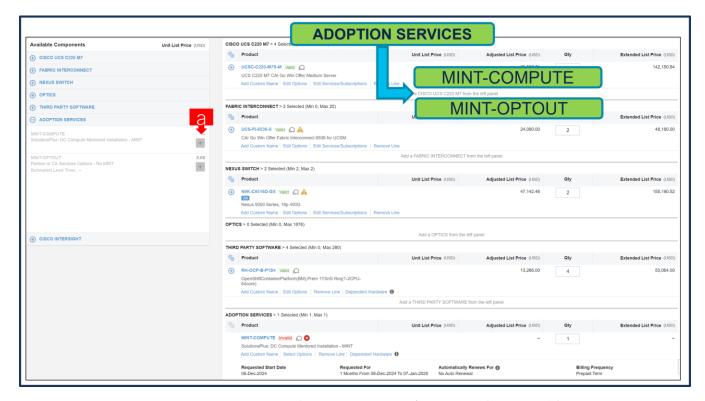
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

## ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

## ステップ 21.



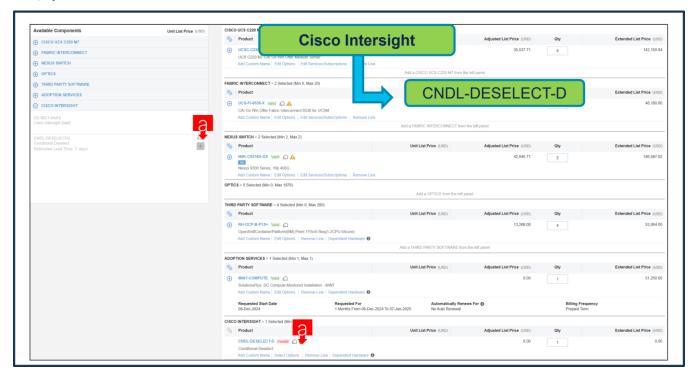
- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

## ステップ 22.



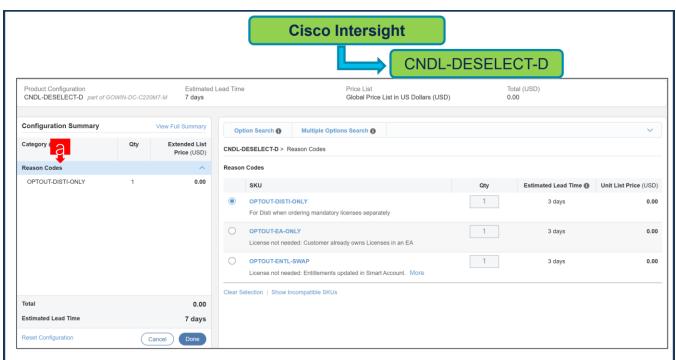
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

## ステップ 23.



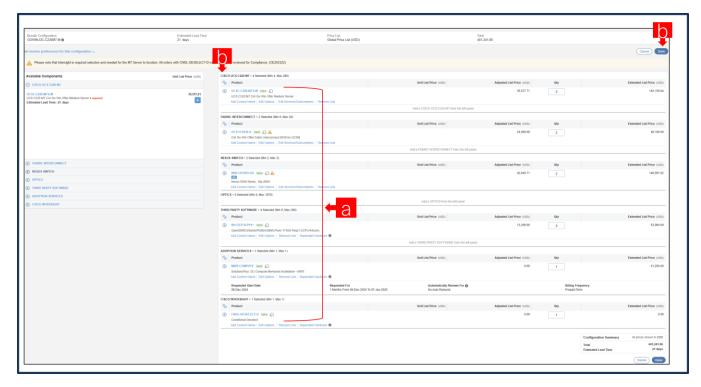
a. **CNDL-DESELECT-D** は、お客様が EA 契約を介して Cisco Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が Disti Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

## ステップ 24.



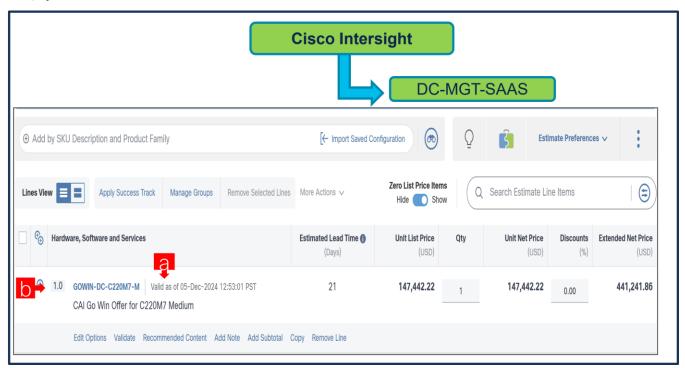
a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください。

ステップ 25.



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。

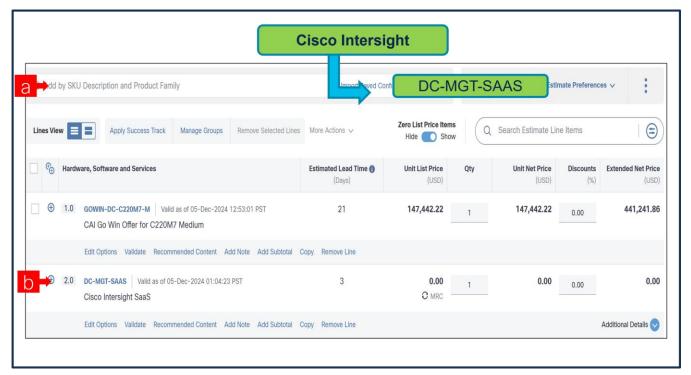
## ステップ 26.



a. MLB PID の構成が有効になり、行番号 1.0 は HW のみの構成を表します。

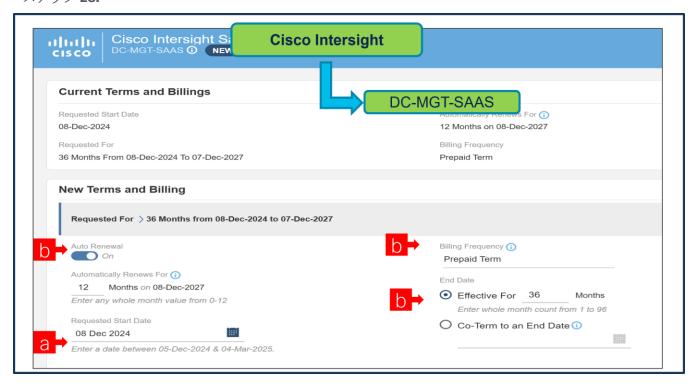
b. 以前に Cisco Intersight ソフトウェアを購入しておらず、SW のみの構成を表す Line 2.0 に追加する必要がある場合は、Intersight を選択する必要があります。

## ステップ 27.



- a. CCW で DC-MGT-SAAS を検索し、[追加] をクリックします
- b. Cisco Intersight ソフトウェアを以前に購入していない場合は、Intersight を選択する必要があります。 Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)]をクリックします。

## ステップ 28.



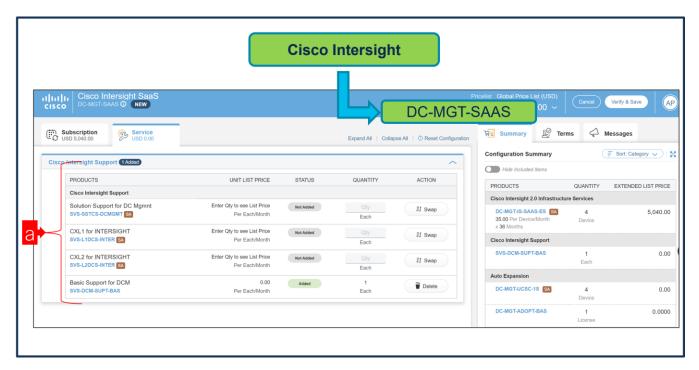
- a. **開始希望日 (RSD)**: Software-as-a-Service (SaaS) 製品を予約する際には、90 日先の開始希望日 (RSD) を選択することをお勧めします。
- b. **終了日(月単位の期間)**はデフォルトで **36 か月**に設定され、**自動更新(オン/オフ)**はデフォルトで**オン**に 設定され、**請求頻度** はデフォルトで**前払い期間**に設定されます。それに応じて設定を変更することもできます。

ステップ 29.



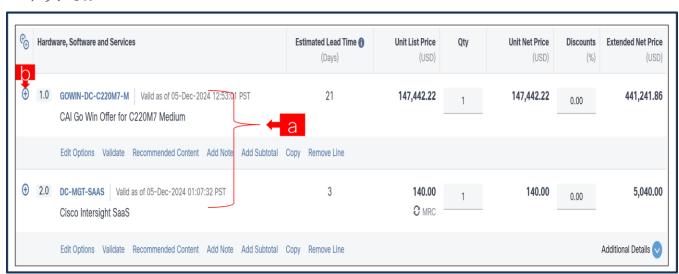
a. オファー DC-MGT-SAAS の下の Cisco Intersight 2.0 インフラストラクチャ サービス ライセンスの数量 は、選択されたサーバの数量と同じである必要があります。数量を入力します。

ステップ 30.



a. Cisco Intersight License には、個別のサポートが付属しています。基本組み込み型サポートはデフォルトの 選択です。お客様が HW の Solution Support または CX Success Track L1 または L2 にアップグレードする ことをお勧めします。

#### ステップ 31.



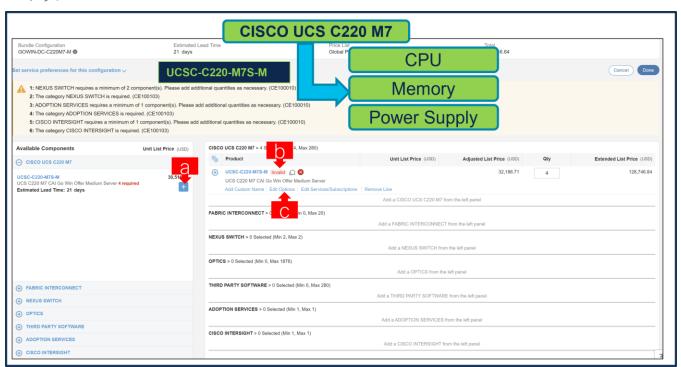
- a. これで MLB PID および DC-MGT-SAAS の構成が完了し、各製品のステータスが有効と表示されます。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。

シナリオ 2: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約を締結しているお客様 ステップ 1.



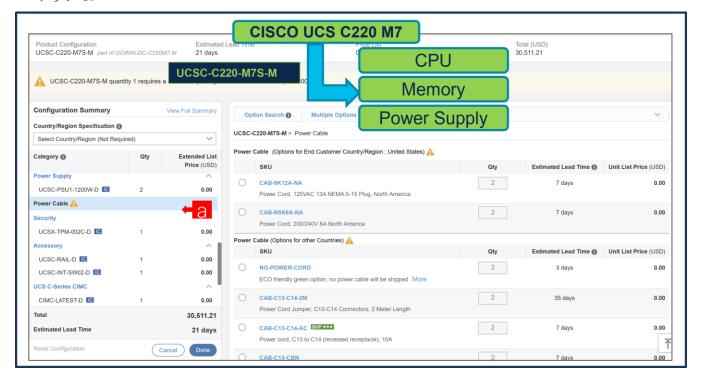
- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加(Add)]をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。

#### ステップ 2.



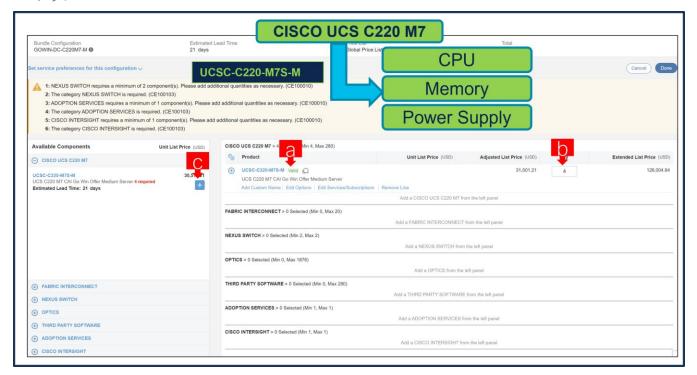
- a. ATO: UCSC-C220-M7S-M は、Category: CISCO UCS C220 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C220-M7S-M ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)] をクリックします。

## ステップ3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。

## ステップ 4.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

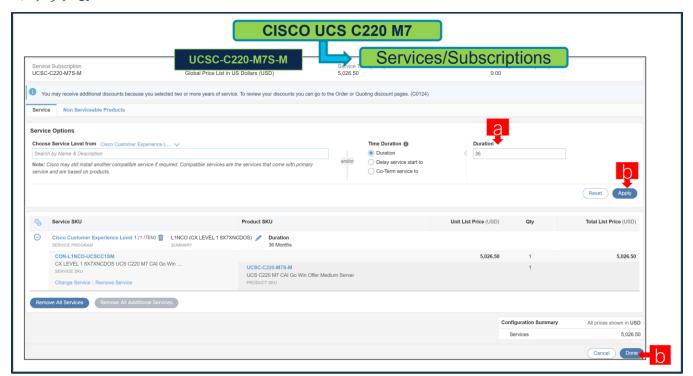
## ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

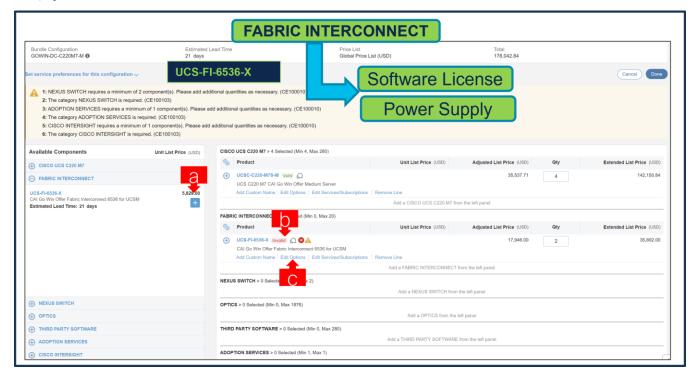
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

## ステップ 6.



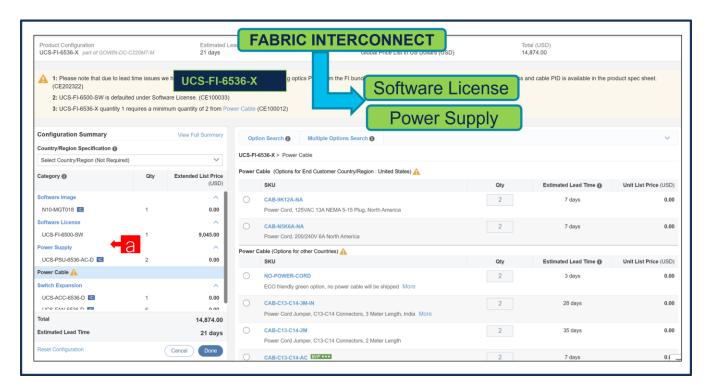
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

## ステップ7.



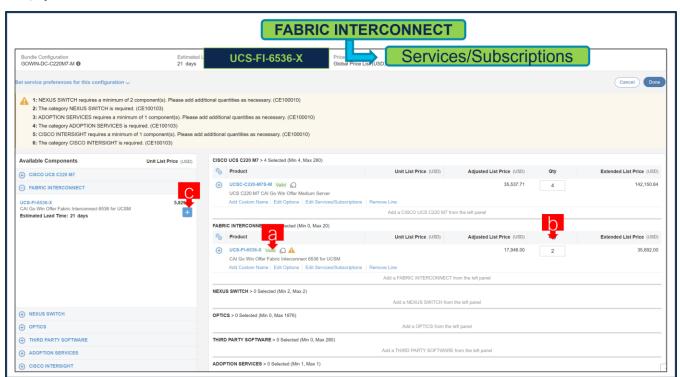
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ8.



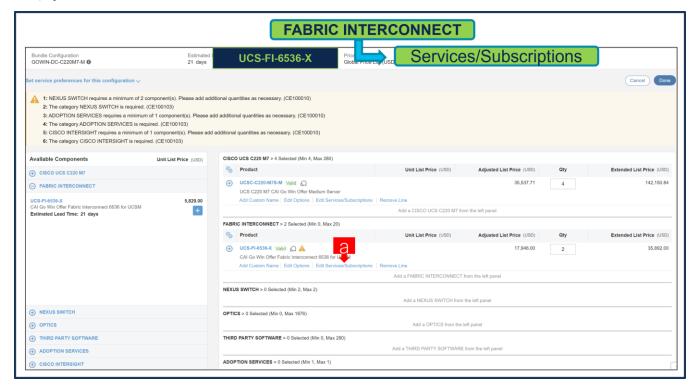
a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

## ステップ 9.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

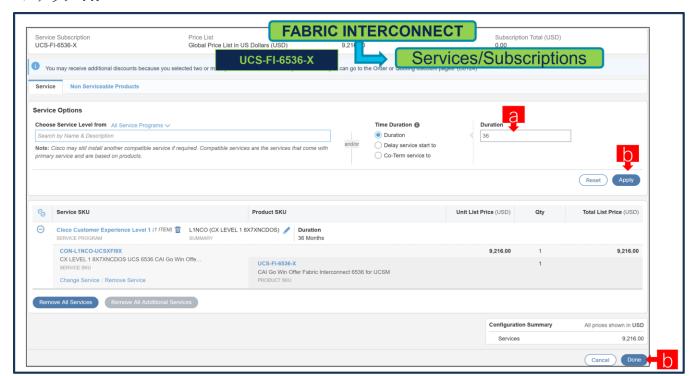
## ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

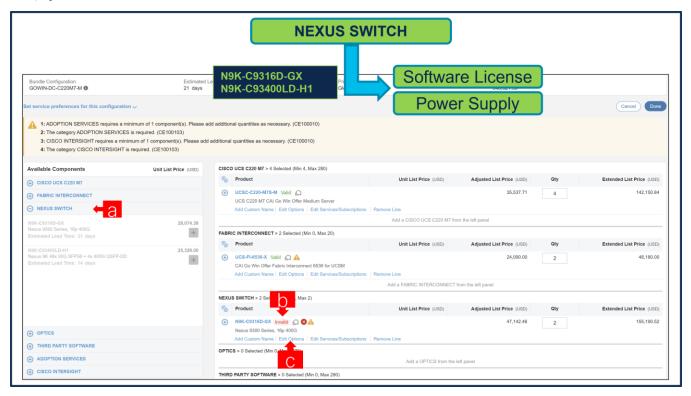
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

## ステップ 11.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] をクリックし、[完了 (Done)] をクリックします。

#### ステップ 12.

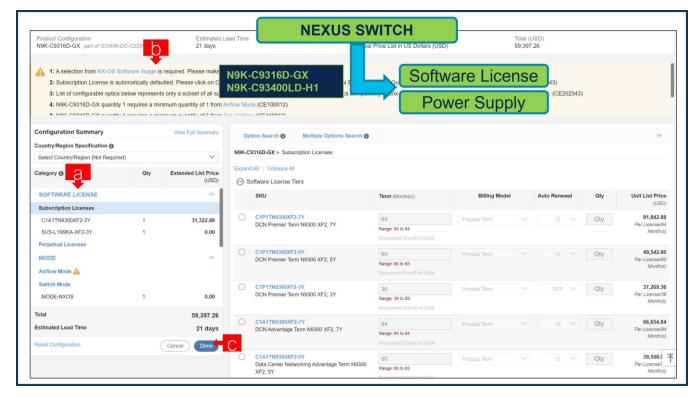


- a. Nexus スイッチ カテゴリから少なくとも 1 つの選択が必要です。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

### 注:

- FI: UCS-FI-6536-X が選択する場合、ユーザーは、N9K-C9316D-GX を 2 個選択する必要があります。
- FI: UCS-FI-6536-X が選択しない場合、ユーザーは、N9K-C93400LD-H1 を 2 個選択する必要があります。

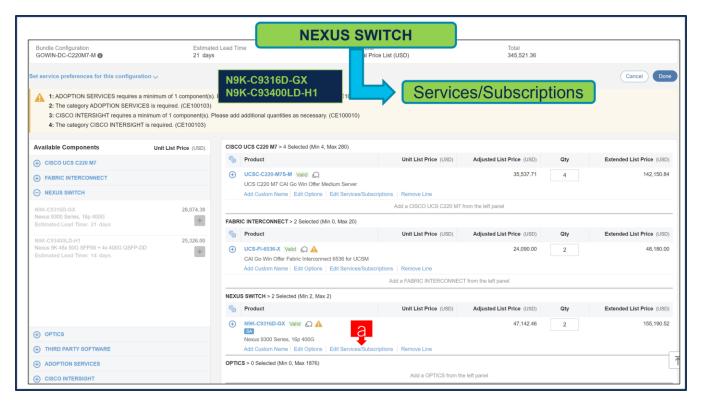
## ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら[完了 (Done)]をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンス オプションからC1-SUBS-OPTOUTを 選択してください。

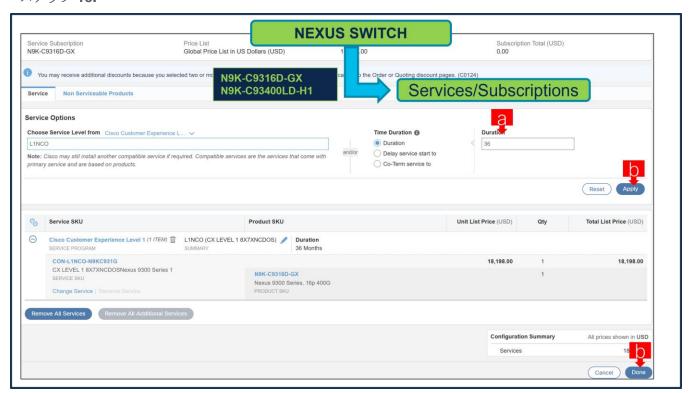
ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)]をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

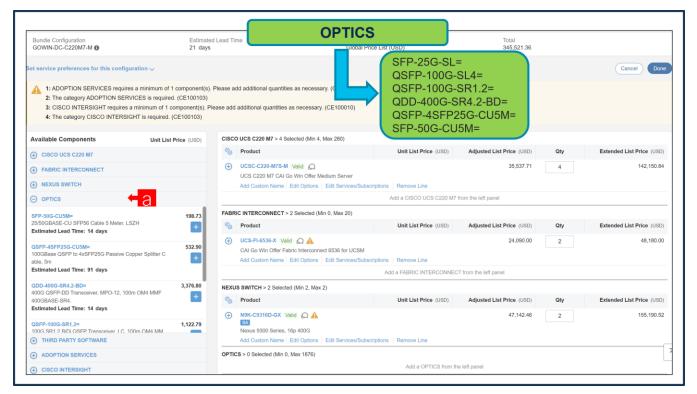
**注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および[完了 (Done)] をクリックします。

## ステップ 16.

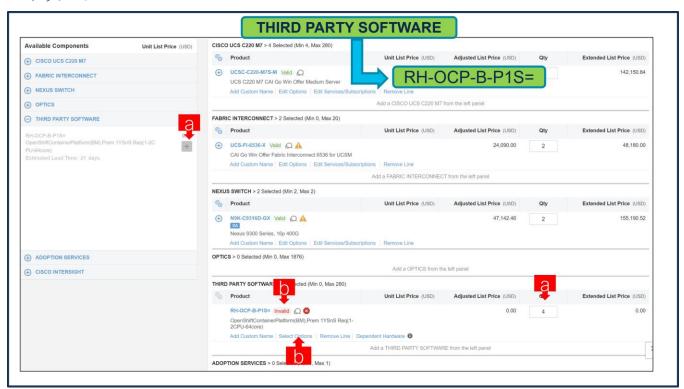


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

ステップ 17.

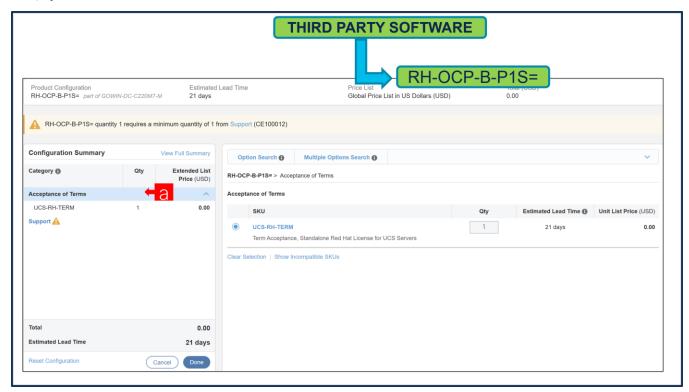
		OPTICS Reference Guide			
		A	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

ステップ 18.



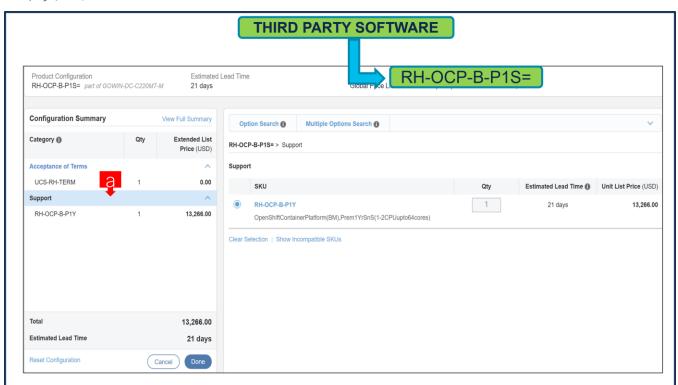
- a. サードパーティ ソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S= ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ 19.



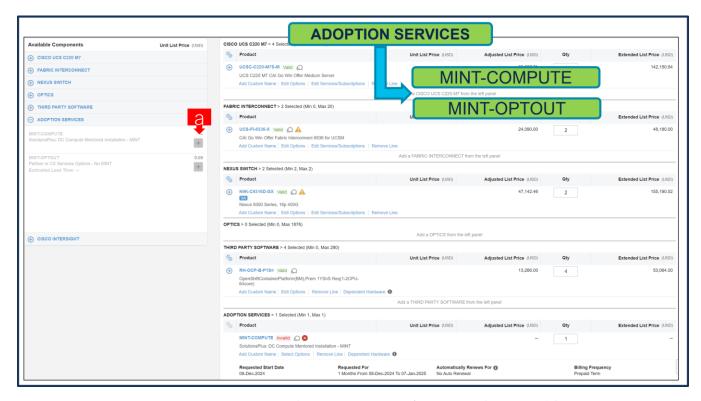
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

## ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

ステップ 21.



- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

## ステップ 22.



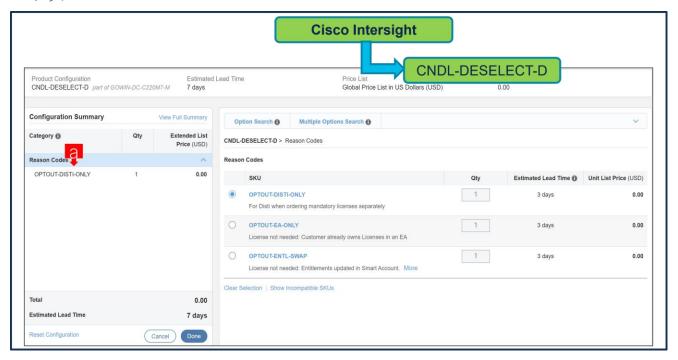
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

## ステップ 23.



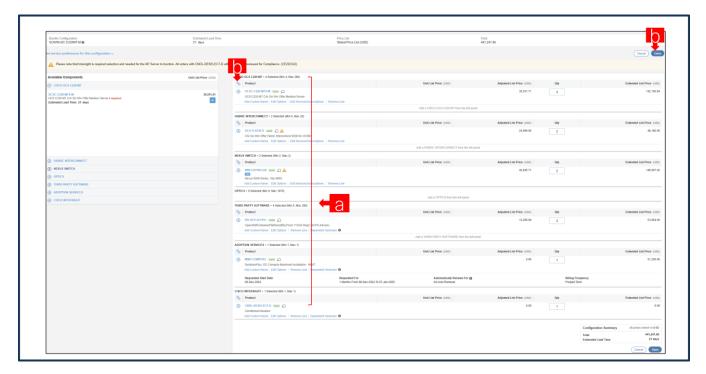
a. CNDL-DESELECT-D は、お客様が EA 契約を介して Cisco Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が Disti Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

## ステップ 24.



a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください

ステップ 25.



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了(Done)]をクリックします。

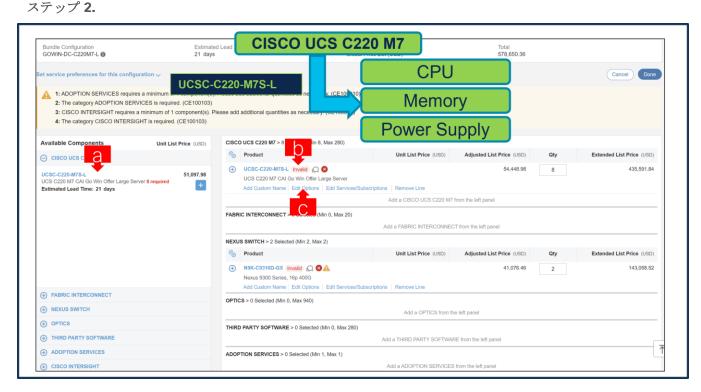
# GOWIN-DC-C220M7-L の注文プロセス

シスコを通じた購入方法(例:直接取引のお客様および第1階層パートナー)

シナリオ 1: Cisco Intersight Software License のエンタープライズ契約がないお客様 ステップ 1.

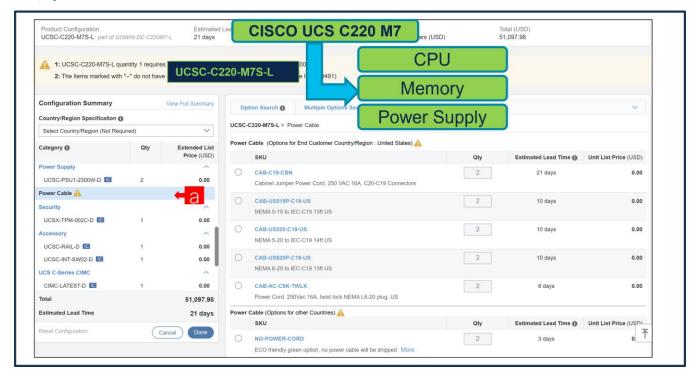


- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加 (Add)] をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。



- a. ATO: UCSC-C220-M7S-L は、Category: CISCO UCS C220 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C220-M7S-L ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)] をクリックします。

## ステップ3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。

### ステップ 4.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

## ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

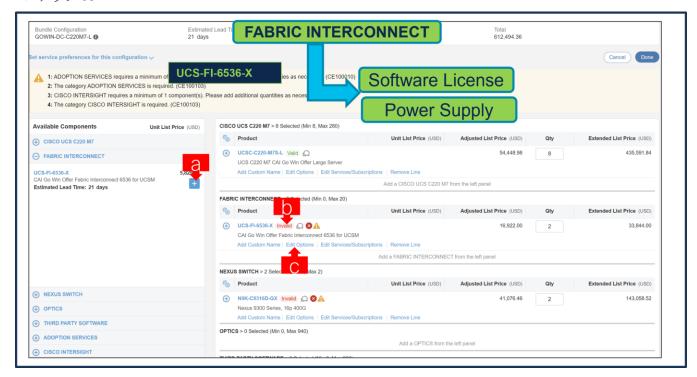
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 6.



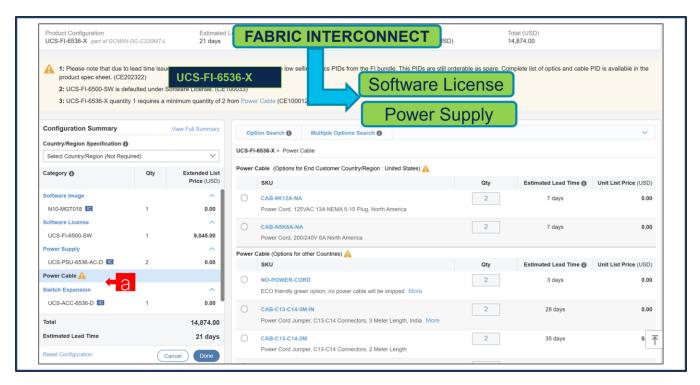
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

### ステップ7.



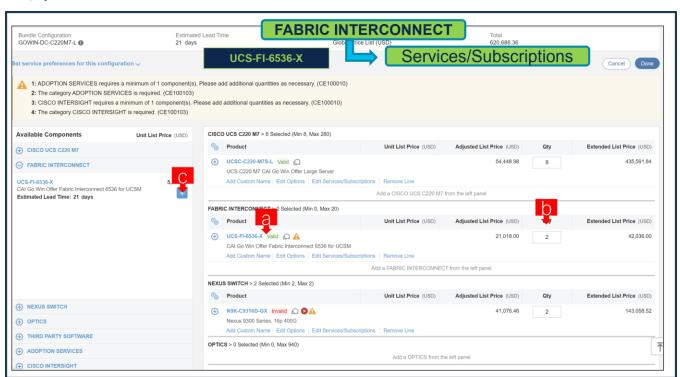
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

### ステップ8.



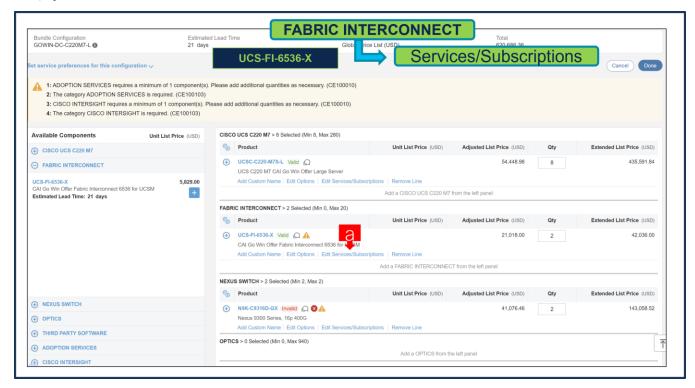
a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

### ステップ 9.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

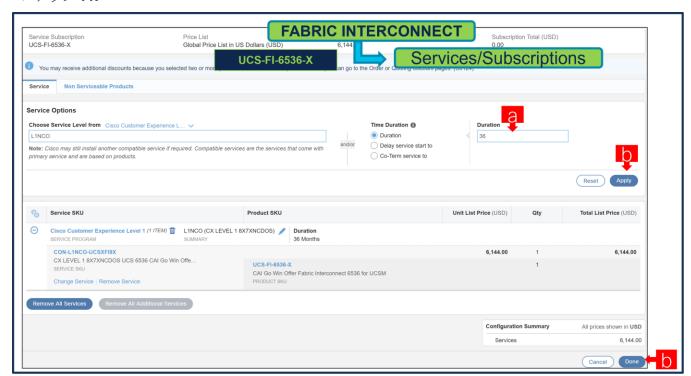
### ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

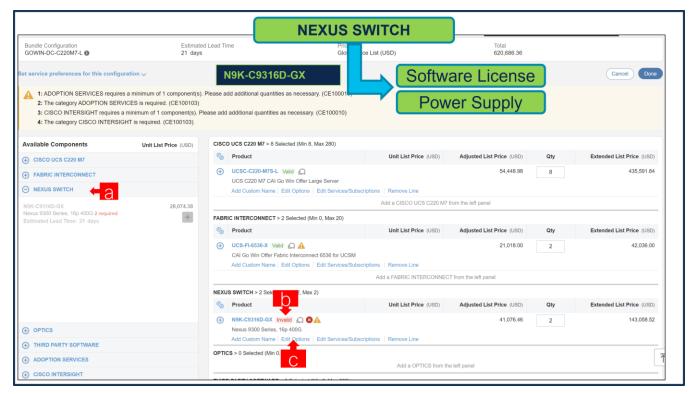
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 11.

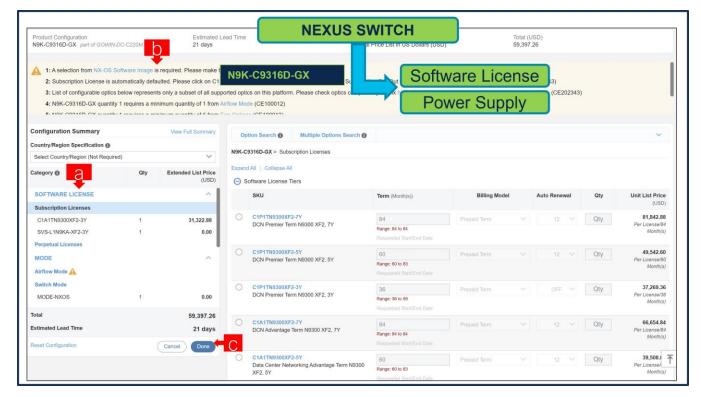


- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用(Apply)]をクリックし、[完了(Done)]をクリックします。

### ステップ 12.



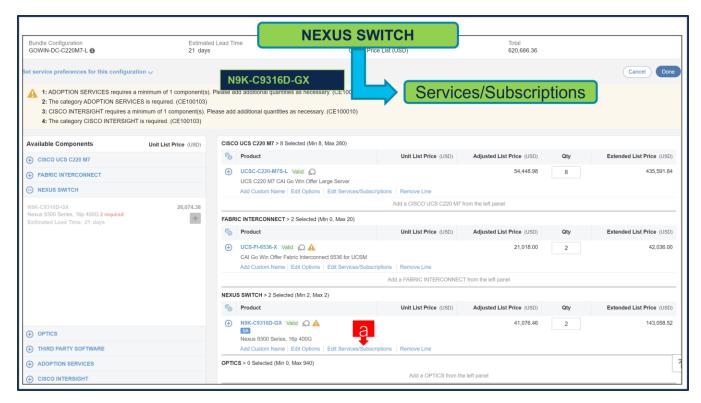
- a. ATO: N9K-C9316D-GX は、NEXUS SWITCH カテゴリから 2 個の数量で事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら「完了(Done)]をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を選択してください。

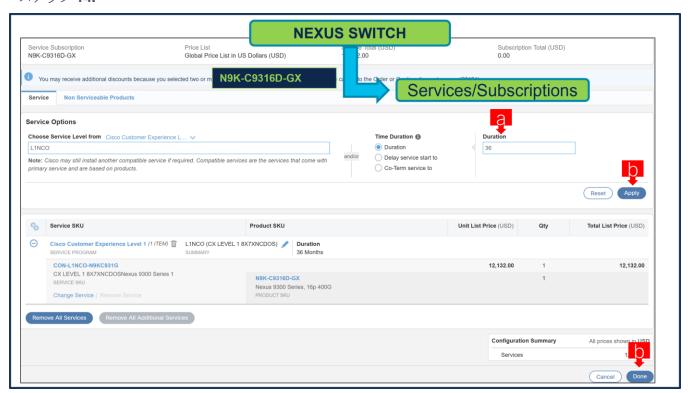
ステップ 13.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

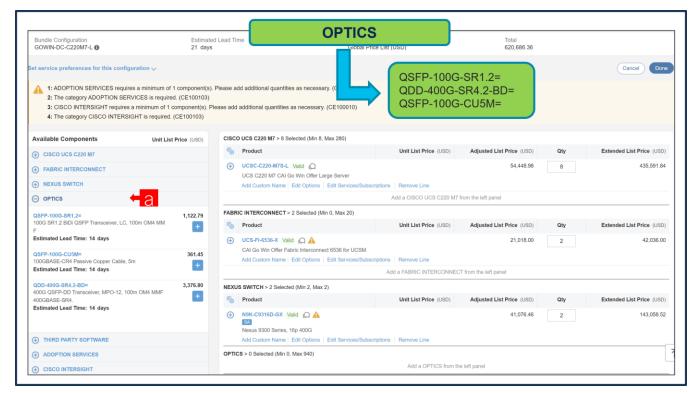
**注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 14.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および[完了 (Done)] をクリックします。

### ステップ 15.

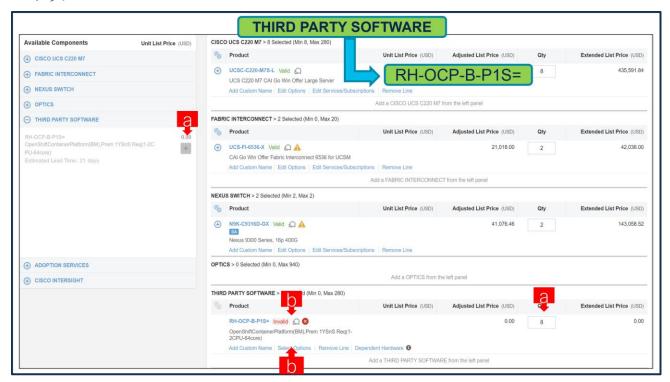


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

ステップ 16.

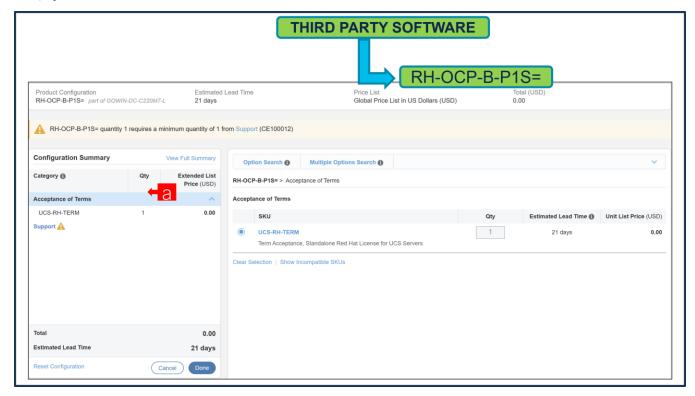
		OPTICS Refe	erence Guide		
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

ステップ 17.



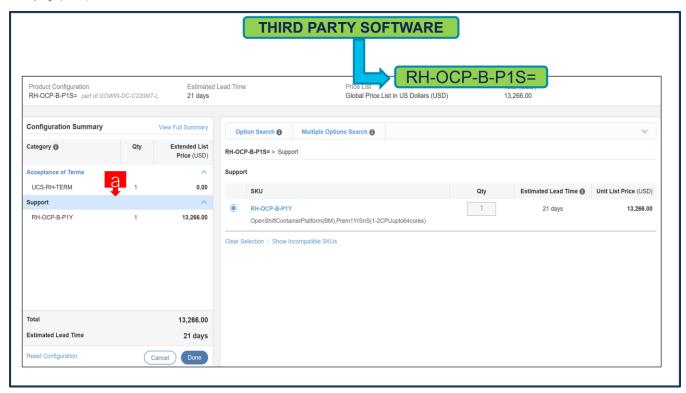
- a. サードパーティ ソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S= ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ 18.



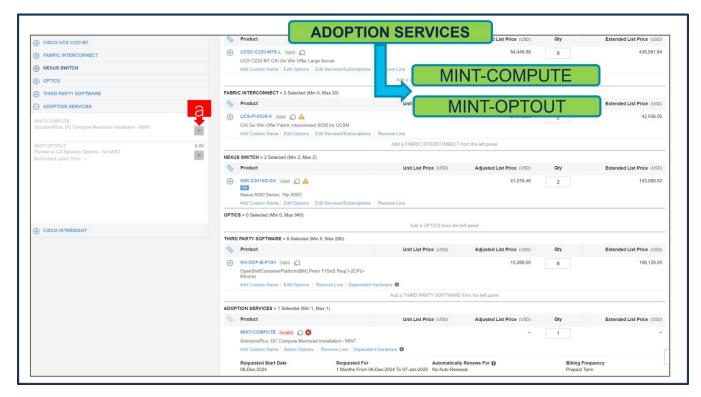
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

### ステップ 19.



a. サポート オプションを選択します。

ステップ 20.



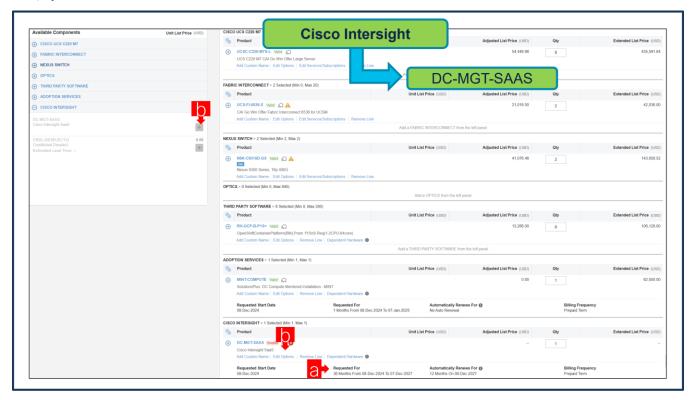
- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

#### ステップ 21.



a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

### ステップ 22.



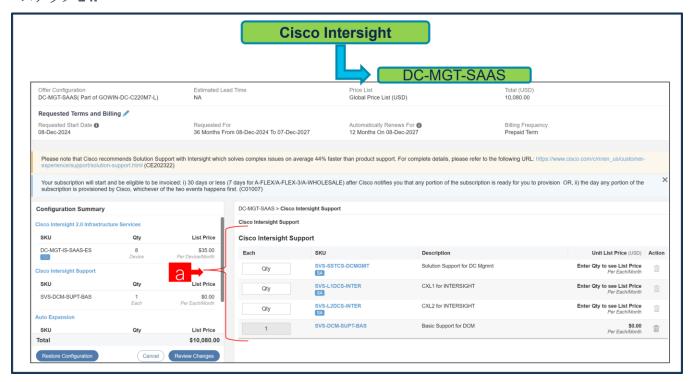
- a. ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と同調させることをお勧めします。
- b. Cisco Intersight ソフトウェアを以前に購入していない場合は、Intersight を選択する必要があります。「追加 (ADD)」をクリックして選択してください[オプションの編集(Edit Options)]をクリックします。

#### ステップ 23.



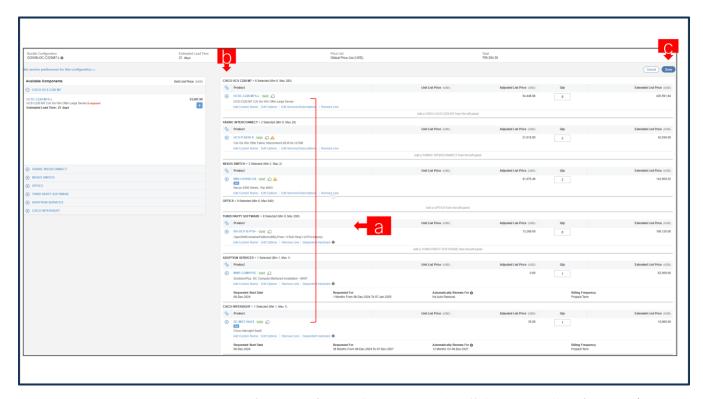
- a. 希望開始日 (RSD) は、HW Ship Date に依存するようになり、HW が出荷されると自動的に開始されます。 RSD を変更すると、ソフトウェアは選択した RSD またはハードウェア出荷日のいずれか遅い方から開始さ れます。
- b. 終了日(月単位の期間)はデフォルトで 36 か月に設定され、自動更新(オン/オフ)はデフォルトでオンに 設定され、**請求頻度** はデフォルトで**前払い期間**に設定されます。それに応じて設定を変更することもできま す。

### ステップ 24.



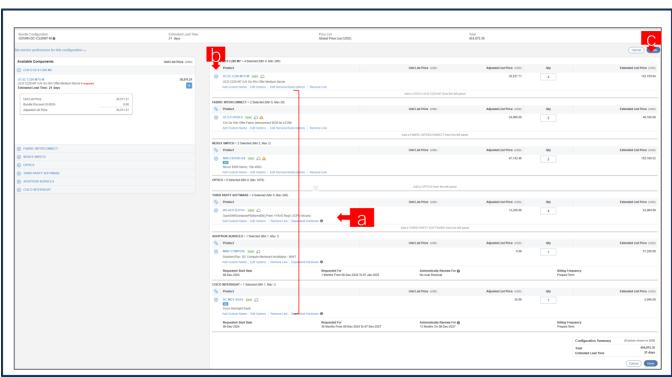
a. オファー DC-MGT-SAAS の下の Cisco Intersight 2.0 インフラストラクチャ サービス ライセンスの数量 は、選択されたサーバの数量と同じである必要があります。数量を入力します。

ステップ 25.



a. Cisco Intersight License には、個別のサポートが付属しています。基本組み込み型サポートはデフォルトの選択です。しかし、ハードウェアとソフトウェアの間で一貫した SLA 応答時間を確保するために、CX Success Track レベル 1 またはレベル 2 にアップグレードすることをお勧めします。

## ステップ **26.**



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。

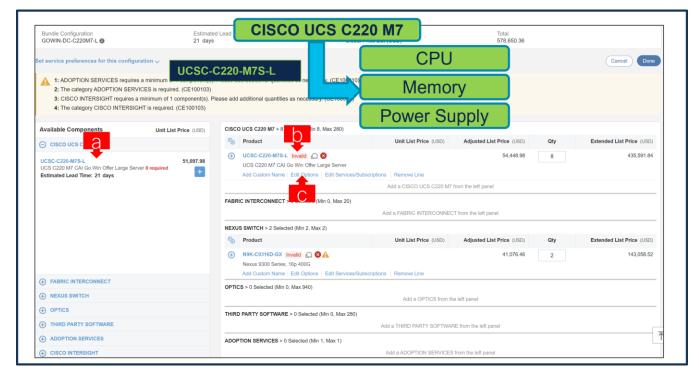
c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。

シナリオ 2: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約を締結しているお客様 ステップ 1.



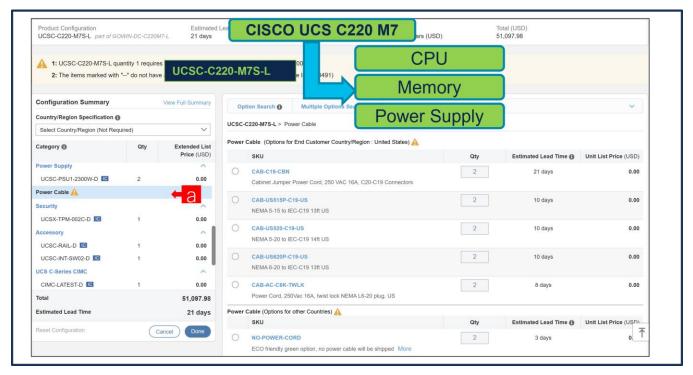
- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加(Add)]をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。

ステップ 2.



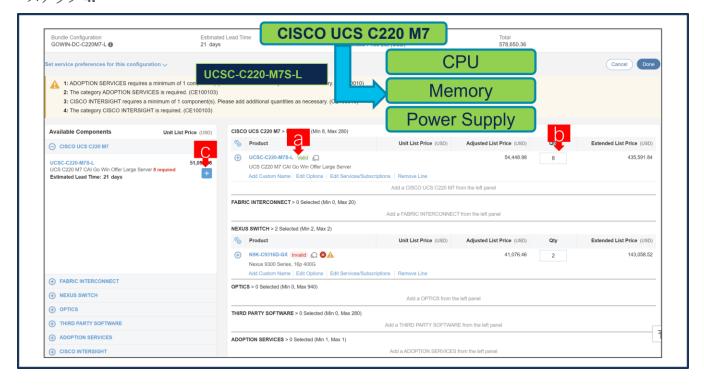
- a. ATO: UCSC-C220-M7S-L は、Category: CISCO UCS C220 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C220-M7S-L ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)]をクリックします。

## ステップ3.



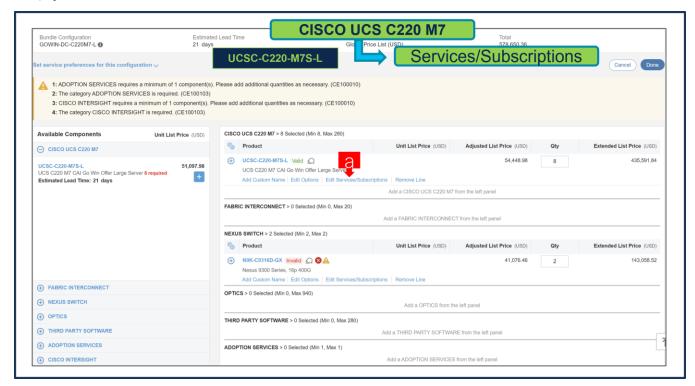
a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。

#### ステップ 4.



- a. ステータスには現在、「有効 (Valid)」として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

#### ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

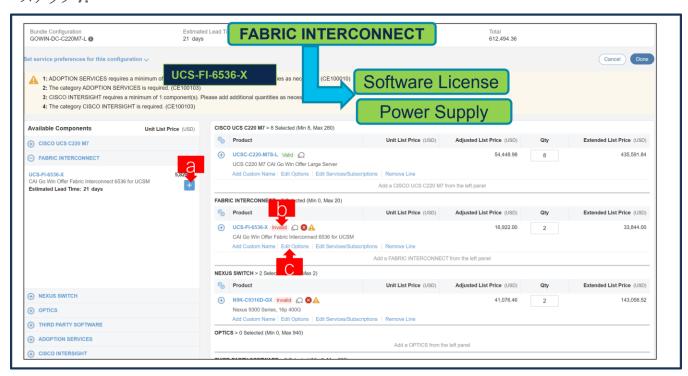
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

ステップ 6.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用(Apply)]をクリックし、[完了(Done)]をクリックします。

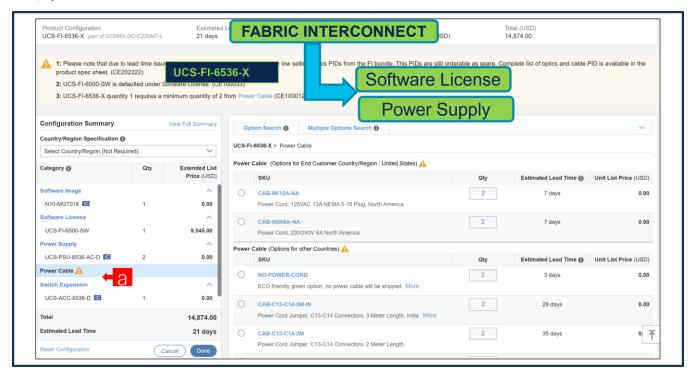
### ステップ7.



- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。

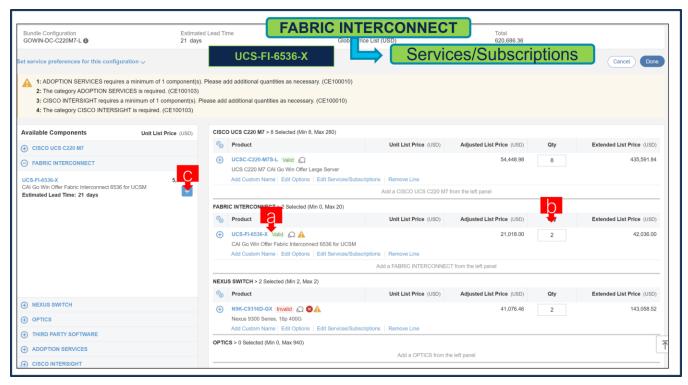
c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

#### ステップ8.



a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

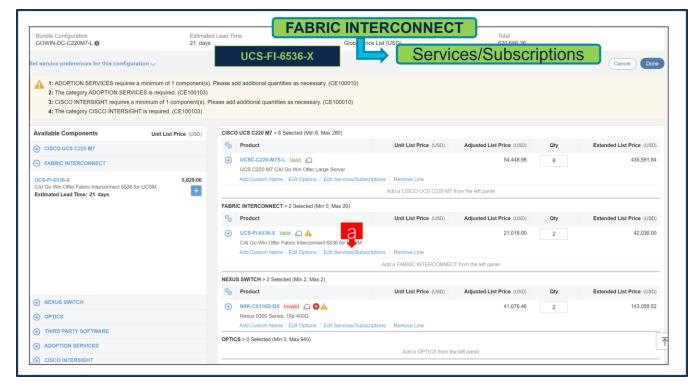
## ステップ 9.



a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。

- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

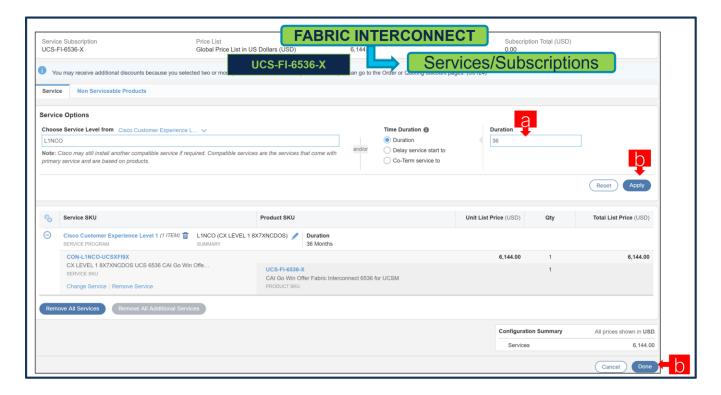
### ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集(Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

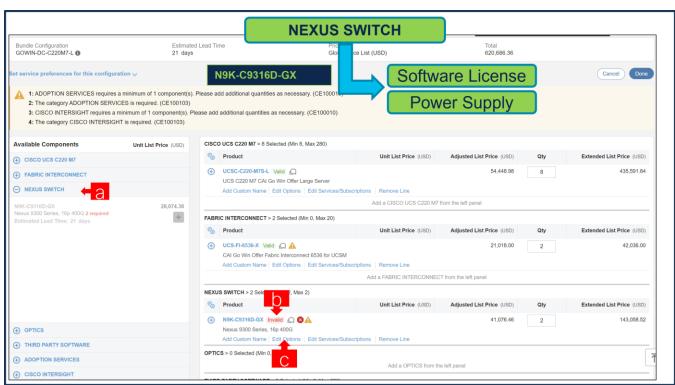
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

ステップ 11.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

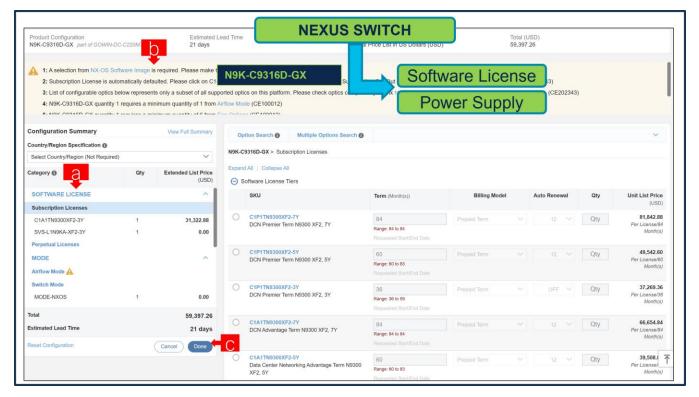
### ステップ 12.



- a. ATO: N9K-C9316D-GX は、NEXUS SWITCH カテゴリから 2 個の数量で事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。

c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

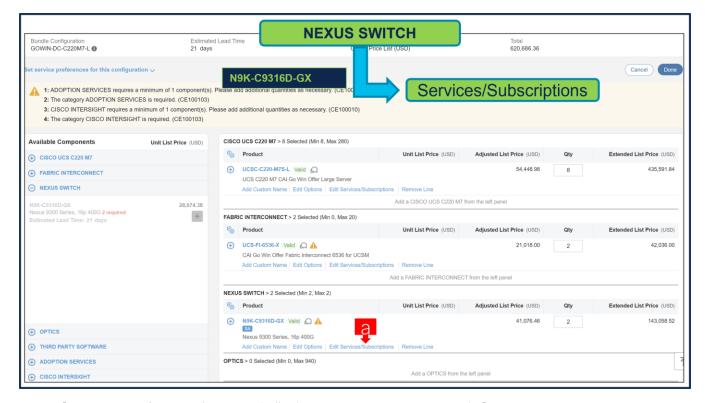
## ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら [完了 (Done) ] をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を 選択してください。

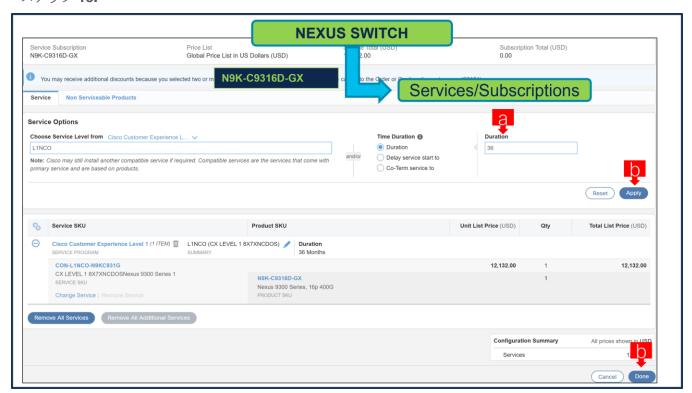
### ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

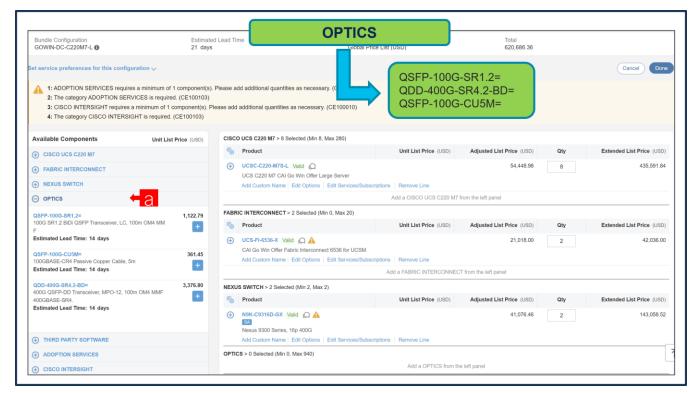
**注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および [完了 (Done)] をクリックします。

### ステップ 16.

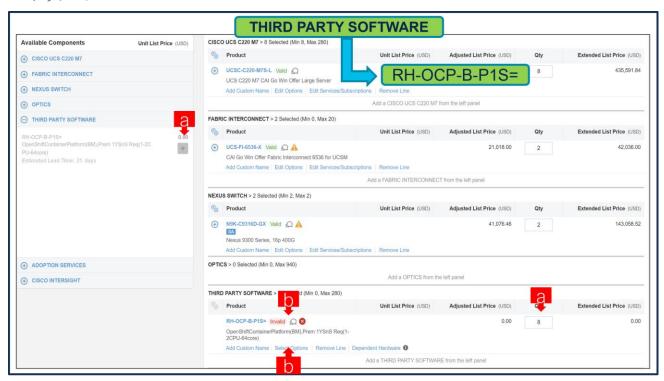


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

## ステップ 17.

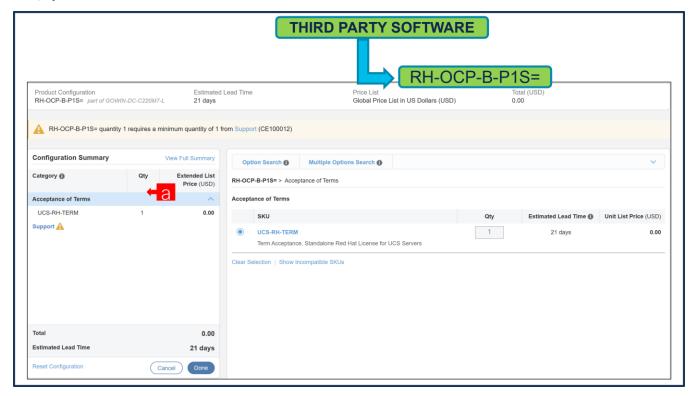
		OPTICS Refe	erence Guide		
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

### ステップ 18.



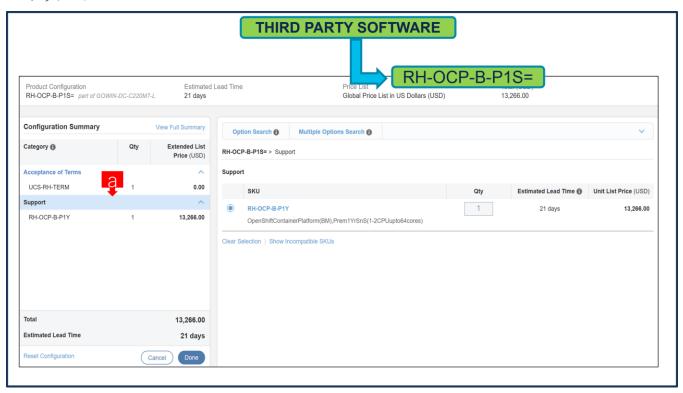
- a. サードパーティ ソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S=ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ 19.



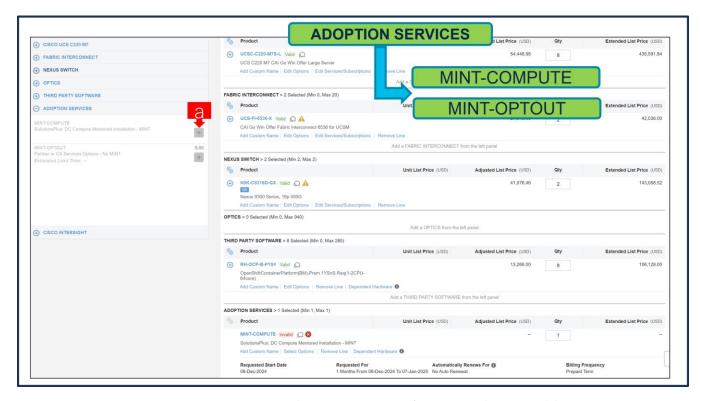
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

### ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

ステップ 21.



- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

#### ステップ 22.



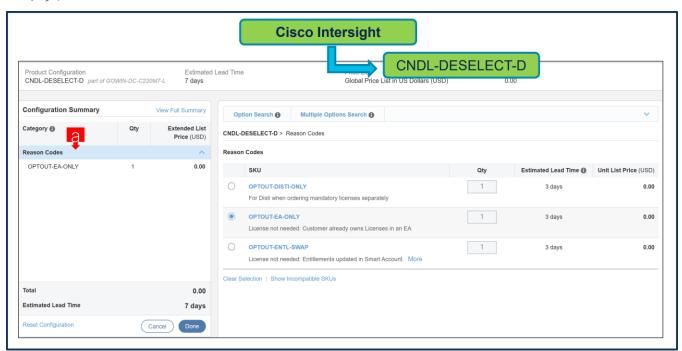
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

## ステップ 23.



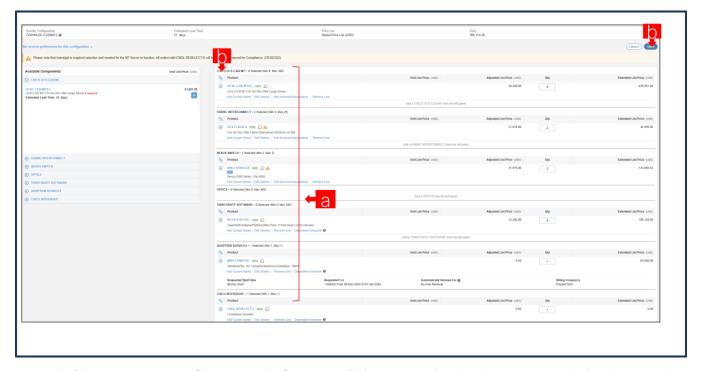
a. **CNDL-DESELECT-D** は、お客様が **EA** 契約を介して **Cisco** Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が **Disti** Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

#### ステップ 24.



a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください

ステップ **25.** 



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。

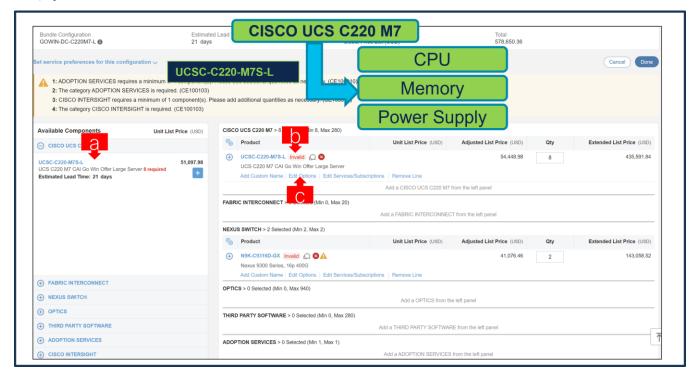
# ディストリビュータを通じた購入方法(例:直接取引のお客様および第1階層パートナー)

シナリオ 1: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約がないお客様 ステップ 1.

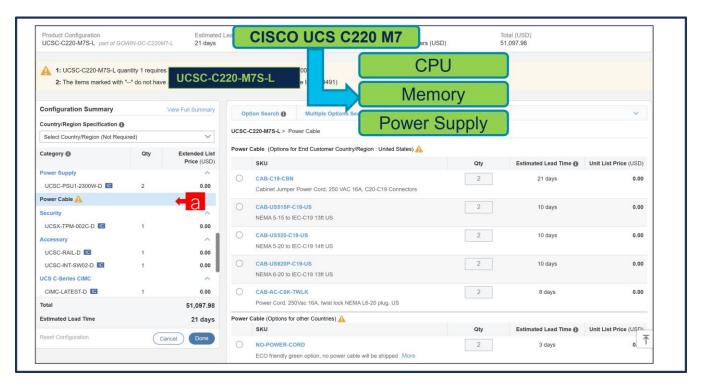


- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加 (Add)] をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)]をクリックします。

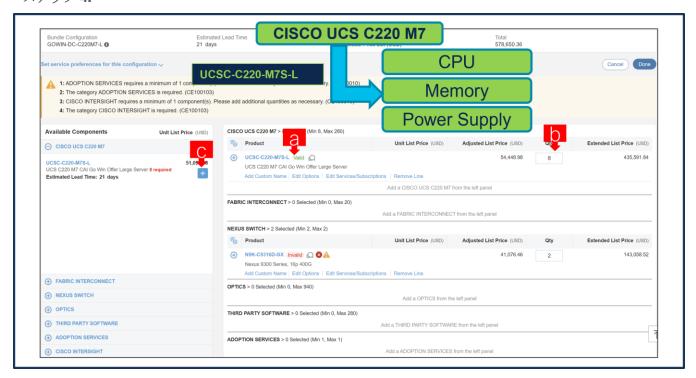
#### ステップ 2.



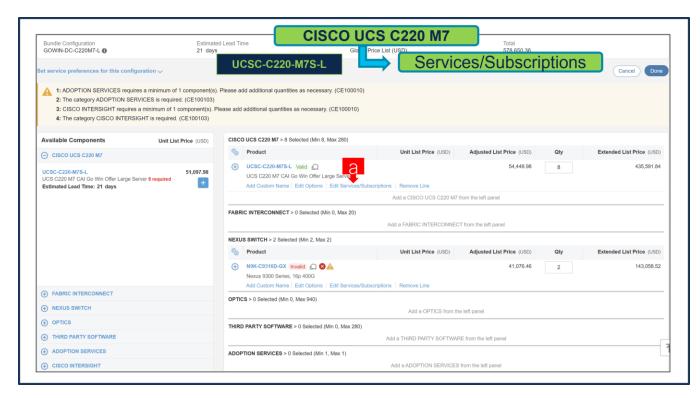
- a. ATO: UCSC-C220-M7S-L は、Category: CISCO UCS C220 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C220-M7S-L ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)] をクリックします。 ステップ 3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。 ステップ 4.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。 ステップ 5.



- a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。
- 注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

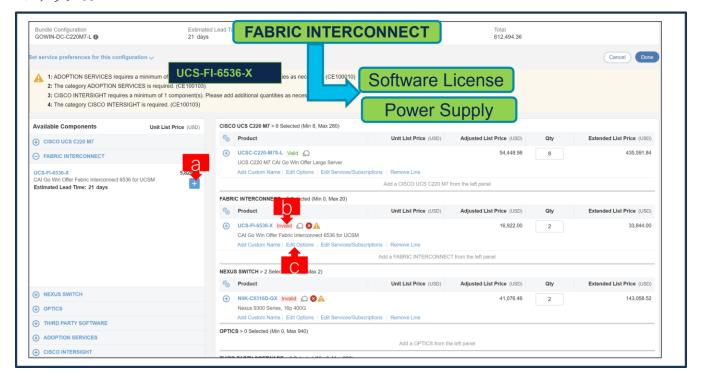
# ステップ 6.



a. [期間 (Term Duration)] を入力します。

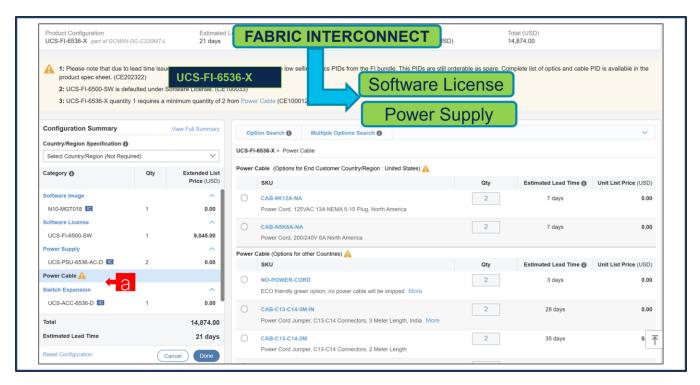
b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

## ステップ7.



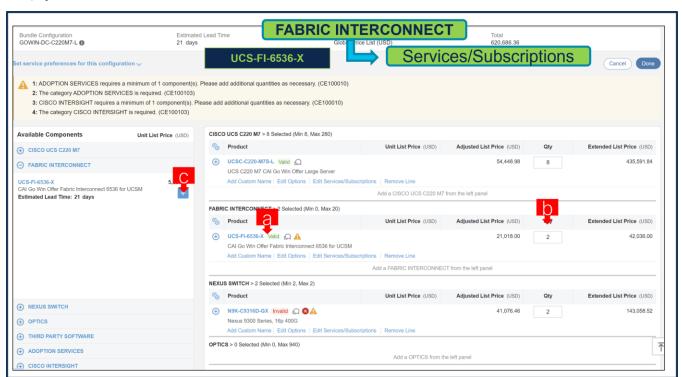
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

### ステップ8.



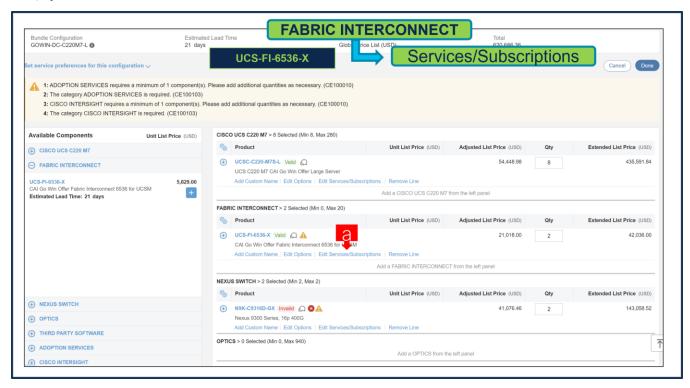
a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

### ステップ 9.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

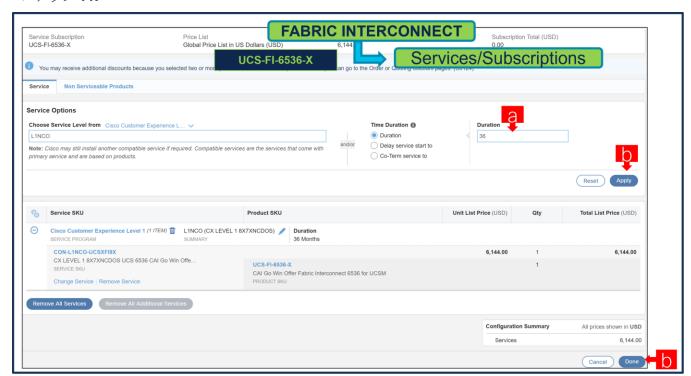
## ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

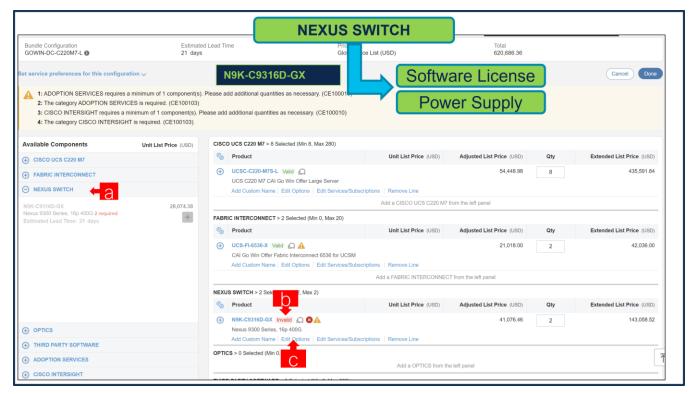
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 11.



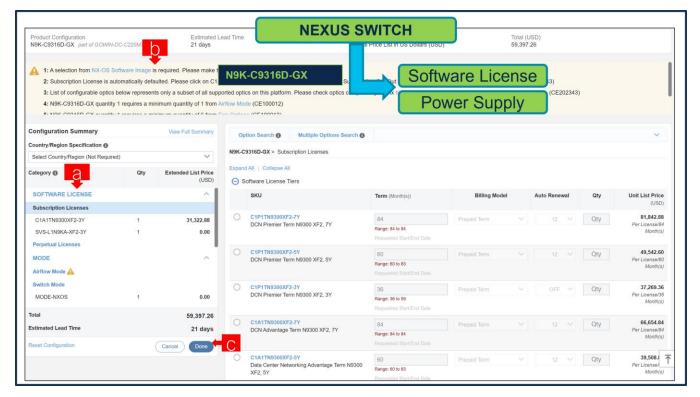
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用(Apply)]をクリックし、[完了(Done)]をクリックします。

## ステップ 12.



- a. ATO: N9K-C9316D-GX は、NEXUS SWITCH カテゴリから 2 個の数量で事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

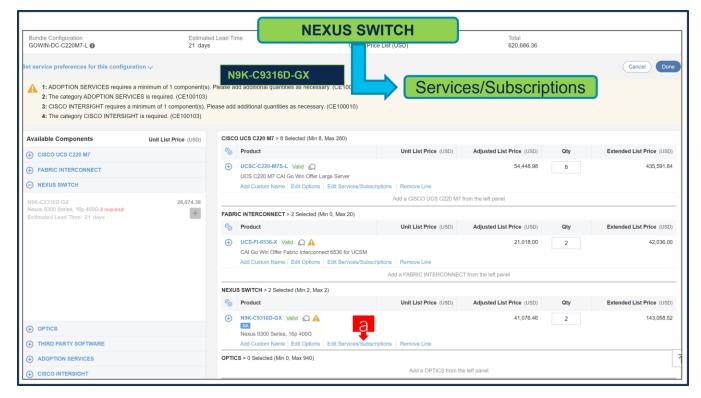
## ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら「完了(Done)]をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を選択してください。

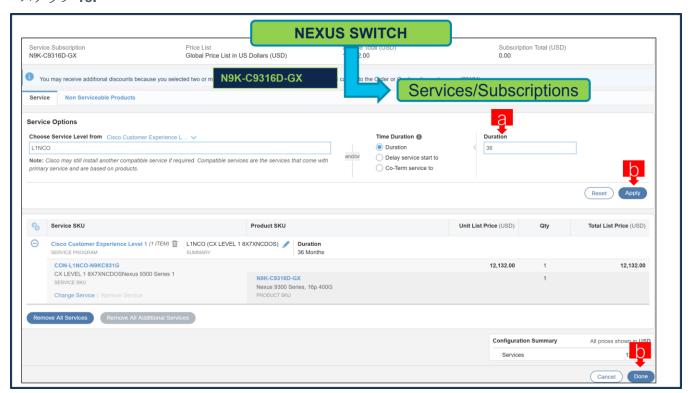
ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集(Edit Services/Subscriptions)]をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

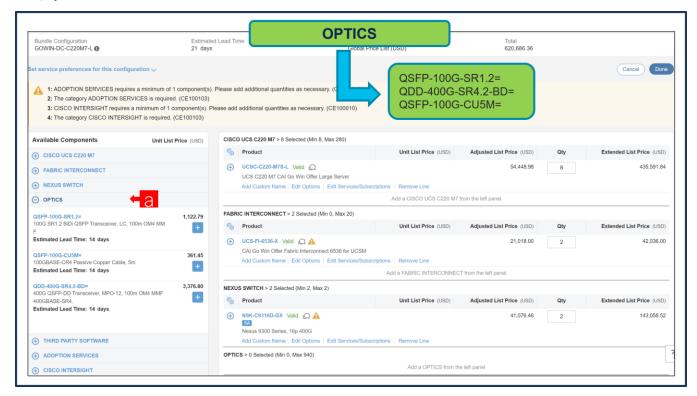
**注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および[完了 (Done)] をクリックします。

## ステップ 16.

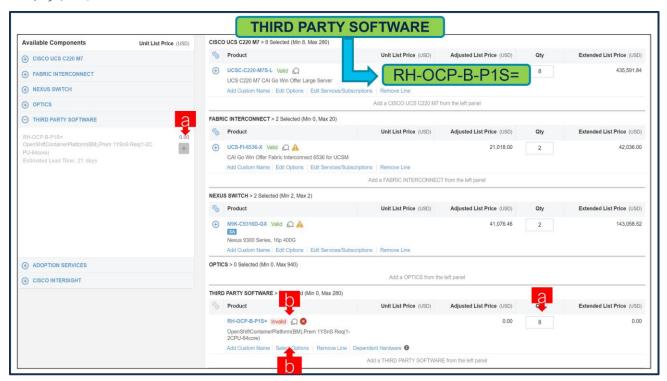


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

# ステップ **17.**

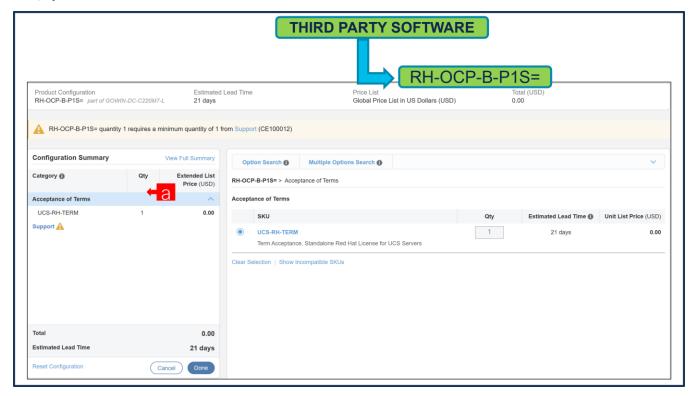
		OPTICS Refe	erence Guide		
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

## ステップ 18.



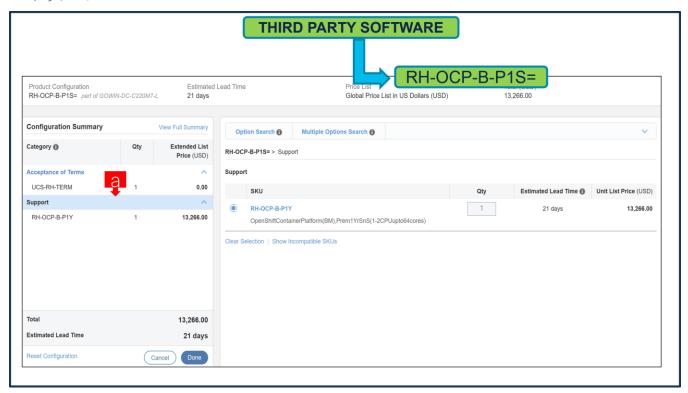
- a. サードパーティ ソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S= ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

# ステップ 19.



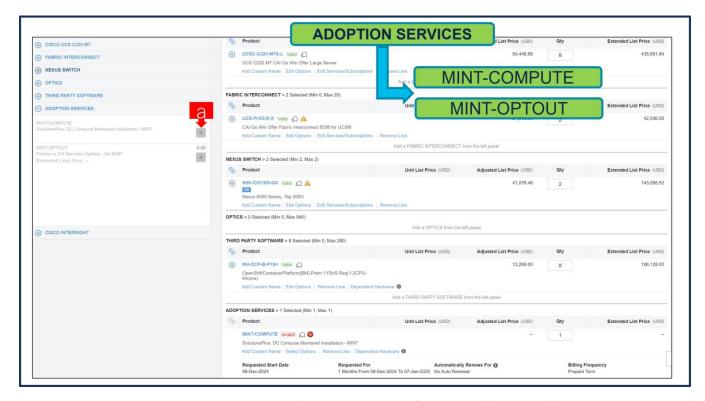
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

## ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

ステップ 21.



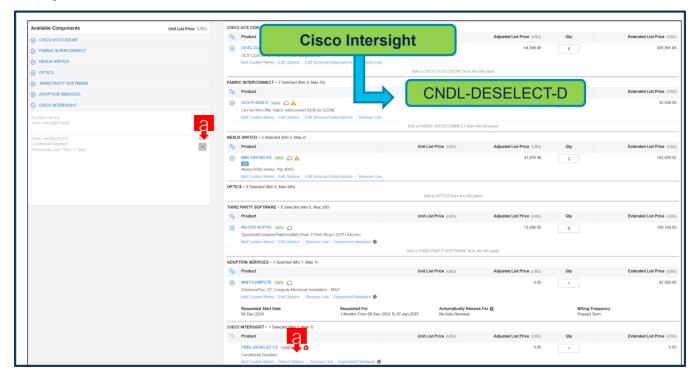
- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

#### ステップ 22.



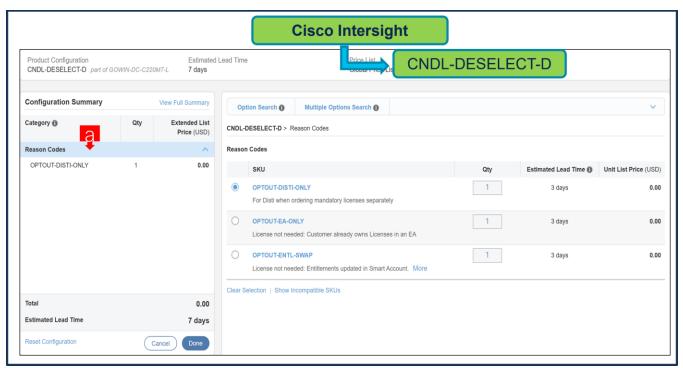
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

# ステップ 23.



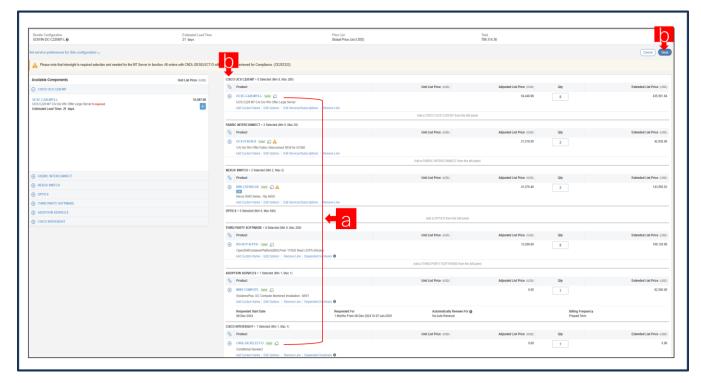
a. **CNDL-DESELECT-D** は、お客様が **EA** 契約を介して **Cisco** Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が **Disti** Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

## ステップ 24.



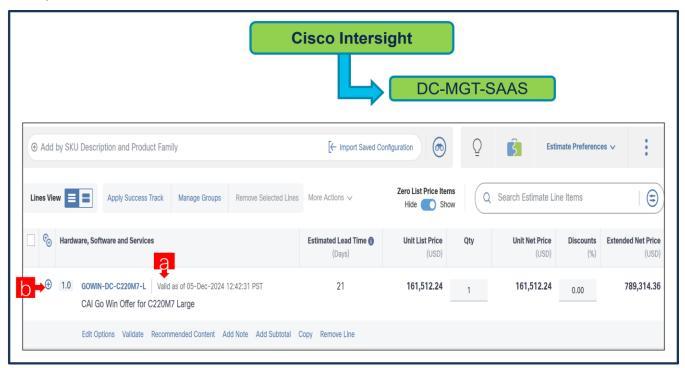
a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください。

ステップ 25.



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。

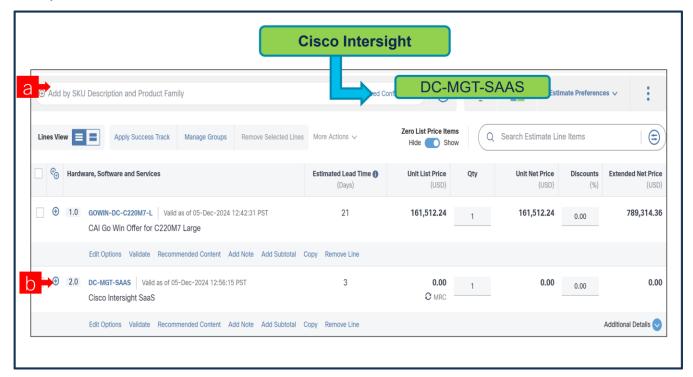
# ステップ 26.



a. サードパーティ ソフトウェア: MLB PID の構成が有効になり、行番号 1.0 は HW のみの構成を表します。

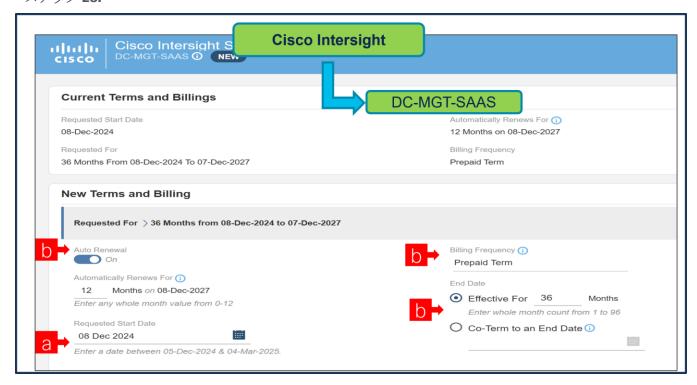
b. 以前に Cisco Intersight ソフトウェアを購入しておらず、SW のみの構成を表す Line 2.0 に追加する必要がある場合は、Intersight を選択する必要があります。

## ステップ 27.



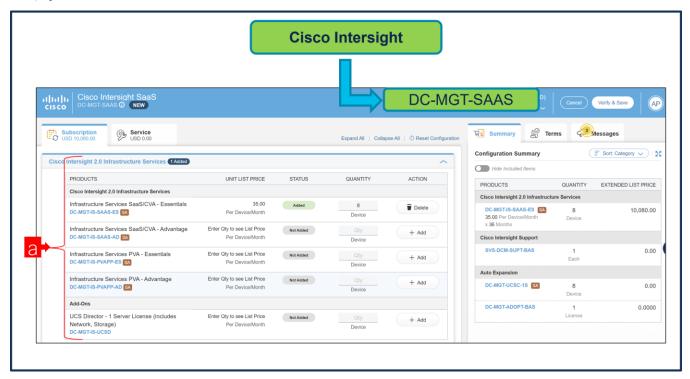
- a. CCW で DC-MGT-SAAS を検索し、「追加」 をクリックします
- b. Cisco Intersight ソフトウェアを以前に購入していない場合は、Intersight を選択する必要があります。 Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)]をクリックします。

## ステップ 28.



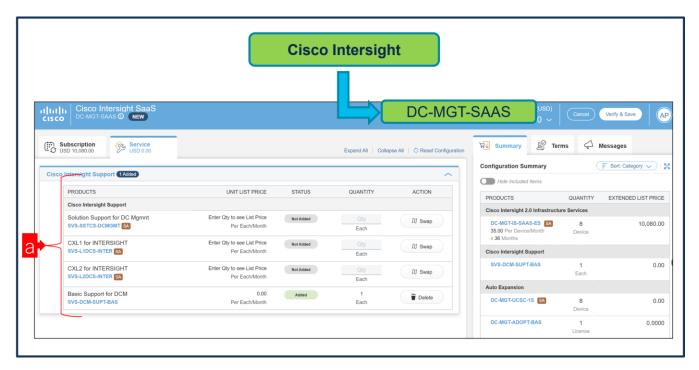
- a. **開始希望日 (RSD)**: Software-as-a-Service (SaaS) 製品を予約する際には、90 日先の開始希望日 (RSD) を選択することをお勧めします。
- b. **終了日(月単位の期間)**はデフォルトで **36 か月**に設定され、**自動更新(オン/オフ)**はデフォルトで**オン**に 設定され、**請求頻度** はデフォルトで**前払い期間**に設定されます。それに応じて設定を変更することもできます。

ステップ 29.



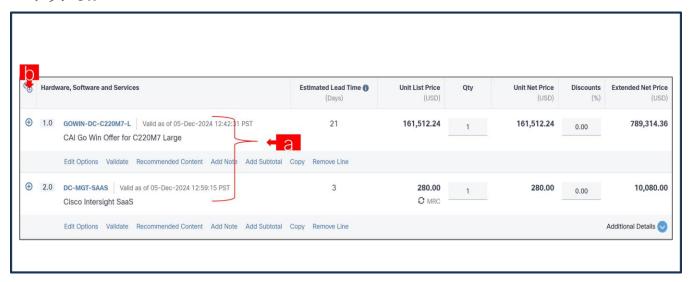
a. オファー DC-MGT-SAAS の下の Cisco Intersight 2.0 インフラストラクチャ サービス ライセンスの数量 は、選択されたサーバの数量と同じである必要があります。数量を入力します。

ステップ 30.



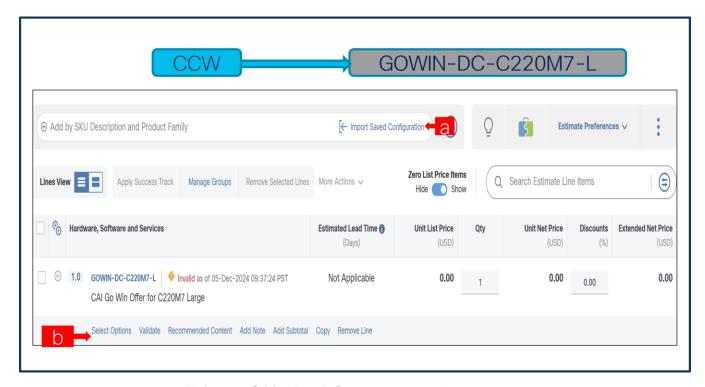
a. Cisco Intersight License には、個別のサポートが付属しています。基本組み込み型サポートはデフォルトの 選択です。お客様が HW の Solution Support または CX Success Track L1 または L2 にアップグレードする ことをお勧めします。

#### ステップ 31.



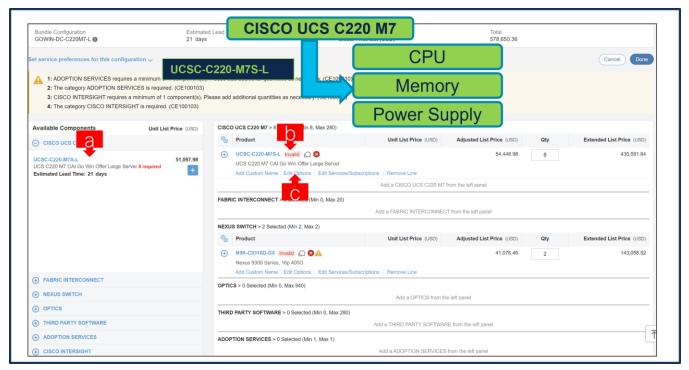
- a. これで MLB PID および DC-MGT-SAAS の構成が完了し、各製品のステータスが有効と表示されます。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。

シナリオ 2: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約を締結しているお客様 ステップ 1.



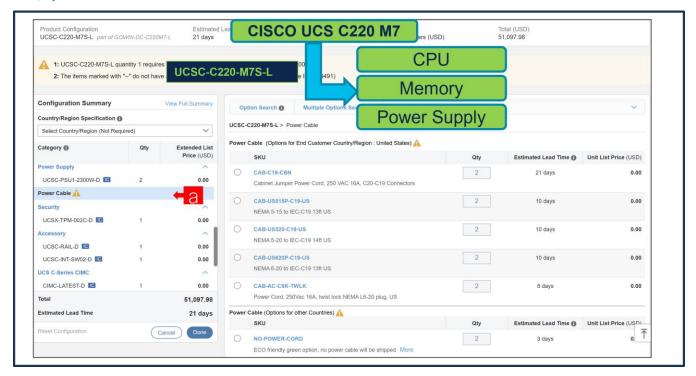
- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加 (Add)] をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。

## ステップ **2.**

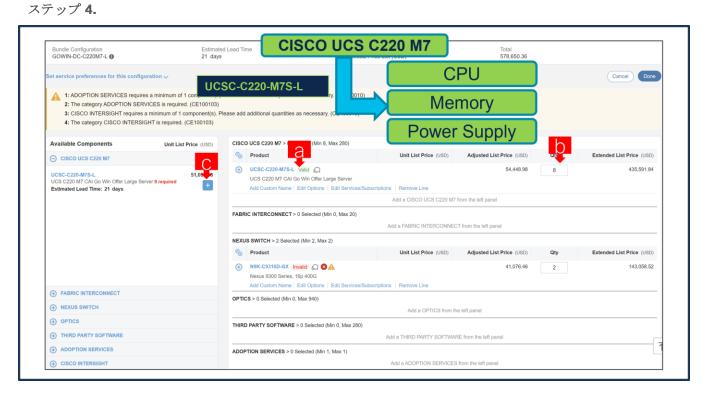


- a. ATO: UCSC-C220-M7S-L は、Category: CISCO UCS C220 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C220-M7S-L ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)] をクリックします。

## ステップ3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

# ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

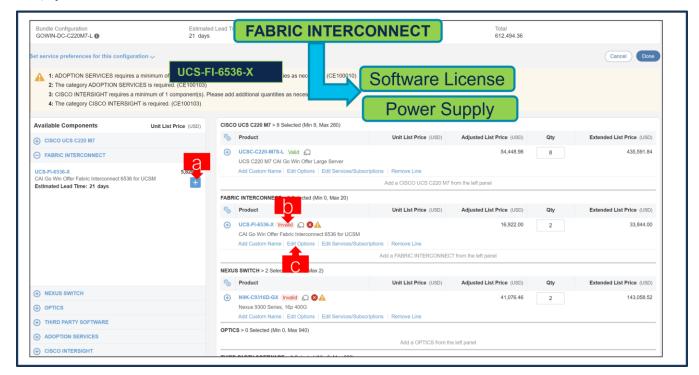
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 6.



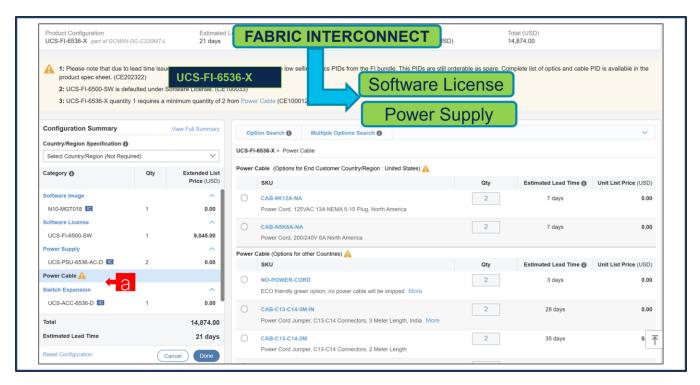
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

## ステップ7.



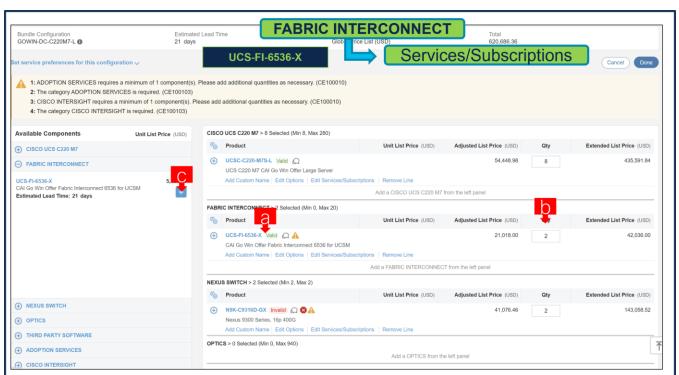
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

#### ステップ8.



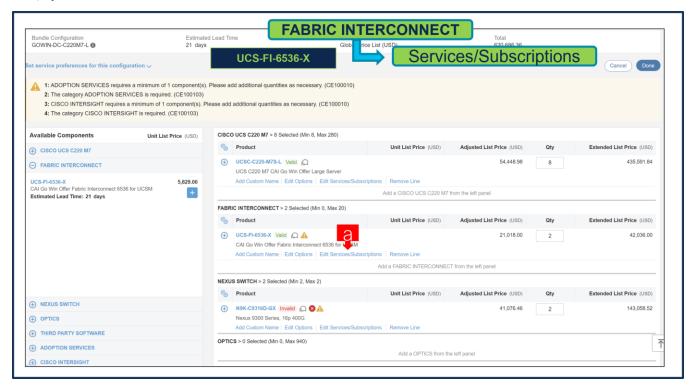
a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

## ステップ 9.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

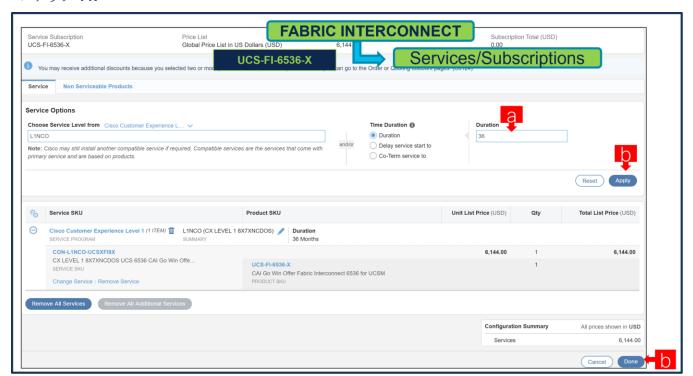
## ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

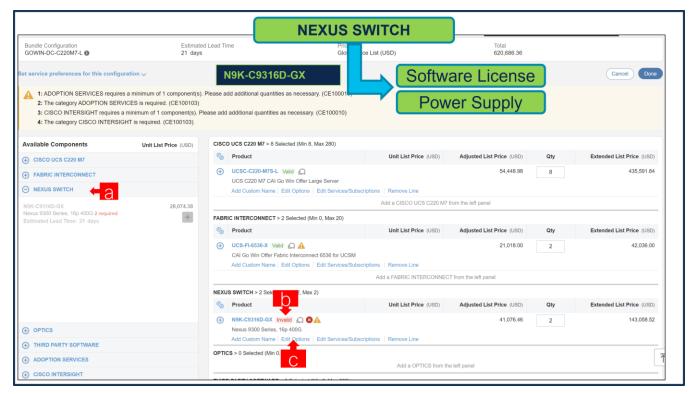
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 11.



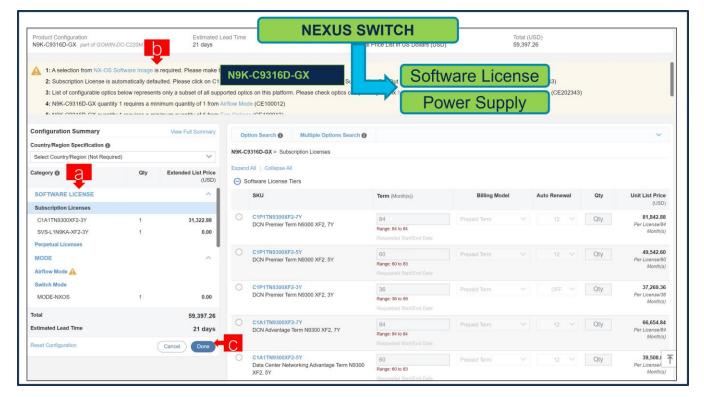
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用(Apply)]をクリックし、[完了(Done)]をクリックします。

## ステップ 12.



- a. ATO: N9K-C9316D-GX は、NEXUS SWITCH カテゴリから 2 個の数量で事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

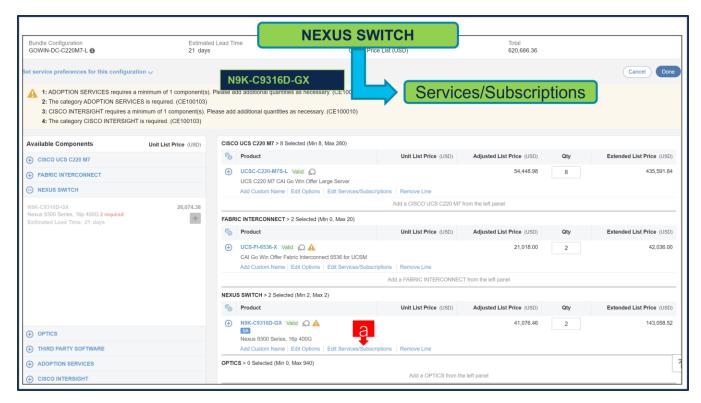
## ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら [完了 (Done) ] をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を選択してください。

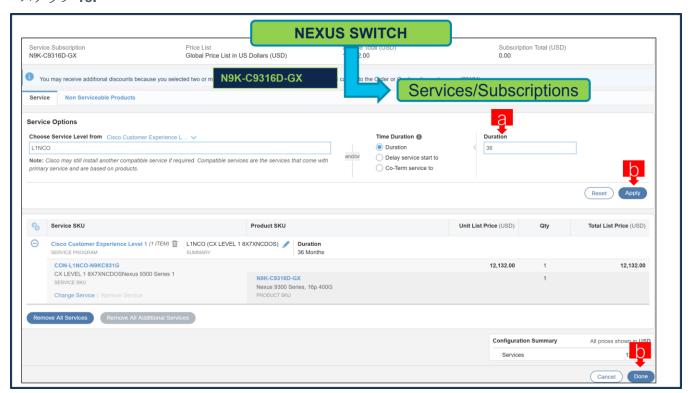
ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

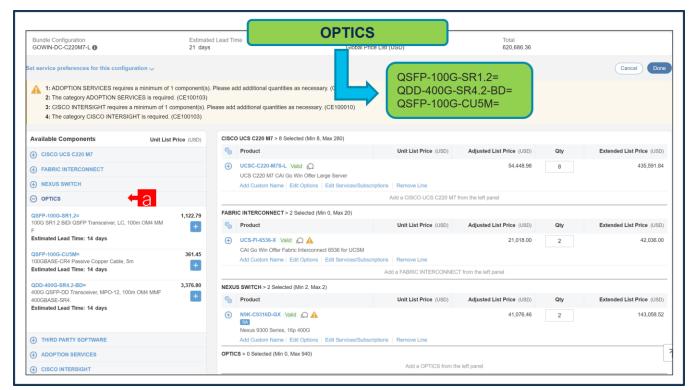
**注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および[完了 (Done)] をクリックします。

## ステップ 16.

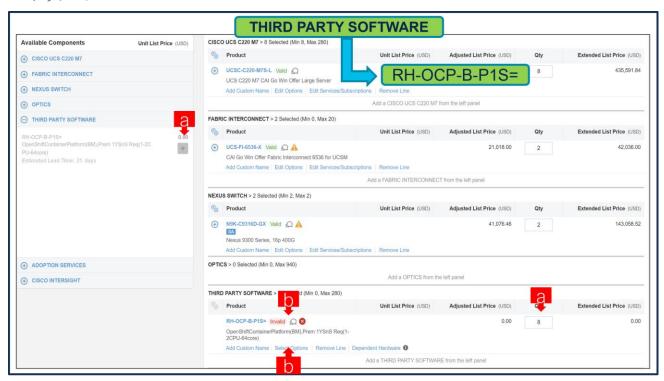


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

# ステップ 17.

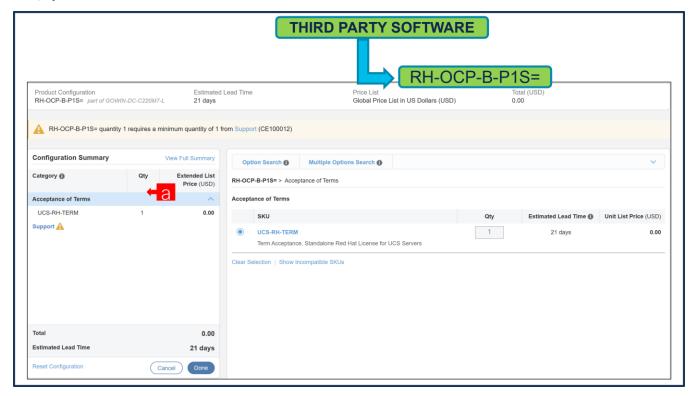
		OPTICS Refe	erence Guide		
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

## ステップ 18.



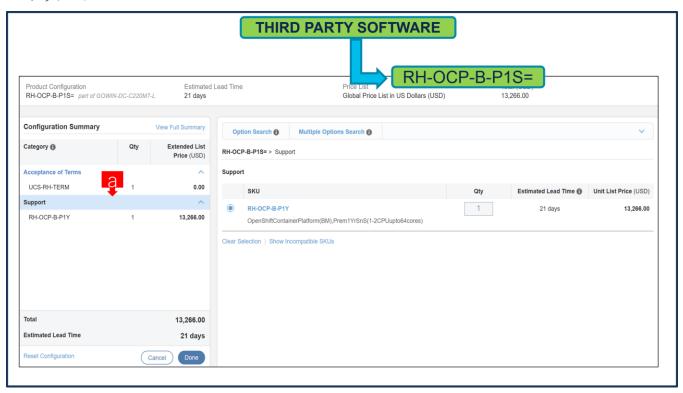
- a. サードパーティ ソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S= ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

# ステップ 19.



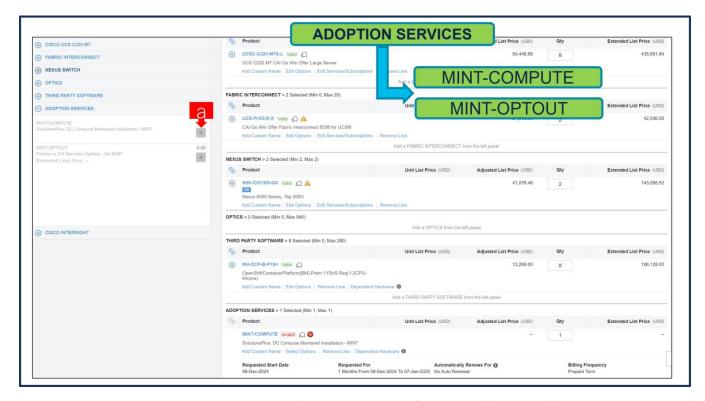
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

## ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

ステップ 21.



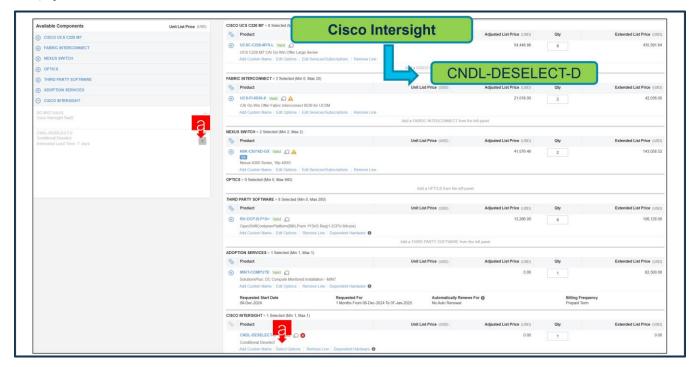
- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

#### ステップ 22.



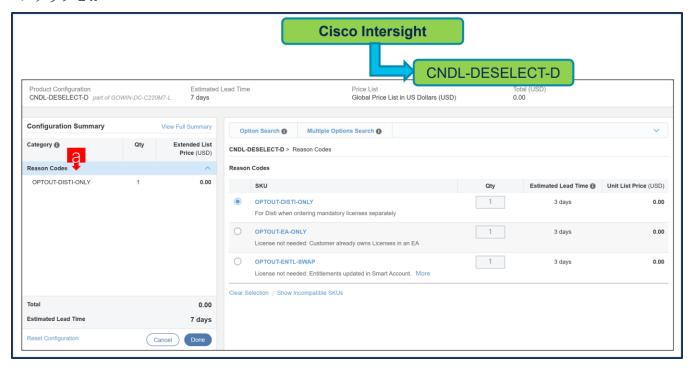
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

# ステップ 23.

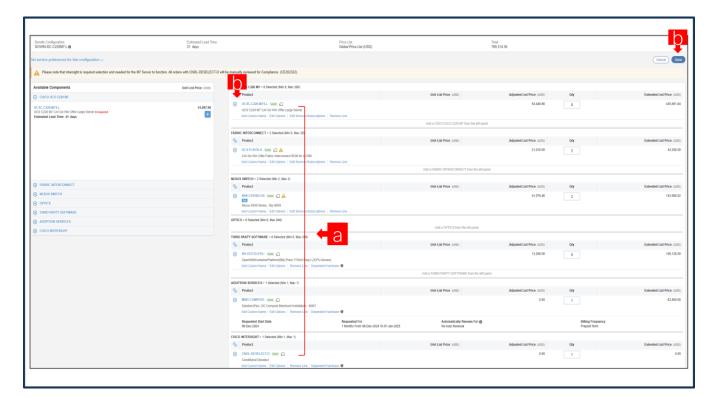


a. CNDL-DESELECT-D は、お客様が EA 契約を介して Cisco Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が Disti Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

#### ステップ 24.



a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください ステップ **25.** 

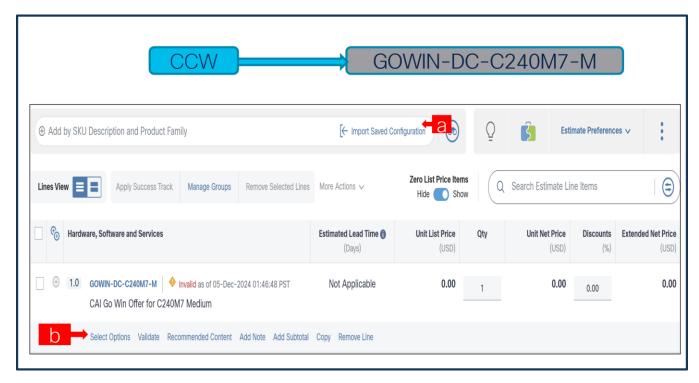


- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。

# GOWIN-DC-C240M7-M 発注プロセス

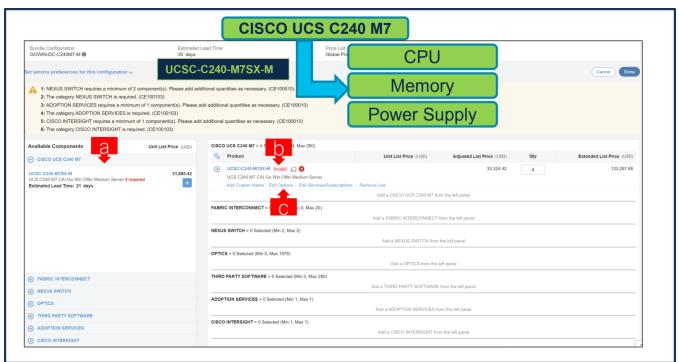
シスコを通じた購入方法 (例:直接取引のお客様および第1階層パートナー)

シナリオ 1: Cisco Intersight Software License のエンタープライズ契約がないお客様 ステップ 1.



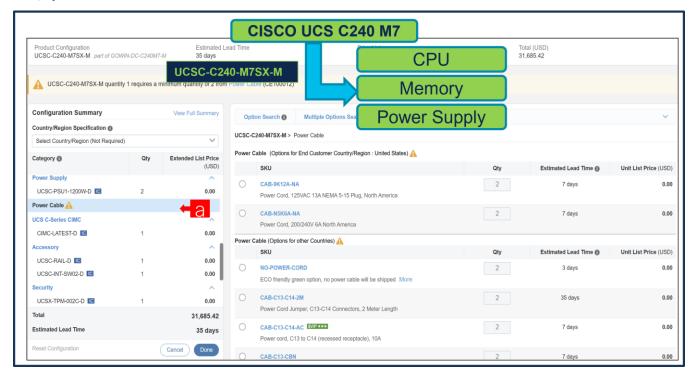
- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加(Add)]をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。

## ステップ 2.



- a. ATO: UCSC-C240-M7SX-M は、Category: CISCO UCS C240 M7 から事前に選択されています。
- b.
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)]をクリックします。

## ステップ3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。

# ステップ 4.



- a. ステータスには現在、[有効 (Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

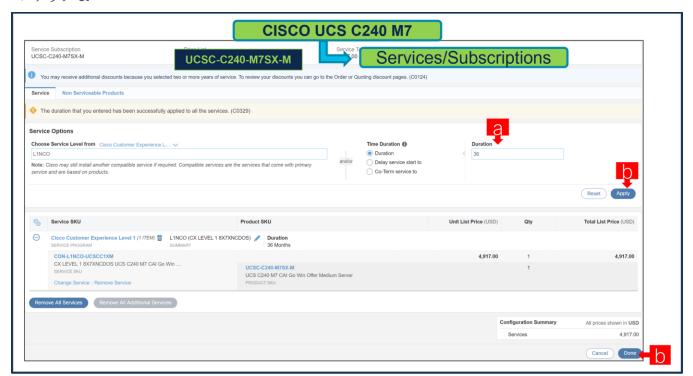
# ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

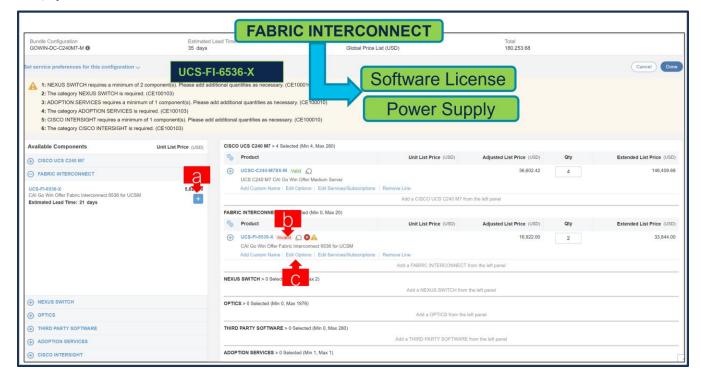
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

## ステップ 6.



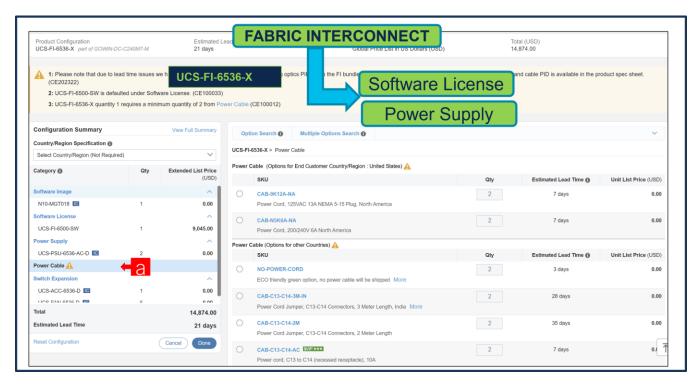
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用(Apply)]をクリックし、[完了(Done)]をクリックします。

## ステップ7.



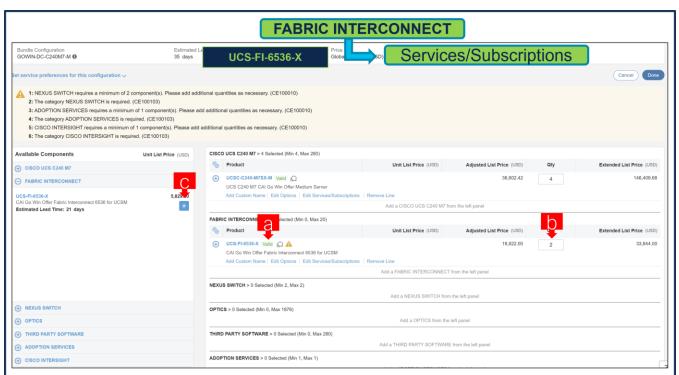
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ8.



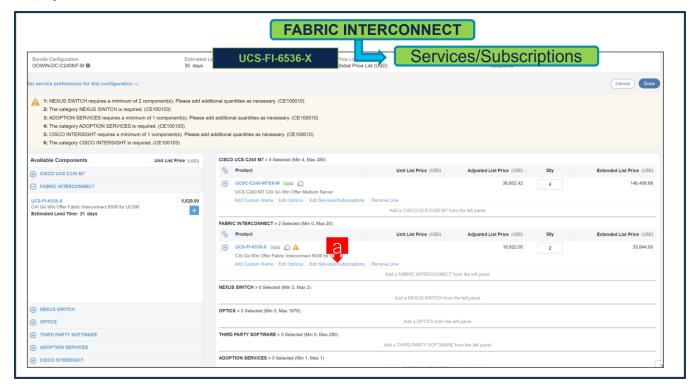
a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

## ステップ 9.



- a. ステータスには現在、[有効 (Valid)] として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

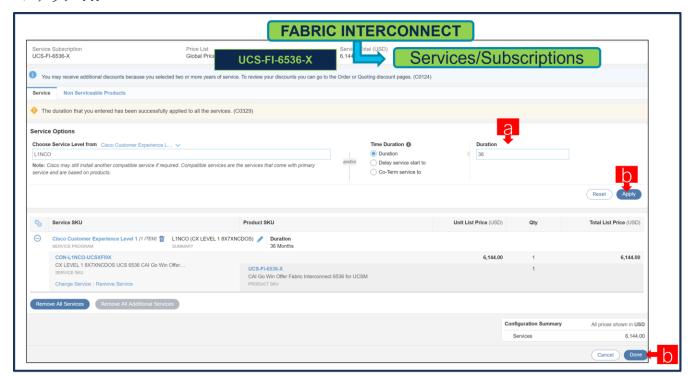
## ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

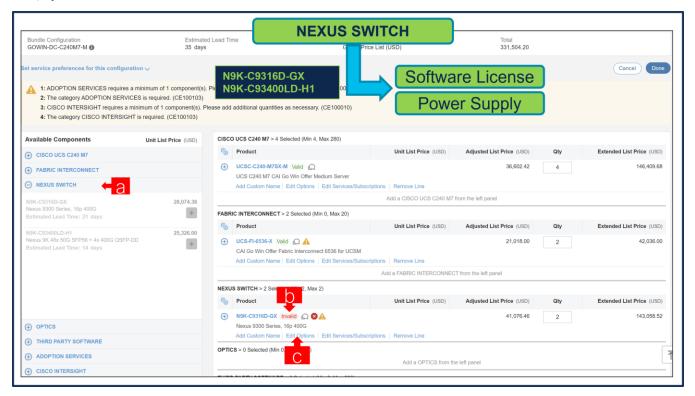
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

## ステップ 11.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

#### ステップ 12.

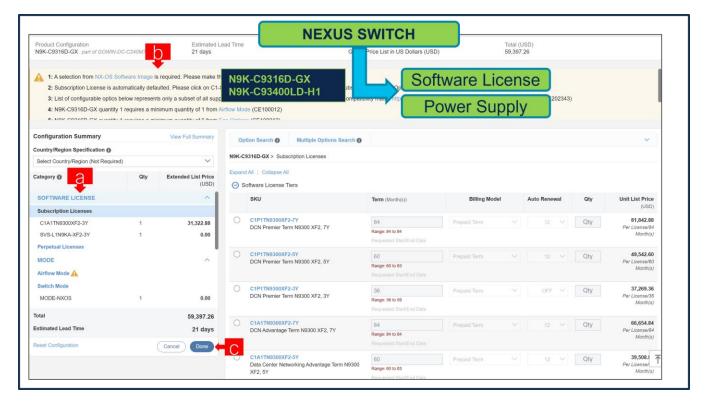


- a. Nexus スイッチ カテゴリから少なくとも 1 つの選択が必要です。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

#### 注:

- FI: UCS-FI-6536-X が選択する場合、ユーザーは、N9K-C9316D-GX を 2 個選択する必要があります。
- FI: UCS-FI-6536-X が選択しない場合、ユーザーは、N9K-C93400LD-H1 を 2 個選択する必要があります。

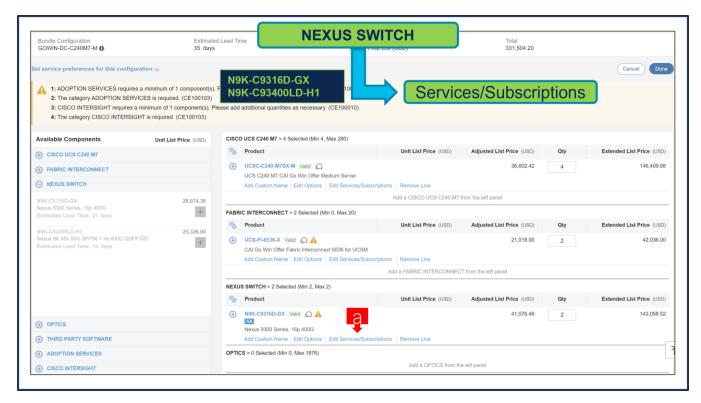
## ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら [完了 (Done) ] をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を選択してください。

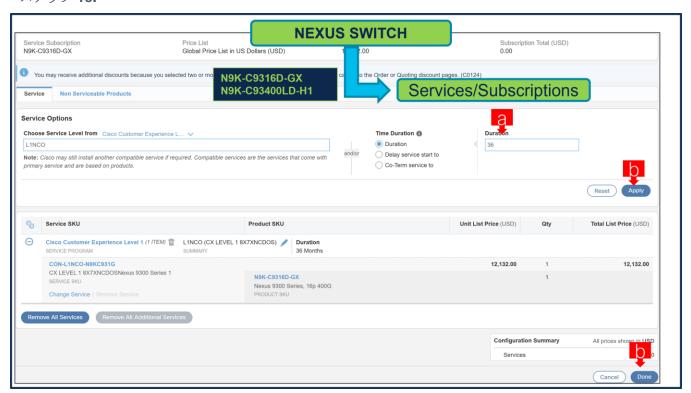
ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

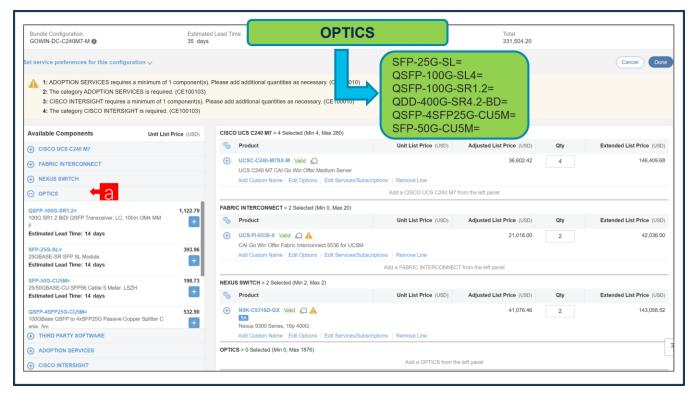
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および [完了 (Done)] をクリックします。

### ステップ 16.

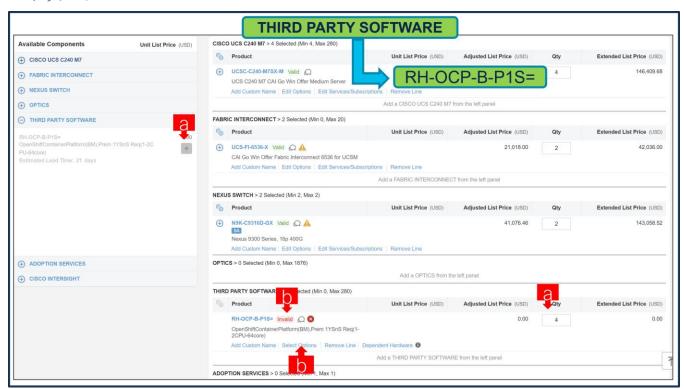


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

### ステップ 17.

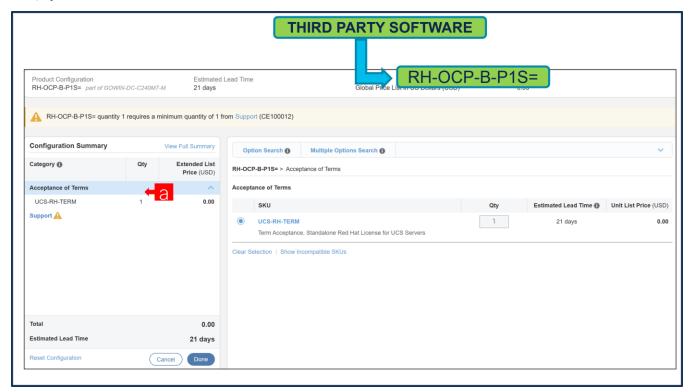
		OPTICS Reference Guide			
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	Fl uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	ODD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

### ステップ 18.



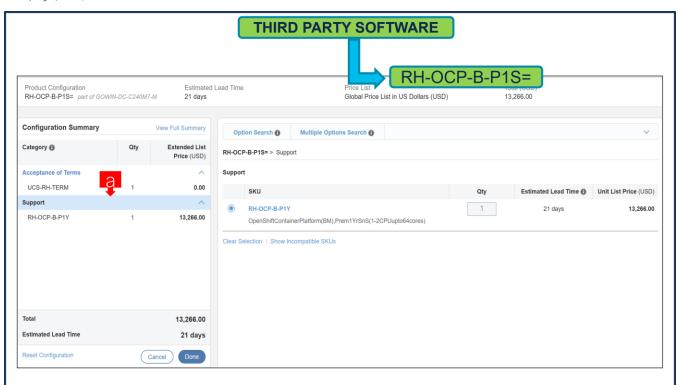
- a. サードパーティ ソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S= ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ 19.



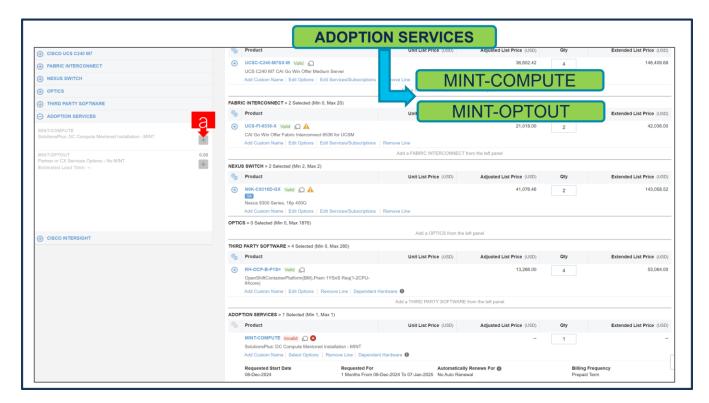
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

### ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

ステップ 21.



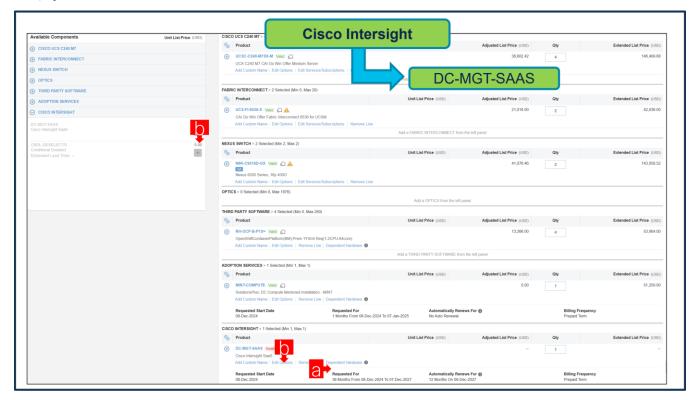
- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

### ステップ 22.



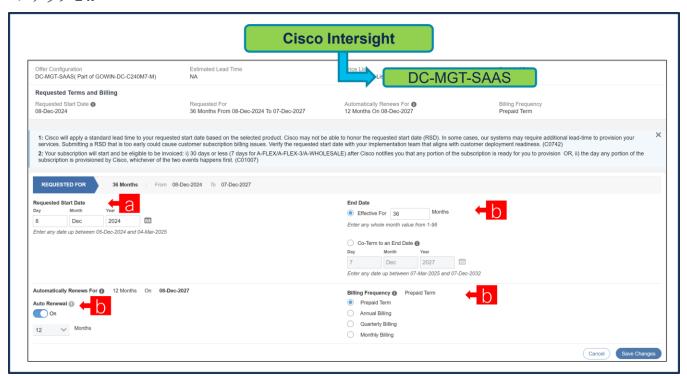
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

### ステップ 23.



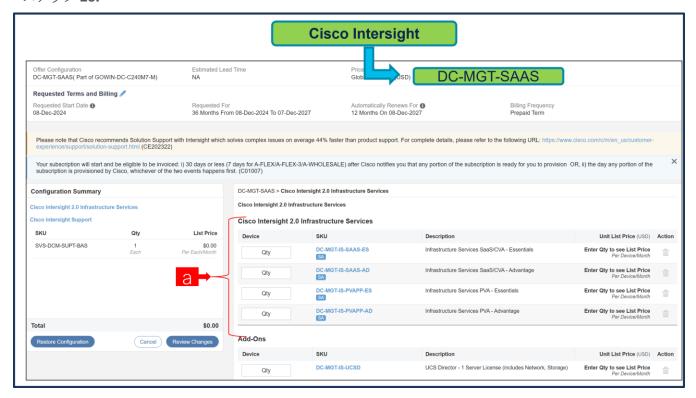
- a. ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と同調させることをお勧めします。
- b. Cisco Intersight ソフトウェアを以前に購入していない場合は、Intersight を選択する必要があります。「追加 (ADD)」をクリックして選択してください[オプションの編集(Edit Options)]をクリックします。

### ステップ 24.



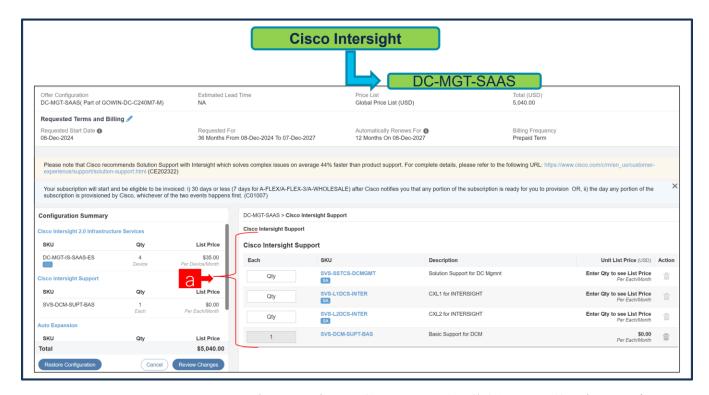
- a. 希望開始日 (RSD) は、HW Ship Date に依存するようになり、HW が出荷されると自動的に開始されます。 RSD を変更すると、ソフトウェアは選択した RSD またはハードウェア出荷日のいずれか遅い方から開始されます。
- b. **終了日(月単位の期間)**はデフォルトで **36 か月**に設定され、**自動更新(オン/オフ)**はデフォルトで**オン**に 設定され、**請求頻度** はデフォルトで**前払い期間**に設定されます。それに応じて設定を変更することもできます。

## ステップ 25.



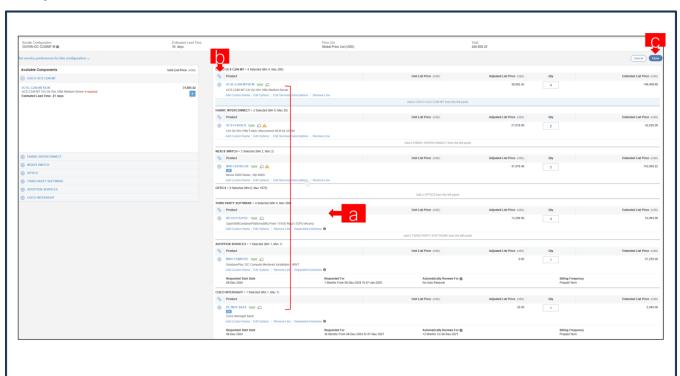
a. オファー DC-MGT-SAAS の下の Cisco Intersight 2.0 インフラストラクチャ サービス ライセンスの数量 は、選択されたサーバの数量と同じである必要があります。数量を入力します。

### ステップ 26.



a. Cisco Intersight License には、個別のサポートが付属しています。基本組み込み型サポートはデフォルトの選択です。しかし、ハードウェアとソフトウェアの間で一貫した SLA 応答時間を確保するために、CX Success Track レベル 1 またはレベル 2 にアップグレードすることをお勧めします。

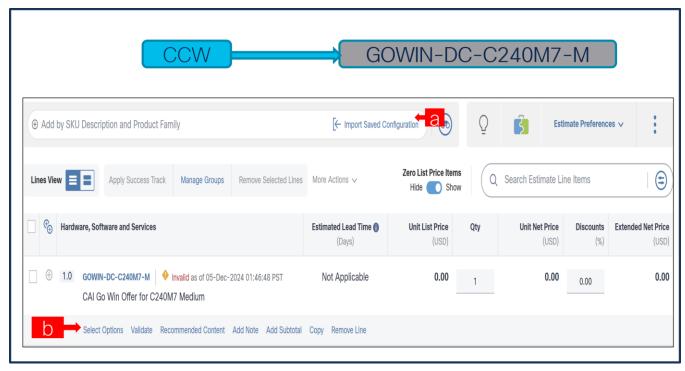
### ステップ 27.



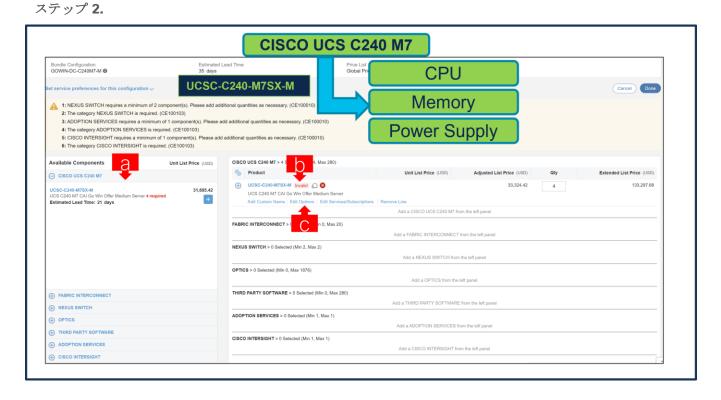
- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。

c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)] をクリックします。

シナリオ 2: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約を締結しているお客様 ステップ 1.



- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加(Add)]をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。



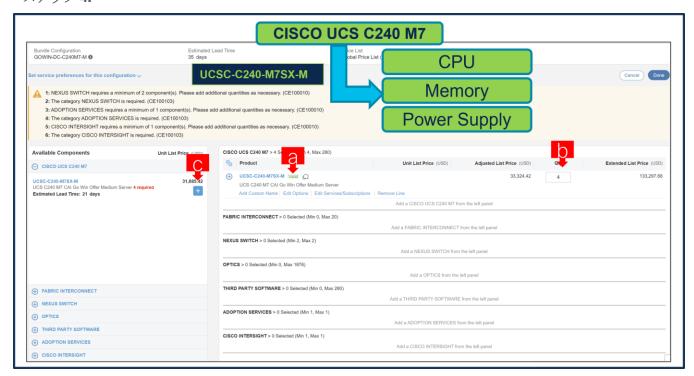
- a. ATO: UCSC-C240-M7SX-M は、Category: CISCO UCS C240 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C240-M7SX-M ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)]をクリックします。

### ステップ3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。

### ステップ 4.



- a. ステータスには現在、「有効 (Valid)」として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

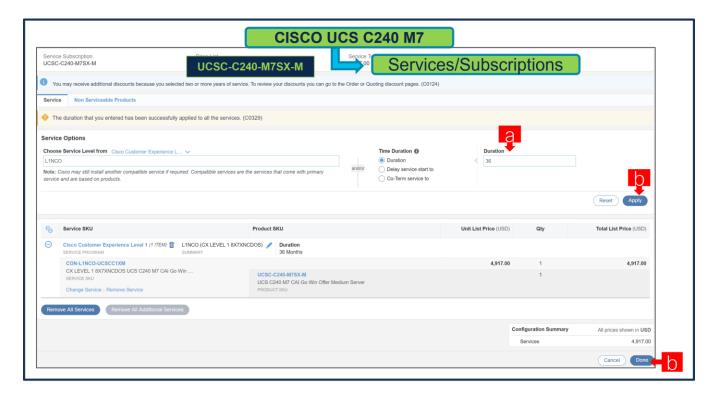
### ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

ステップ 6.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用(Apply)]をクリックし、[完了(Done)]をクリックします。

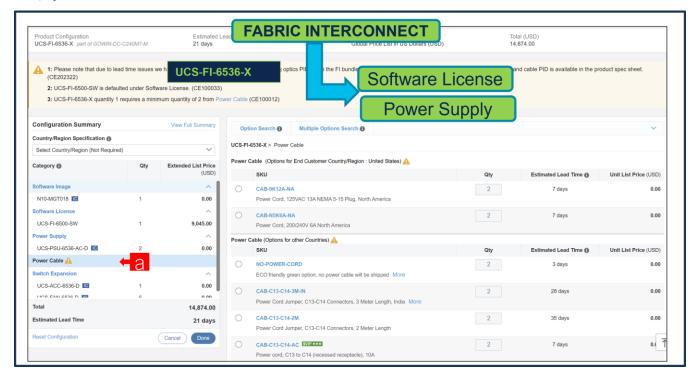
## ステップ7.



- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。

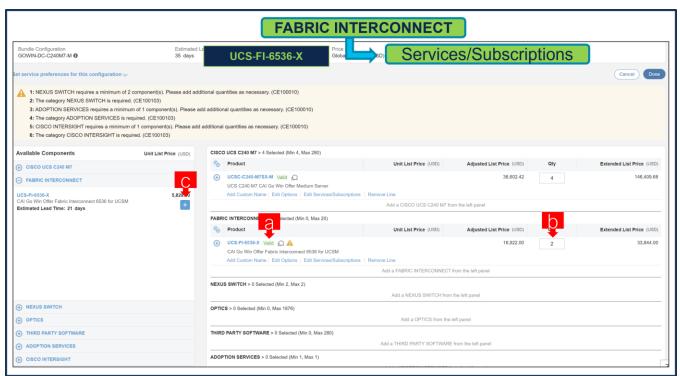
c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ8.



a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

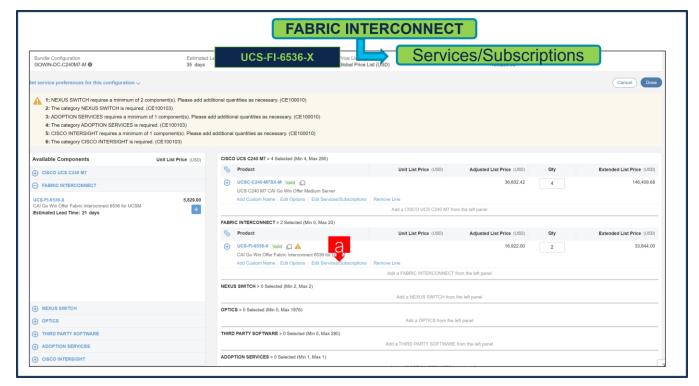
## ステップ 9.



a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。

- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

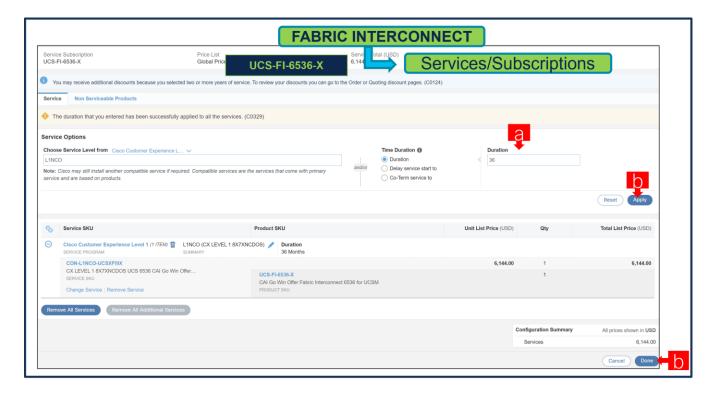
### ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

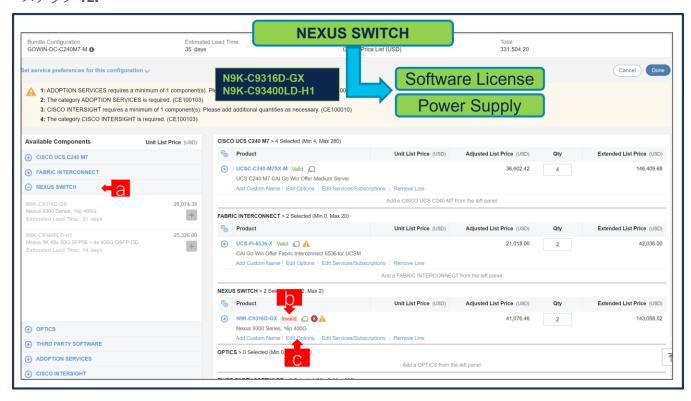
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

ステップ 11.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用(Apply)]をクリックし、[完了(Done)]をクリックします。

### ステップ 12.



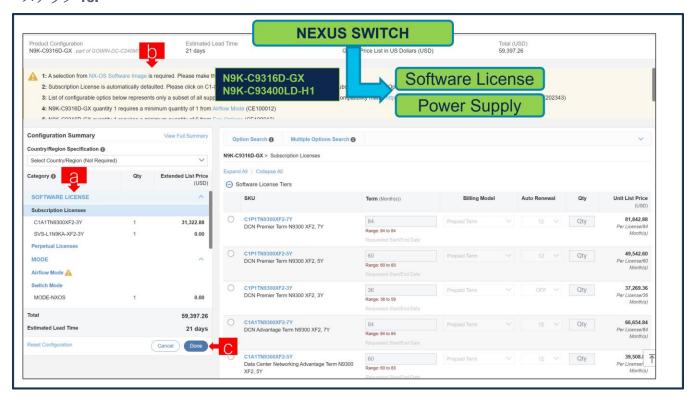
- a. Nexus スイッチ カテゴリから少なくとも 1 つの選択が必要です。
- b. さらに構成が必要なため、ATO:N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。

c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

#### 注:

- FI: UCS-FI-6536-X が選択する場合、ユーザーは、N9K-C9316D-GX を 2 個選択する必要があります。
- FI: UCS-FI-6536-X が選択しない場合、ユーザーは、N9K-C93400LD-H1 を 2 個選択する必要があります。

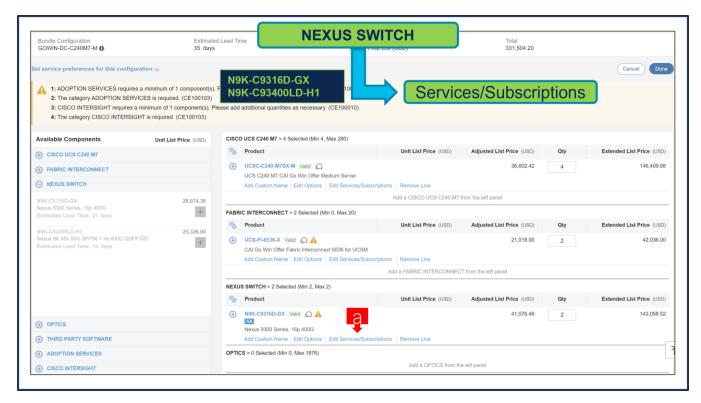
### ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら [完了 (Done) ] をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションからC1-SUBS-OPTOUTを選択してください。

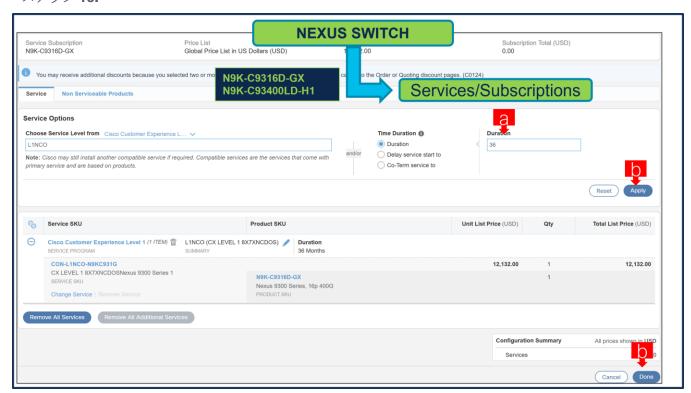
### ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

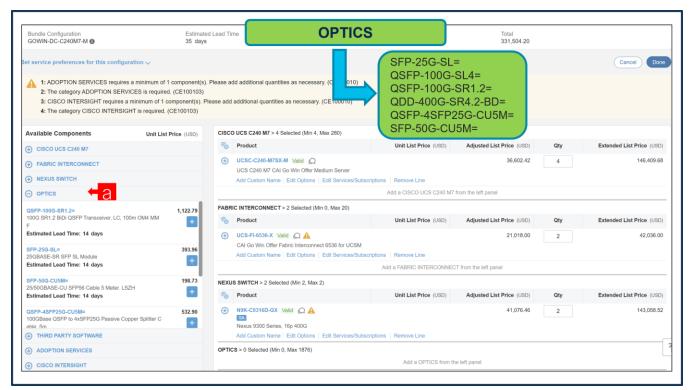
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および [完了 (Done)] をクリックします。

### ステップ 16.

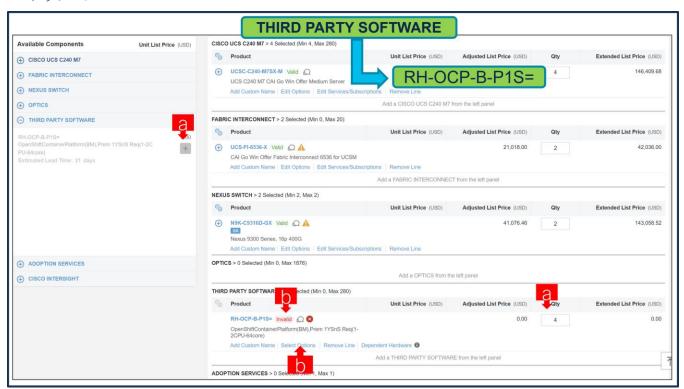


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

ステップ 17.

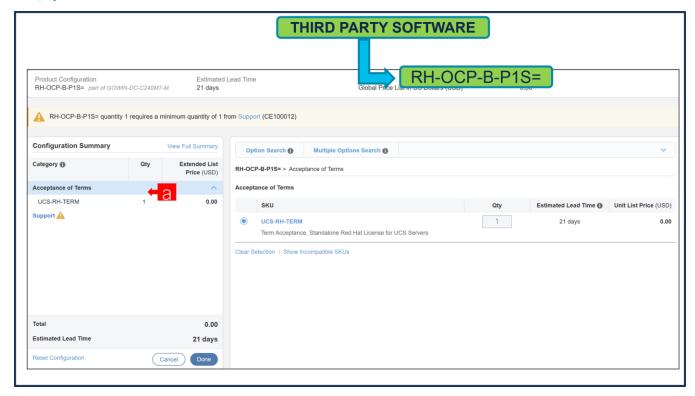
		OPTICS Reference Guide			
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	Fl uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	ODD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

### ステップ 18.



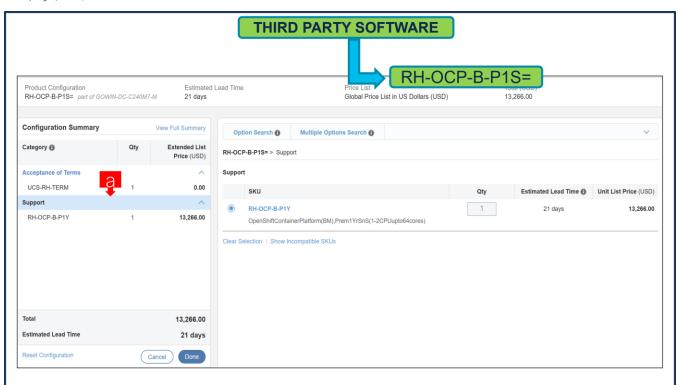
- a. サードパーティ ソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S= ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ 19.



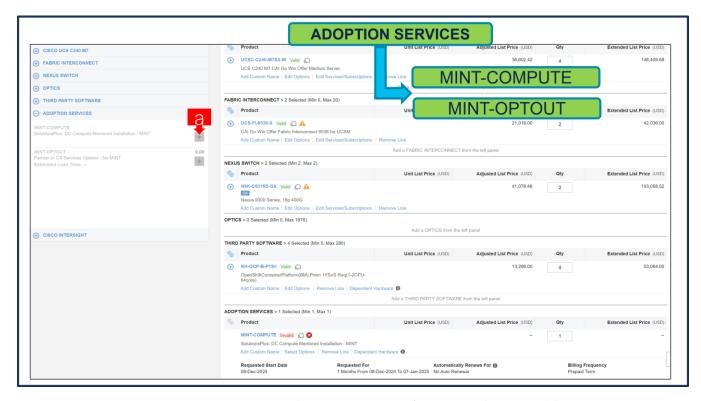
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

### ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

### ステップ 21.



- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

### ステップ 22.



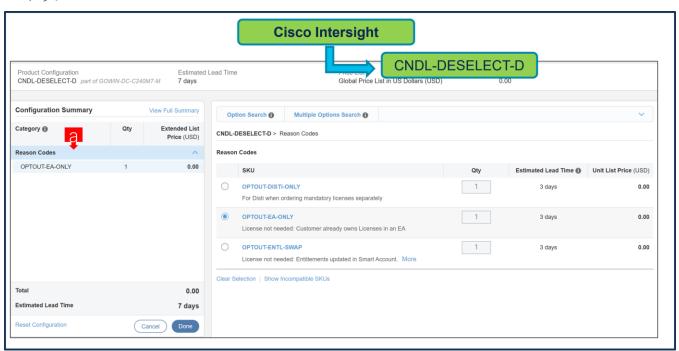
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

## ステップ 23.



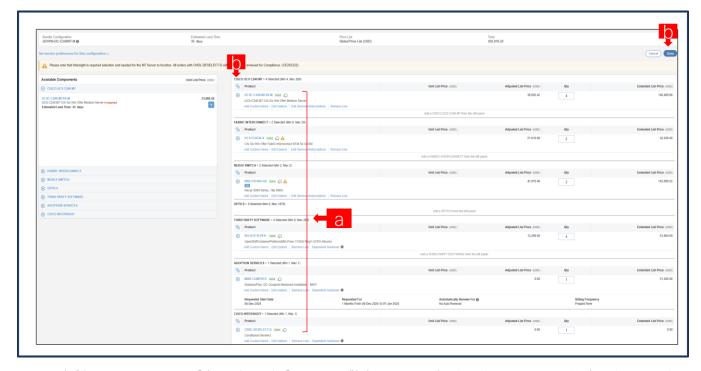
a. **CNDL-DESELECT-D** は、お客様が **EA** 契約を介して **Cisco** Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が **Disti** Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

### ステップ 24.



a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください

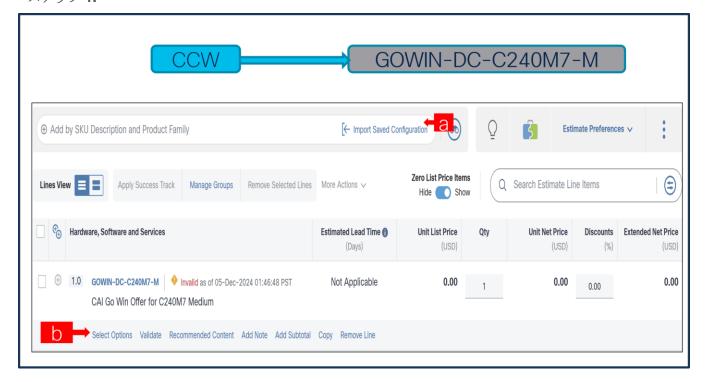
ステップ **25.** 



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了(Done)]をクリックします。

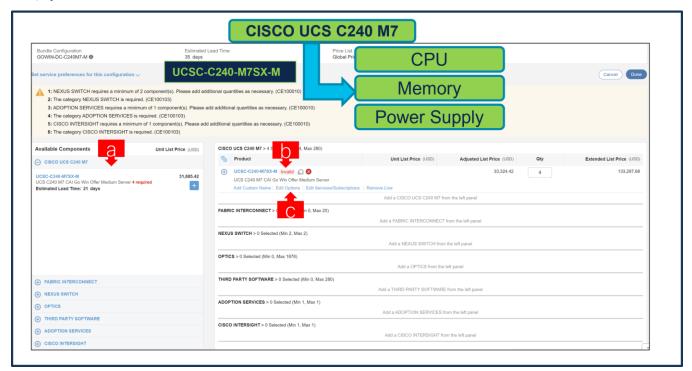
# ディストリビュータを通じた購入方法(例:直接取引のお客様および第1階層パートナー)

シナリオ 1: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約がないお客様 ステップ 1.



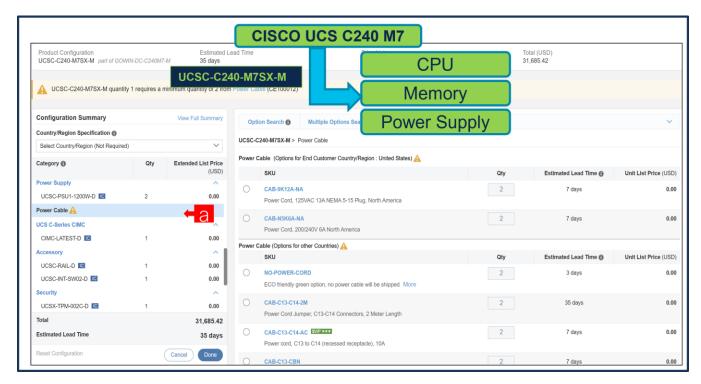
- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加 (Add)] をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択 (Select Options)] をクリックします。

### ステップ 2.

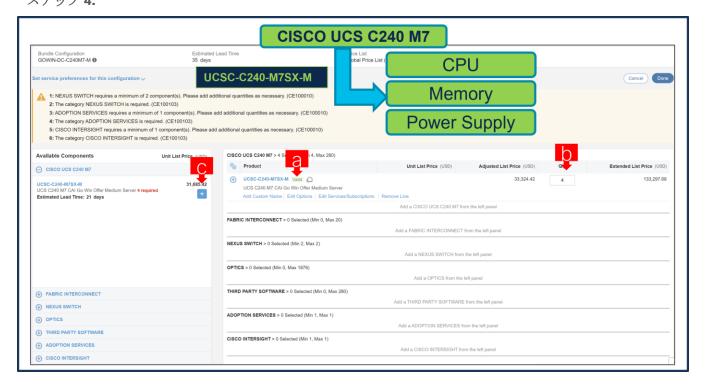


- a. ATO: UCSC-C240-M7SX-M は、Category: CISCO UCS C240 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C240-M7SX-M ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集 (Edit Option)] をクリックします。

ステップ 3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。 ステップ 4.



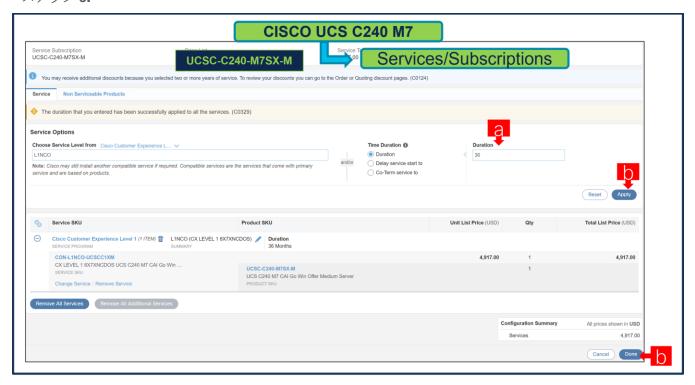
- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。 ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

**注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

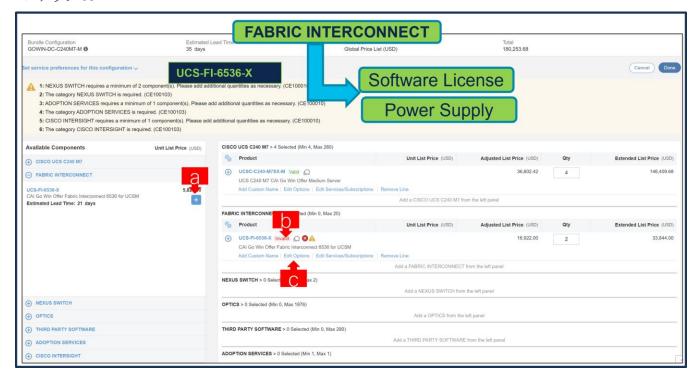
## ステップ 6.



a. [期間 (Term Duration)] を入力します。

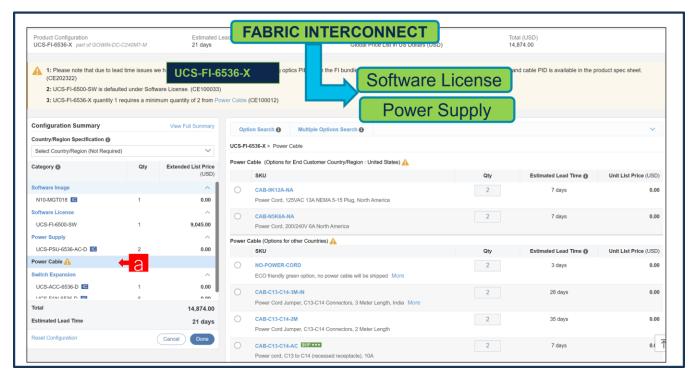
b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

## ステップ7.



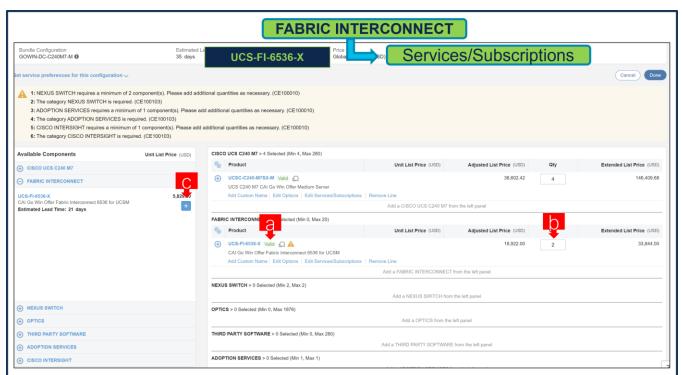
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

ステップ8.



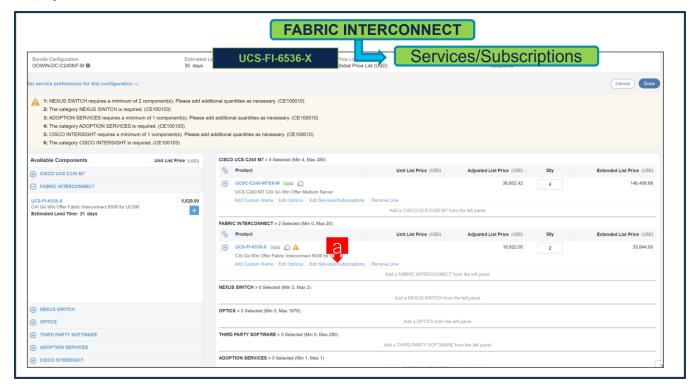
a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

## ステップ 9.



- a. ステータスには現在、[有効 (Valid)] として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

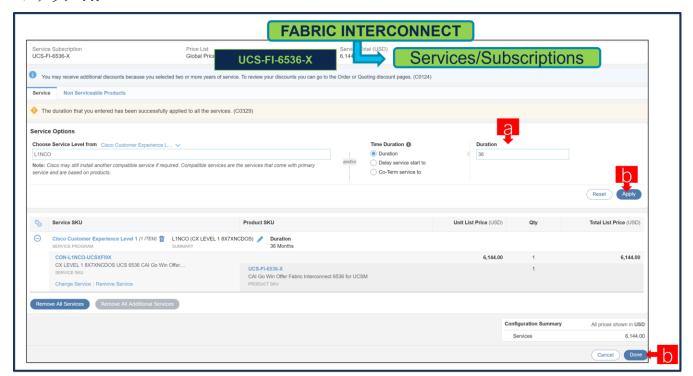
## ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

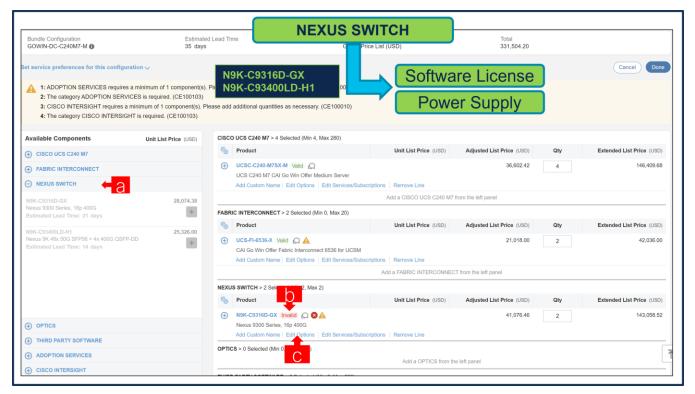
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

### ステップ 11.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. 「適用(Apply)]をクリックし、「完了(Done)]をクリックします。

### ステップ 12.

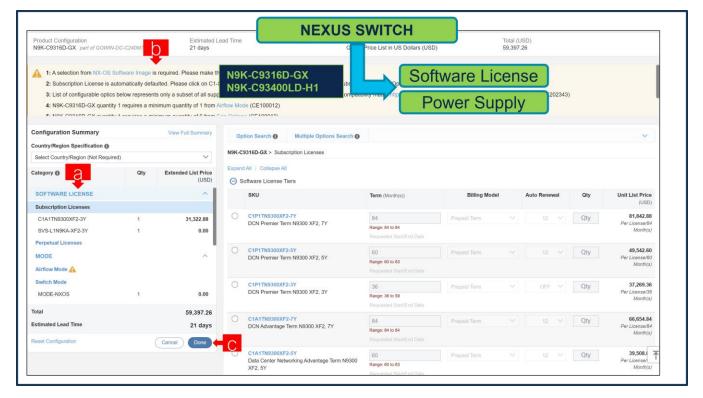


- a. Nexus スイッチ カテゴリから少なくとも 1 つの選択が必要です。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

### 注:

- FI: UCS-FI-6536-X が選択する場合、ユーザーは、N9K-C9316D-GX を 2 個選択する必要があります。
- FI: UCS-FI-6536-X が選択しない場合、ユーザーは、N9K-C93400LD-H1 を 2 個選択する必要があります。

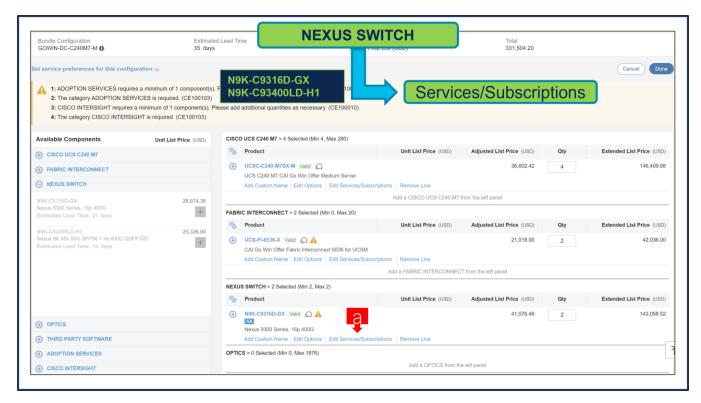
## ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら[完了 (Done)]をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を 選択してください。

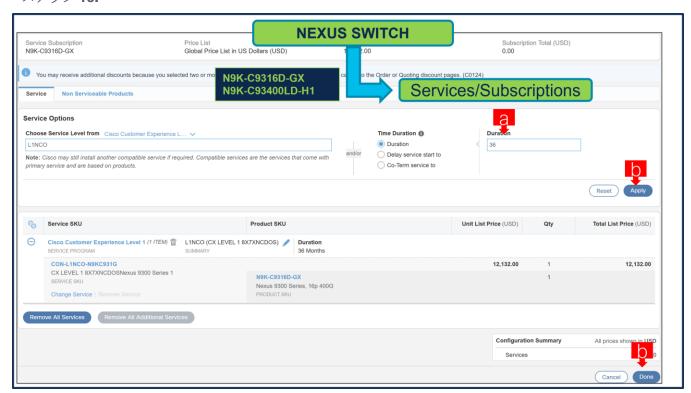
ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

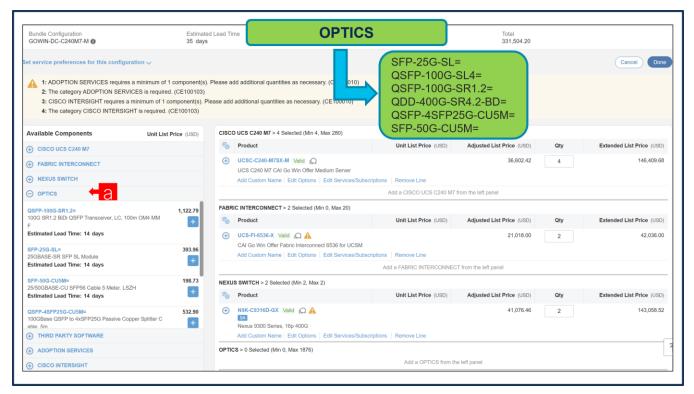
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および [完了 (Done)] をクリックします。

### ステップ 16.

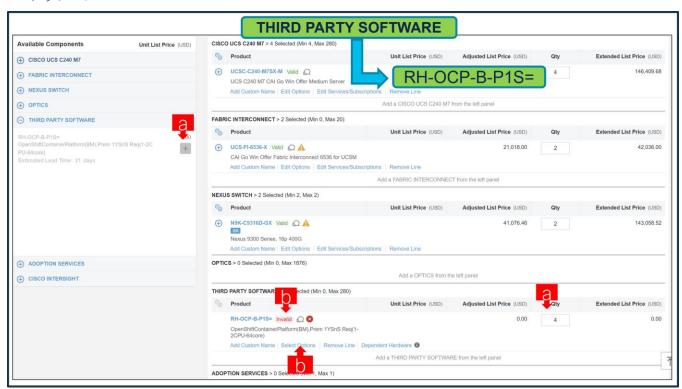


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

ステップ 17.

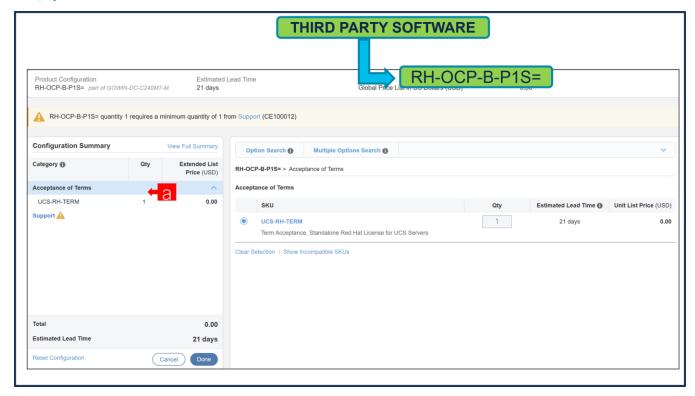
		OPTICS Reference Guide			
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	Fl uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	ODD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

### ステップ 18.



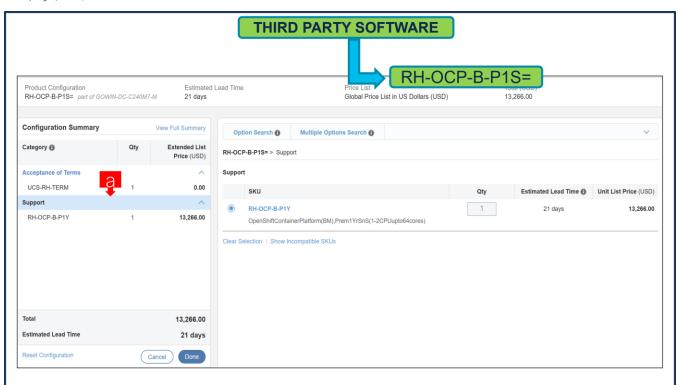
- a. サードパーティソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S= ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

## ステップ 19.



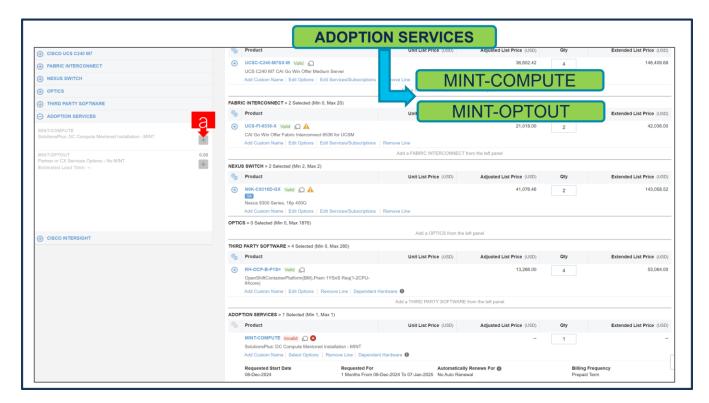
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

### ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

ステップ 21.



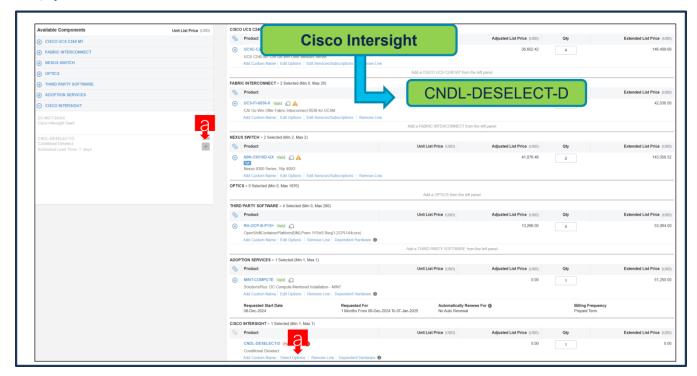
- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

### ステップ 22.



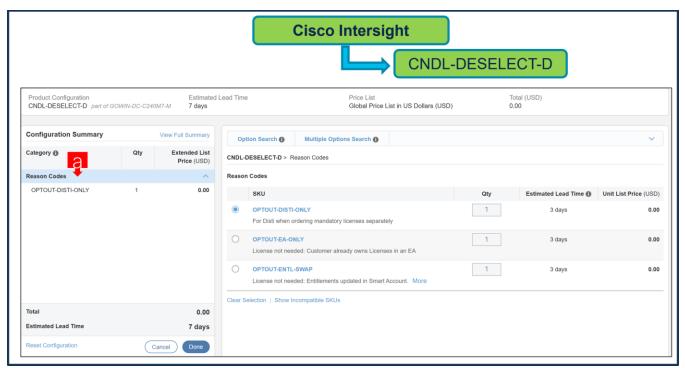
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

# ステップ 23.



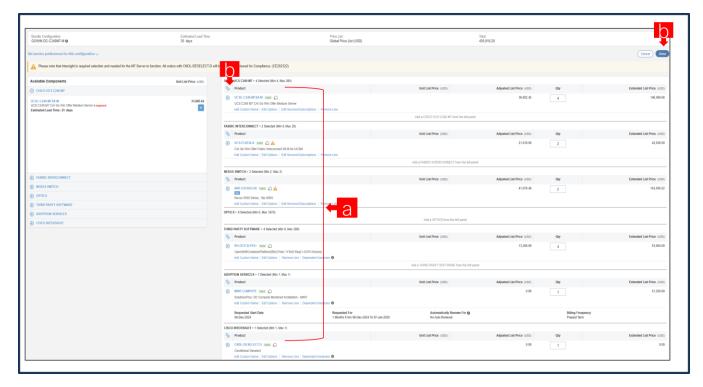
a. **CNDL-DESELECT-D** は、お客様が **EA** 契約を介して **Cisco** Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が **Disti** Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

### ステップ 24.



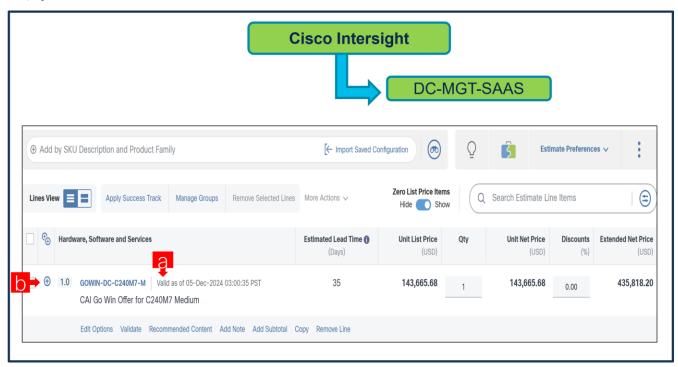
a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください。

ステップ 25.



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)] をクリックします。

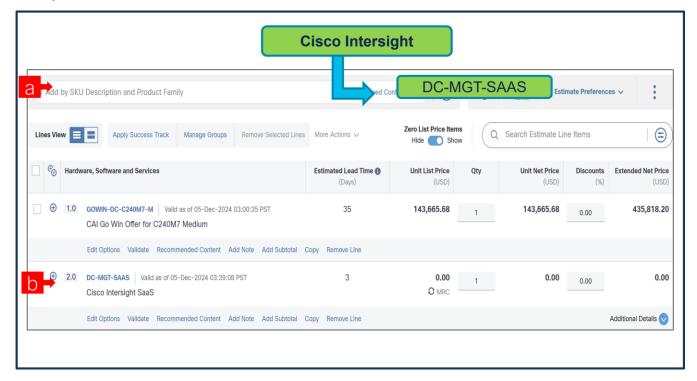
# ステップ 26.



a. サードパーティ ソフトウェア: の構成が有効になり、行番号 1.0 は HW のみの構成を表します。

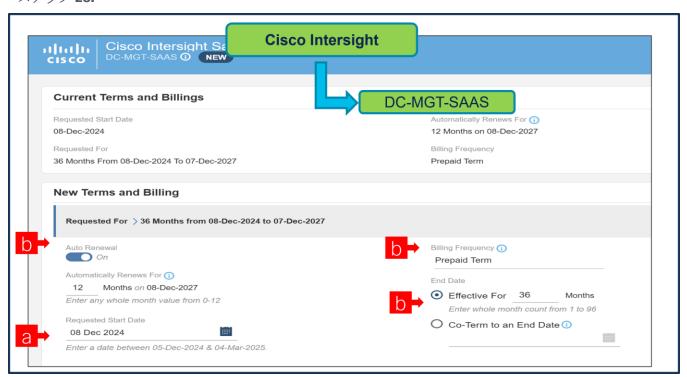
b. 以前に Cisco Intersight ソフトウェアを購入しておらず、SW のみの構成を表す Line 2.0 に追加する必要がある場合は、Intersight を選択する必要があります。

### ステップ 27.



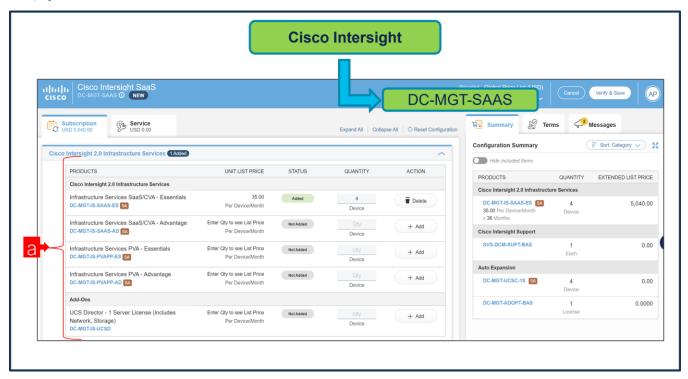
- a. CCW で DC-MGT-SAAS を検索し、[追加] をクリックします
- b. Cisco Intersight ソフトウェアを以前に購入していない場合は、Intersight を選択する必要があります。 Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)]をクリックします。

### ステップ 28.



- a. **開始希望日 (RSD)**: Software-as-a-Service (SaaS) 製品を予約する際には、90 日先の開始希望日 (RSD) を選択することをお勧めします。
- b. **終了日(月単位の期間)**はデフォルトで **36 か月**に設定され、**自動更新(オン/オフ)**はデフォルトで**オン**に 設定され、**請求頻度** はデフォルトで**前払い期間**に設定されます。それに応じて設定を変更することもできます。

ステップ 29.



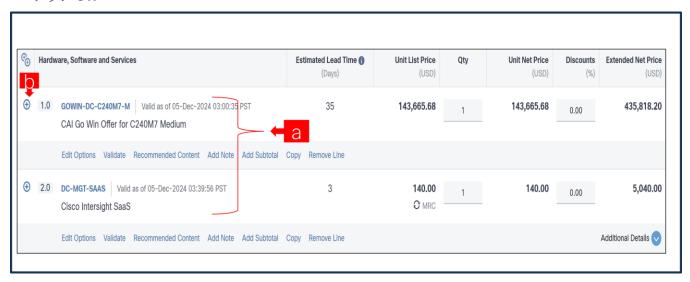
a. オファー DC-MGT-SAAS の下の Cisco Intersight 2.0 インフラストラクチャ サービス ライセンスの数量 は、選択されたサーバの数量と同じである必要があります。数量を入力します。

ステップ 30.



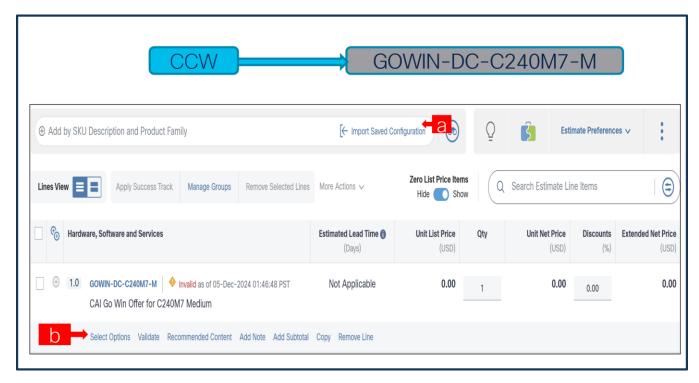
a. Cisco Intersight License には、個別のサポートが付属しています。基本組み込み型サポートはデフォルトの 選択です。お客様が HW の Solution Support または CX Success Track L1 または L2 にアップグレードする ことをお勧めします。

#### ステップ 31.



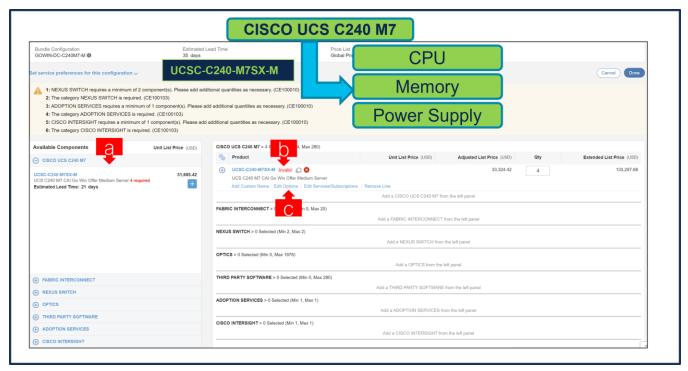
- a. これで MLB PID および DC-MGT-SAAS の構成が完了し、各製品のステータスが有効と表示されます。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。

シナリオ 2: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約を締結しているお客様 ステップ 1.



- a. CCW で MLB PID を検索して、「追加(Add)」をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。

### ステップ **2.**



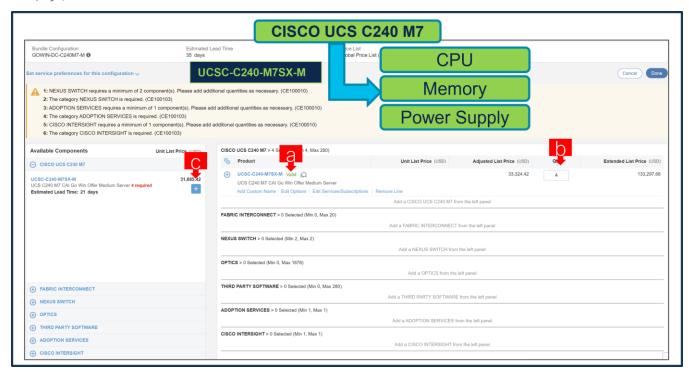
- a. ATO: UCSC-C240-M7SX-M は、Category: CISCO UCS C240 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C240-M7SX-M ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)] をクリックします。

### ステップ3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。

# ステップ 4.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

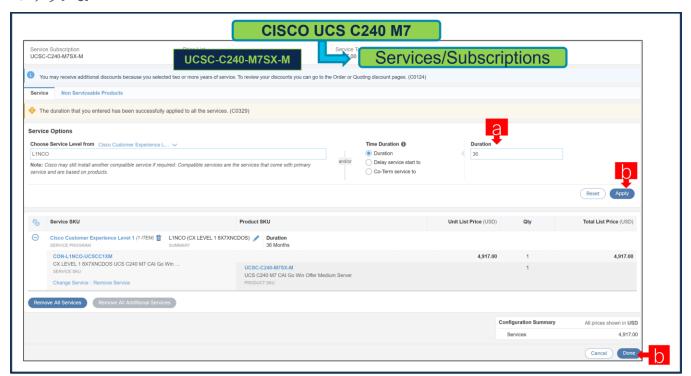
# ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

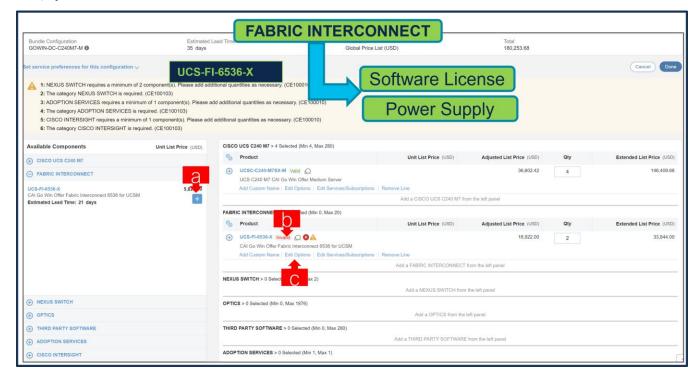
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

### ステップ 6.



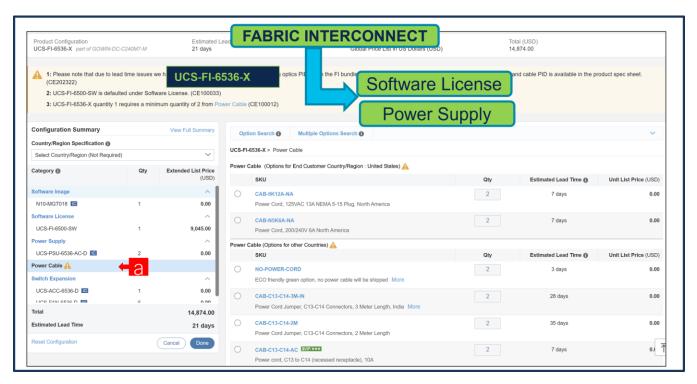
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用(Apply)]をクリックし、[完了(Done)]をクリックします。

### ステップ7.



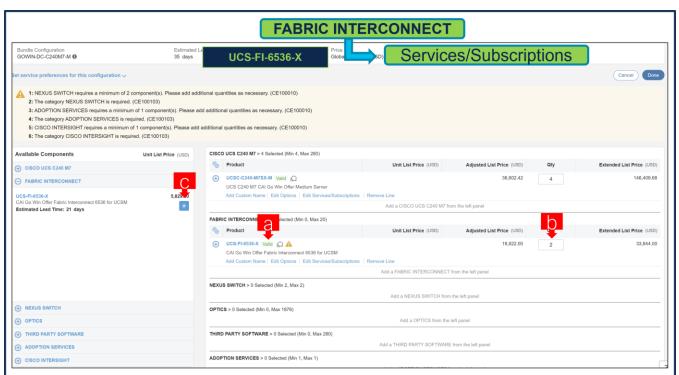
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

### ステップ8.



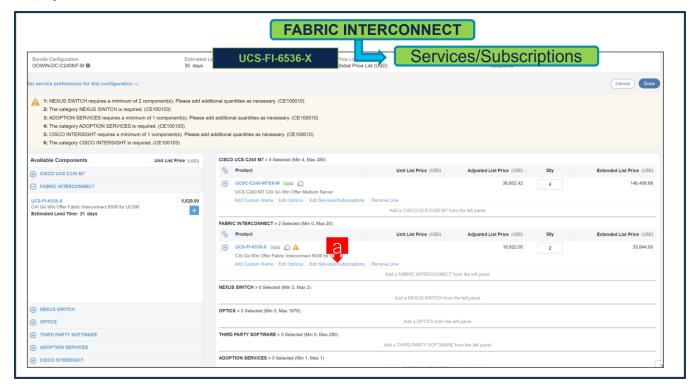
a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

### ステップ 9.



- a. ステータスには現在、[有効 (Valid)] として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

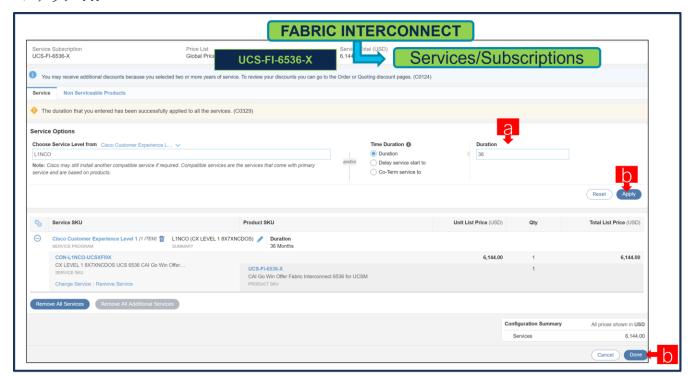
### ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

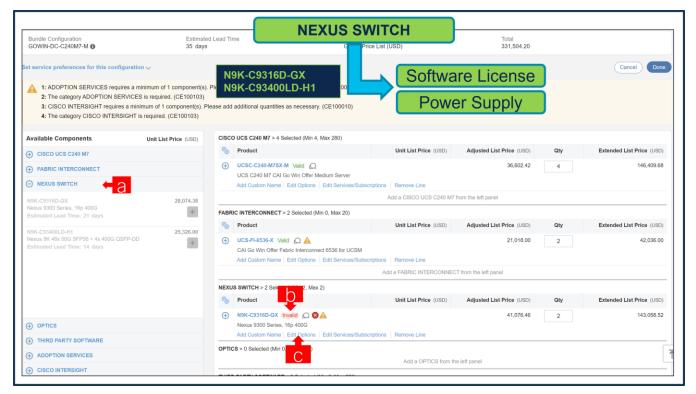
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

### ステップ 11.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

#### ステップ 12.

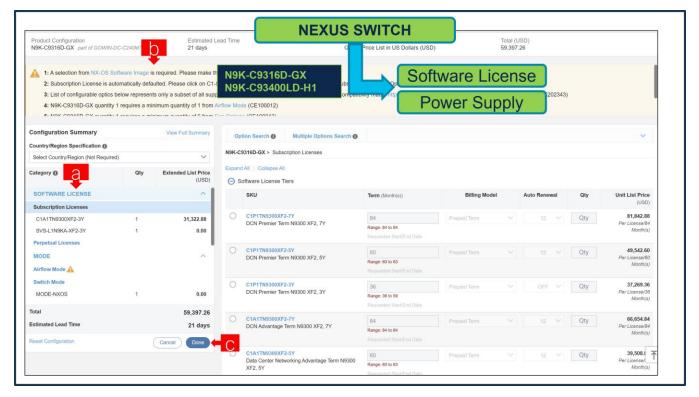


- a. Nexus スイッチ カテゴリから少なくとも 1 つの選択が必要です。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

#### 注:

- FI: UCS-FI-6536-X が選択する場合、ユーザーは、N9K-C9316D-GX を 2 個選択する必要があります。
- FI: UCS-FI-6536-X が選択しない場合、ユーザーは、N9K-C93400LD-H1 を 2 個選択する必要があります。

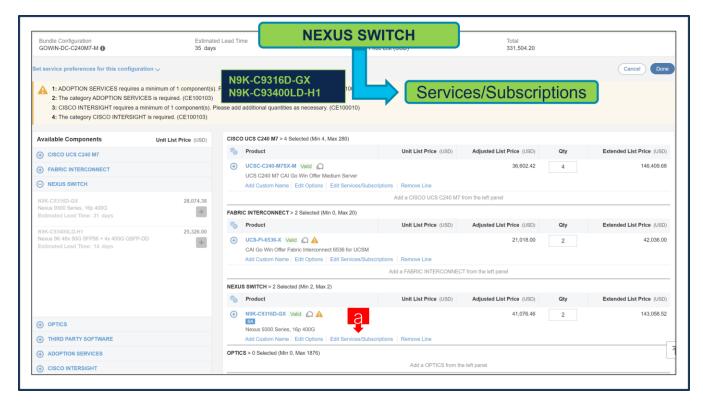
### ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら [完了 (Done) ] をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を 選択してください。

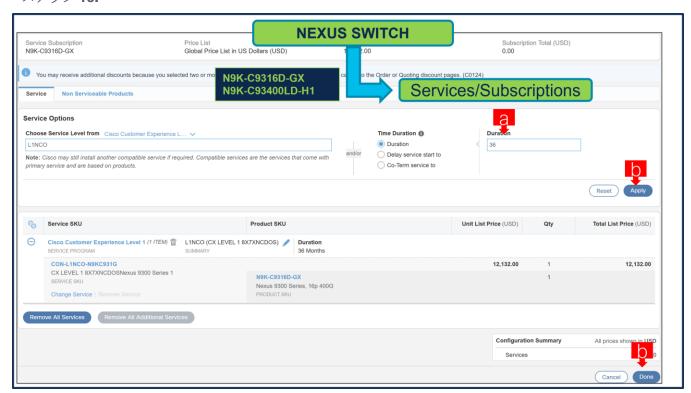
ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

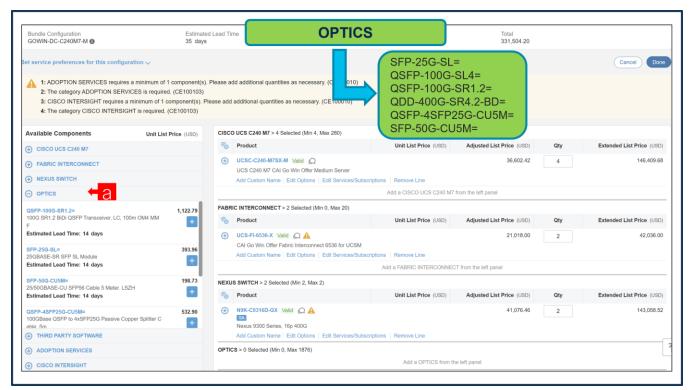
**注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および [完了 (Done)] をクリックします。

### ステップ 16.

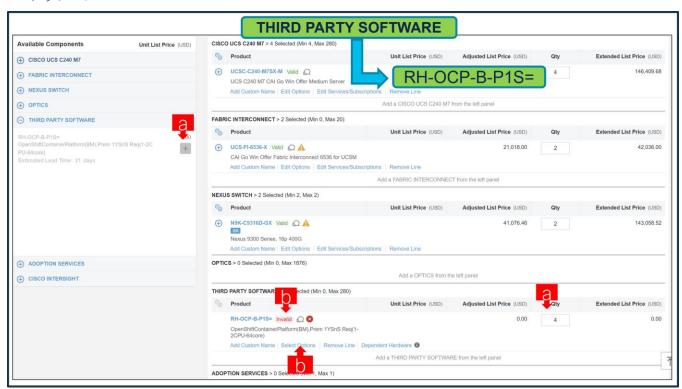


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

### ステップ 17.

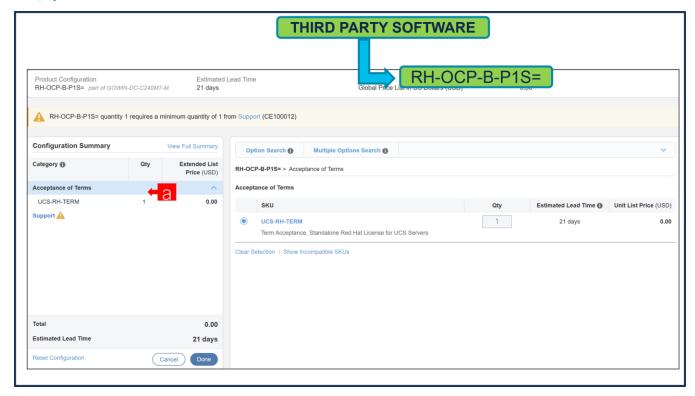
		OPTICS Reference Guide			
		A	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

### ステップ 18.



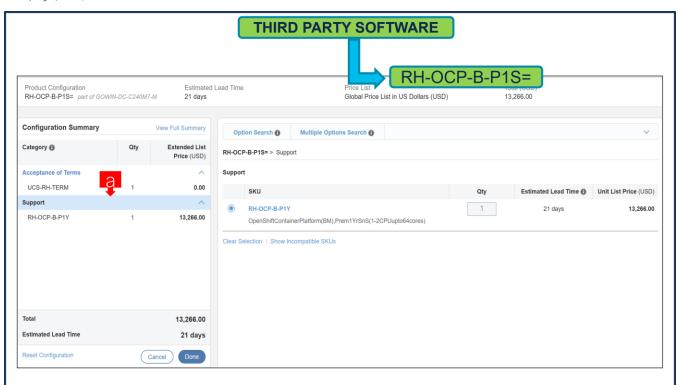
- a. サードパーティソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S= ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

# ステップ 19.



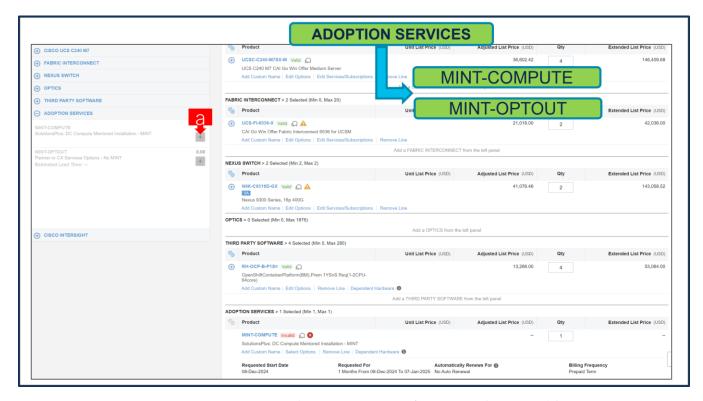
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

### ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

ステップ 21.



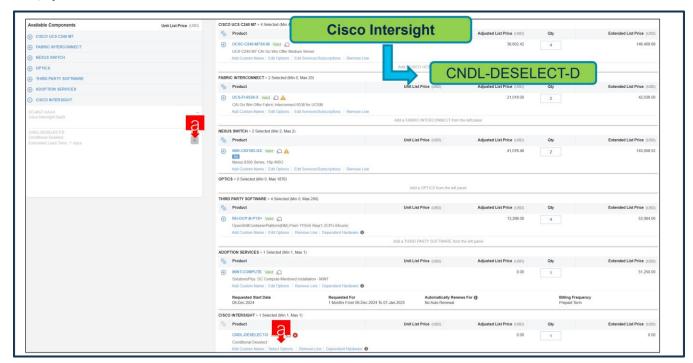
- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも 1 つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

#### ステップ 22.



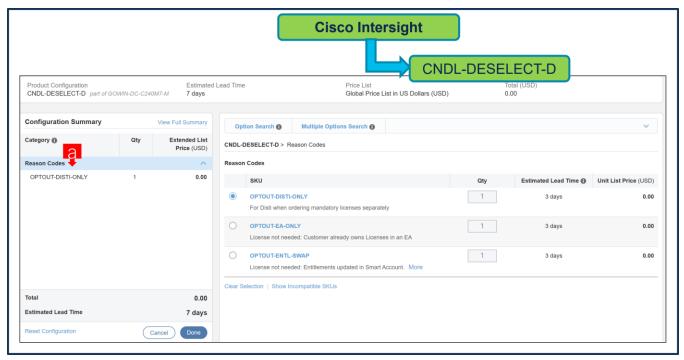
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

# ステップ 23.

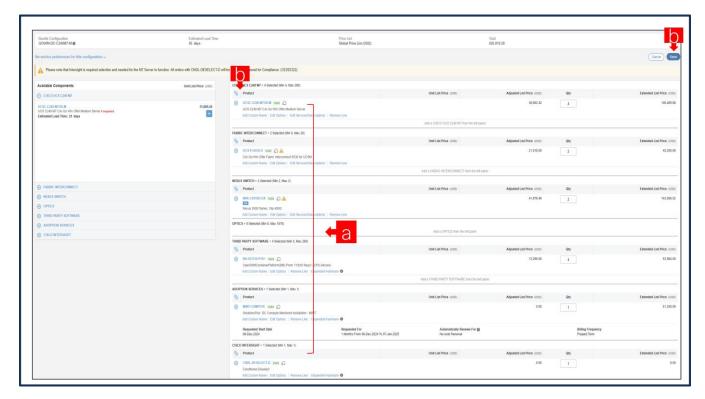


a. CNDL-DESELECT-D は、お客様が EA 契約を介して Cisco Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が Disti Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

# ステップ 24.



a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください ステップ **25.** 



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。

# GOWIN-DC-C240M7-L 発注プロセス

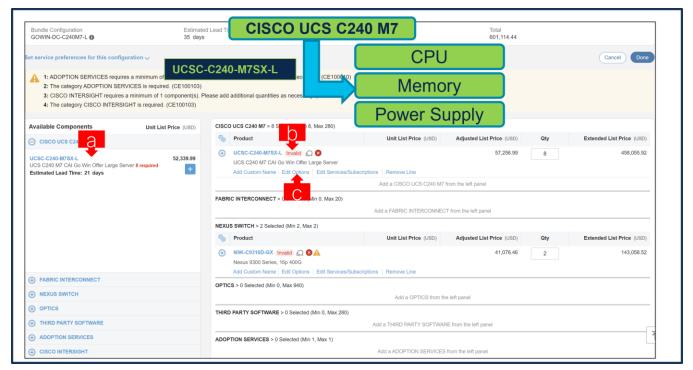
シスコを通じた購入方法 (例:直接取引のお客様および第1階層パートナー)

シナリオ 1: Cisco Intersight Software License のエンタープライズ契約がないお客様 ステップ 1.



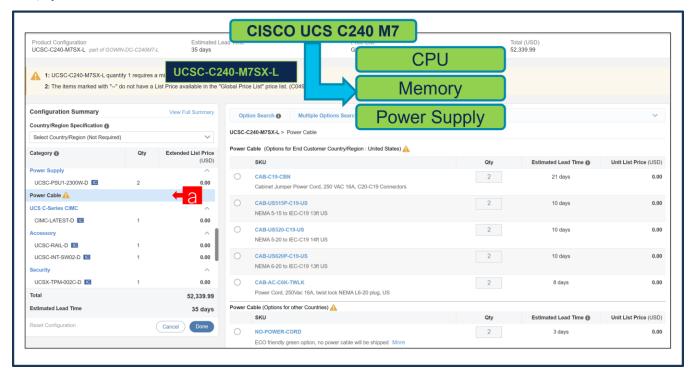
- a. CCW で MLB PID を検索して、「追加(Add)」をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。

### ステップ 2.

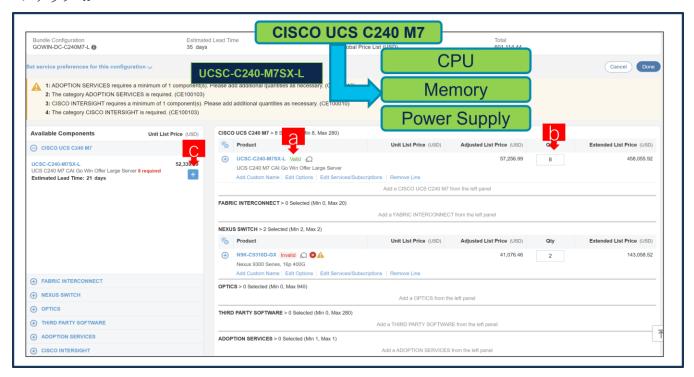


- a. ATO: UCSC-C240-M7SX-L は、Category: CISCO UCS C240 M7 から事前に選択されています。
- b.
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)]をクリックします。

### ステップ3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。適切な電源ケーブルを選択してください。 ステップ 4.



- a. ステータスには現在、[有効 (Valid)] として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

# ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

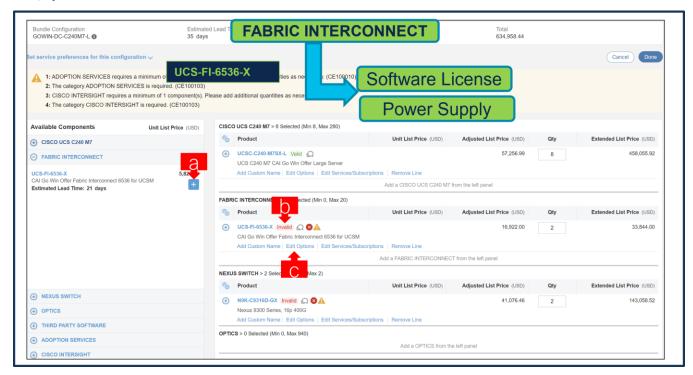
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

### ステップ 6.



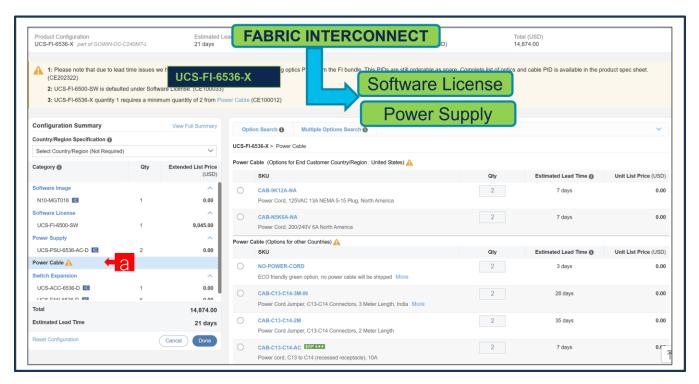
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

### ステップ7.



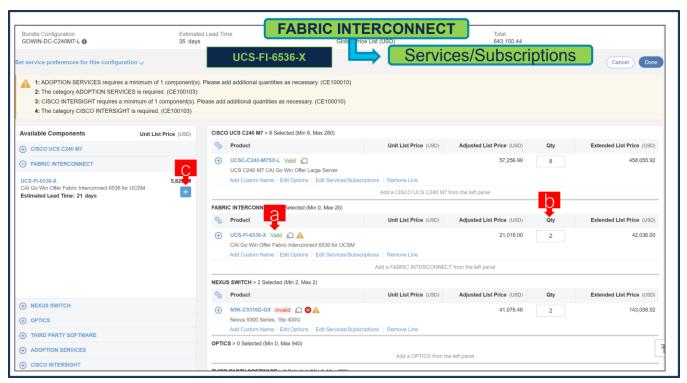
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

### ステップ8.



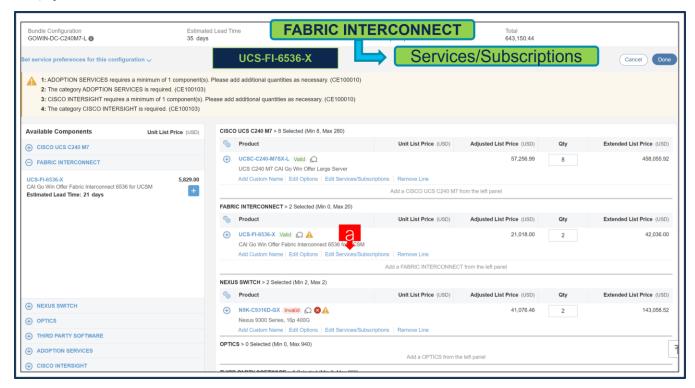
a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。適切な電源ケーブルを選択してください。

### ステップ 9.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

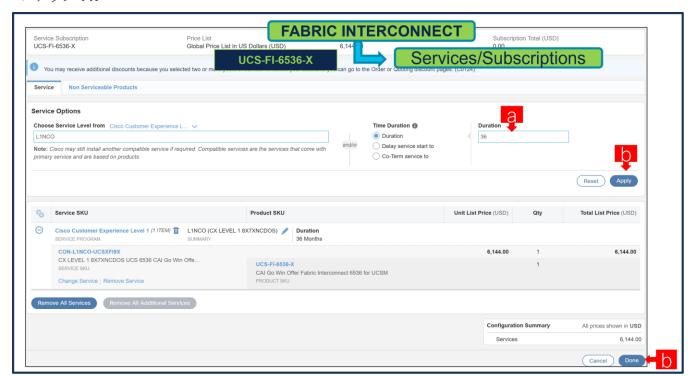
# ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

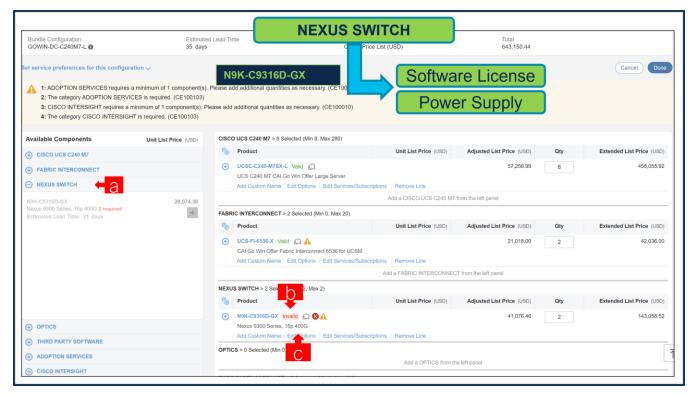
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 11.



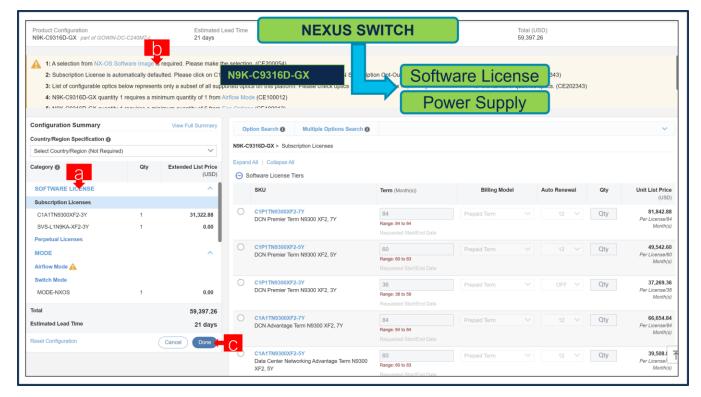
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

### ステップ 12.



- a. Nexus スイッチ カテゴリから少なくとも 1 つの選択が必要です。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。
- **注:** FI: UCS-FI-6536-X が選択する場合、ユーザーは、N9K-C9316D-GX を 2 個選択する必要があります。

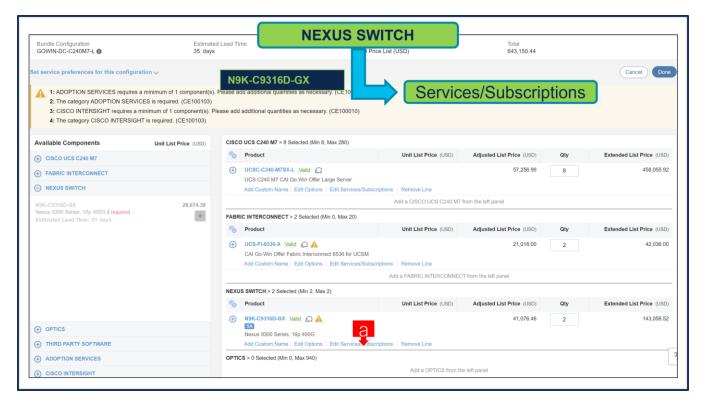
ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら「完了(Done)]をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を 選択してください。

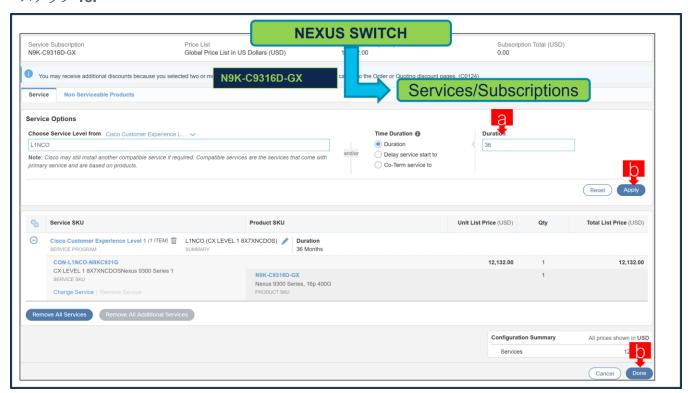
ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

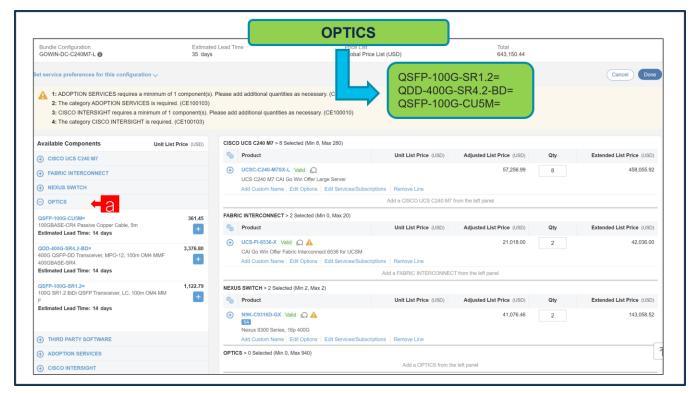
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および [完了 (Done)] をクリックします。

### ステップ 16.

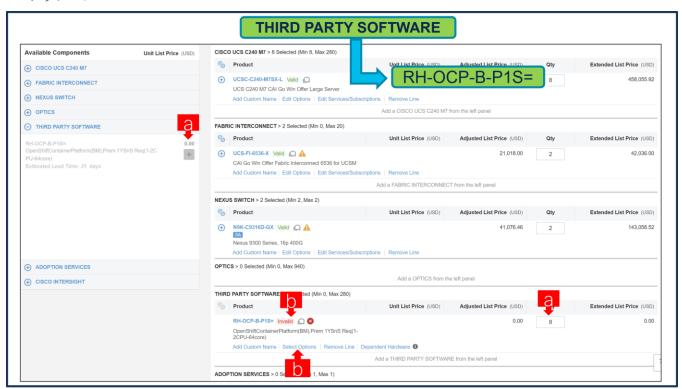


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

ステップ 17.

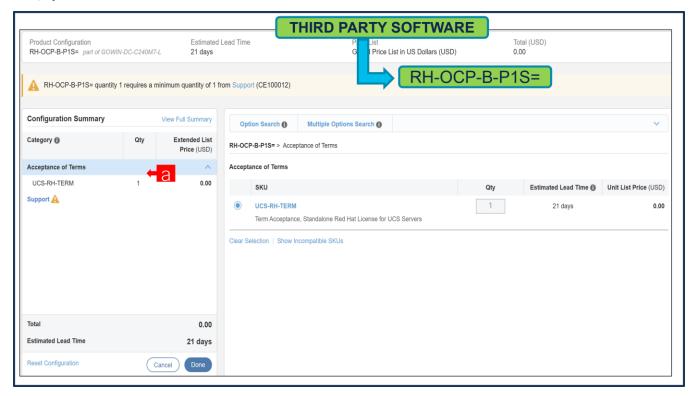
		OPTICS Refe	erence Guide		
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

ステップ 18.



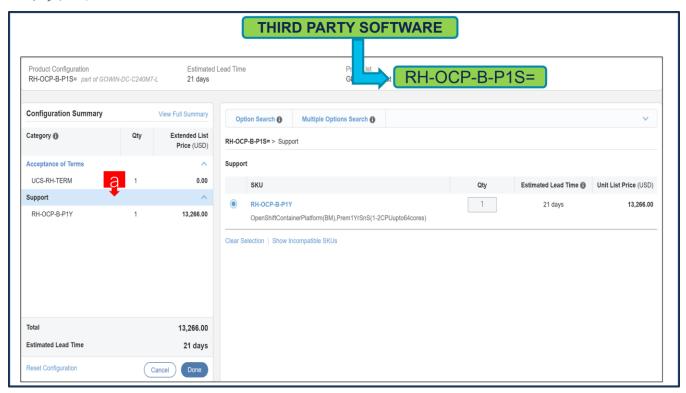
- a. サードパーティソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S=ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

# ステップ 19.



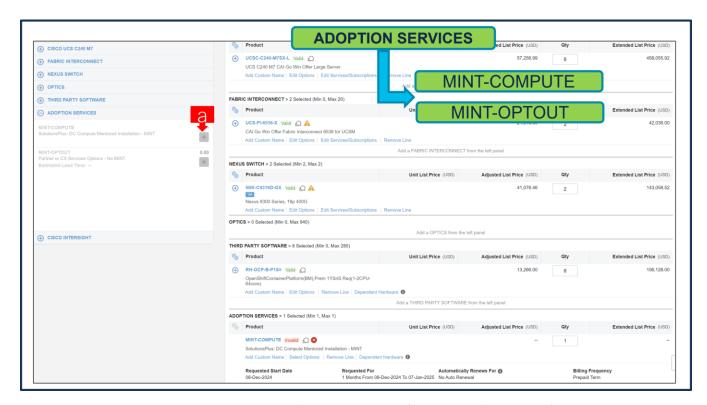
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

### ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

### ステップ 21.



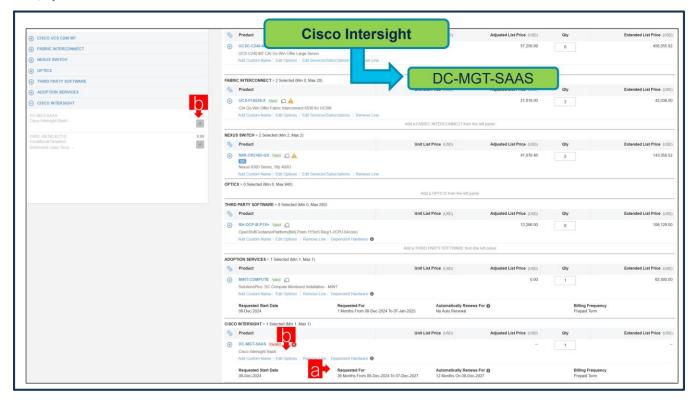
- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも1つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

#### ステップ 22.



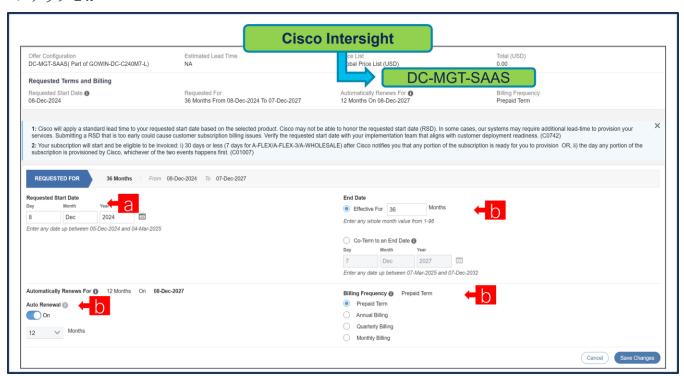
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

### ステップ 23.



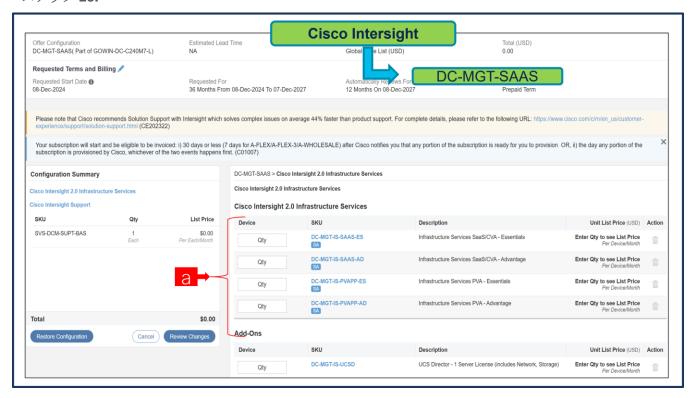
- a. ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と同調させることをお勧めします。
- b. Cisco Intersight ソフトウェアを以前に購入していない場合は、Intersight を選択する必要があります。「追加 (ADD)」をクリックして選択してください[オプションの編集(Edit Options)]をクリックします。

#### ステップ 24.



- a. 希望開始日 (RSD) は、HW Ship Date に依存するようになり、HW が出荷されると自動的に開始されます。 RSD を変更すると、ソフトウェアは選択した RSD またはハードウェア出荷日のいずれか遅い方から開始されます。
- b. **終了日(月単位の期間)**はデフォルトで **36 か月**に設定され、**自動更新(オン/オフ)**はデフォルトで**オン**に 設定され、**請求頻度** はデフォルトで**前払い期間**に設定されます。それに応じて設定を変更することもできます。

### ステップ 25.



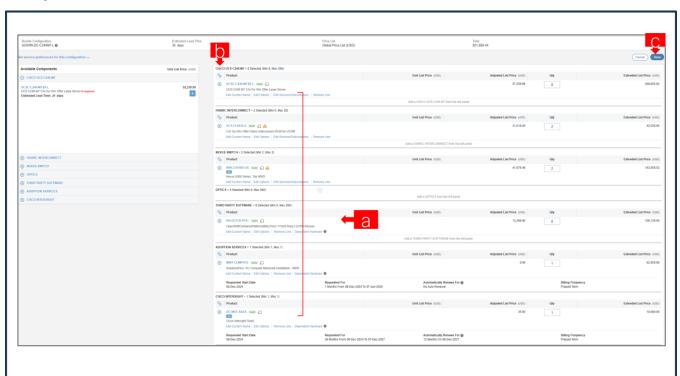
a. オファー DC-MGT-SAAS の下の Cisco Intersight 2.0 インフラストラクチャ サービス ライセンスの数量 は、選択されたサーバの数量と同じである必要があります。数量を入力します。

### ステップ 26.



a. Cisco Intersight License には、個別のサポートが付属しています。基本組み込み型サポートはデフォルトの選択です。しかし、ハードウェアとソフトウェアの間で一貫した SLA 応答時間を確保するために、CX Success Track レベル 1 またはレベル 2 にアップグレードすることをお勧めします。

### ステップ 27.



- a. 各製品のステータスが [有効(Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。

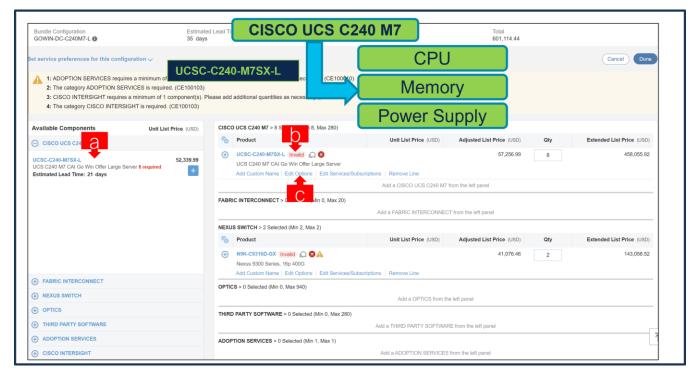
c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。

シナリオ 2: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約を締結しているお客様 ステップ 1.



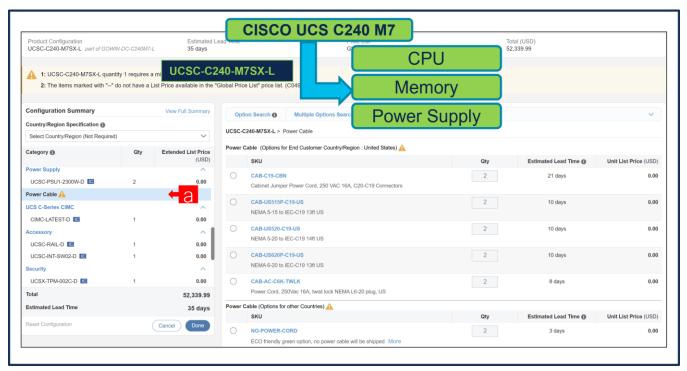
- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加(Add)]をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択 (Select Options)]をクリックします。

ステップ 2.

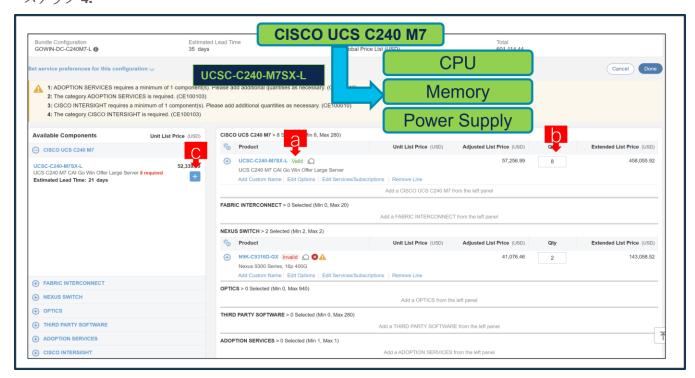


- a. ATO: UCSC-C240-M7SX-L は、Category: CISCO UCS C240 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C240-M7SX-L ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)]をクリックします。

### ステップ3.

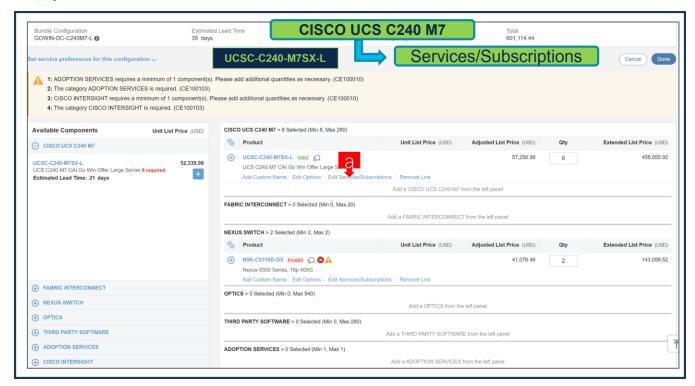


a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。適切な電源ケーブルを選択してください。 ステップ 4.



- a. ステータスには現在、[有効 (Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

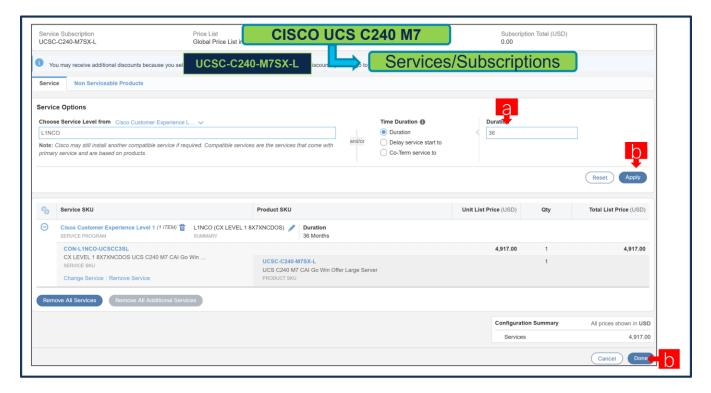
#### ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

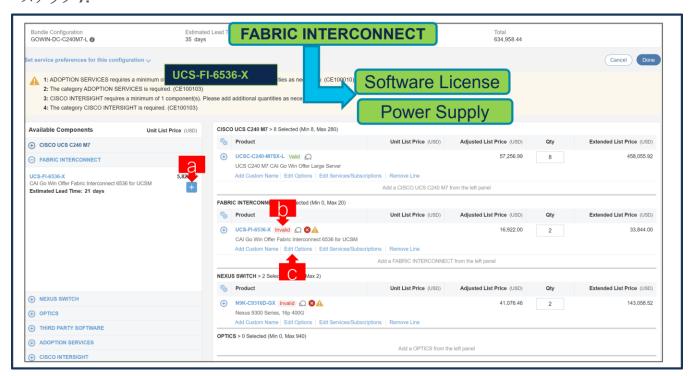
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

ステップ 6.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

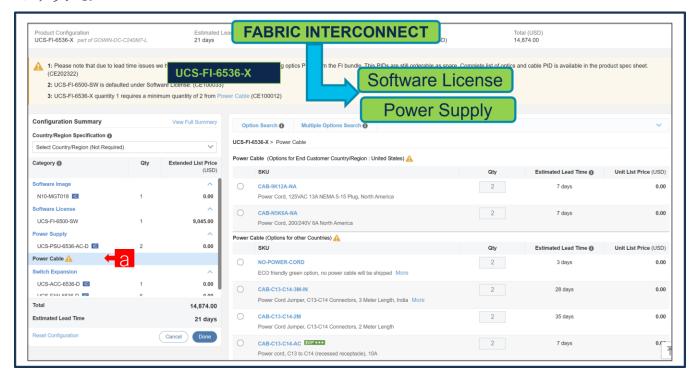
## ステップ7.



- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。

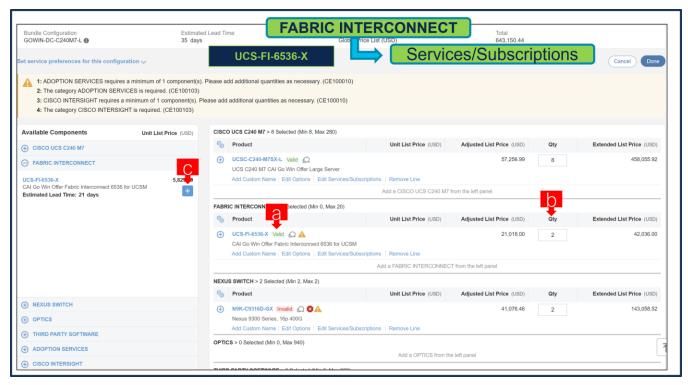
c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

### ステップ8.



a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

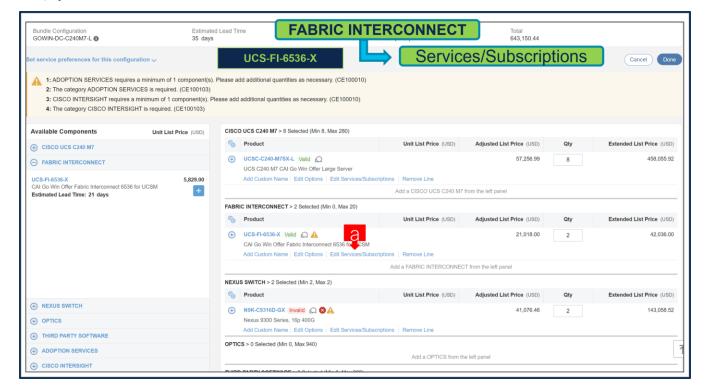
# ステップ 9.



a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。

- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

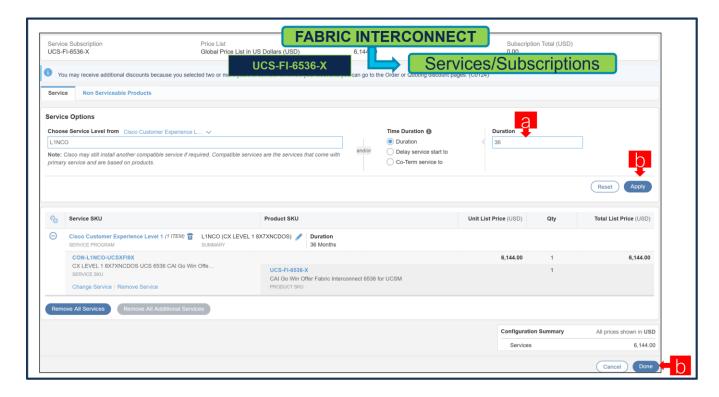
#### ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

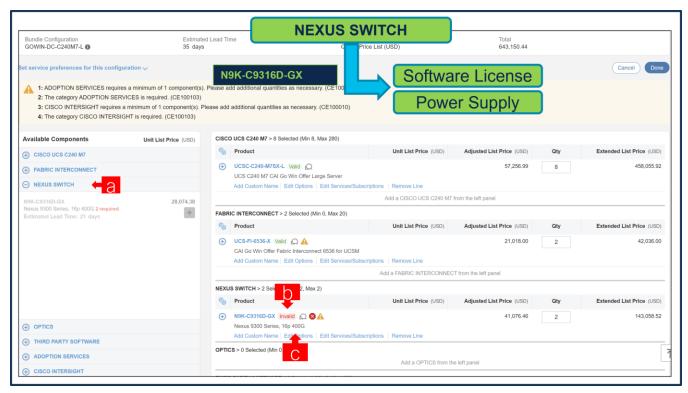
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

ステップ 11.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用(Apply)]をクリックし、[完了(Done)]をクリックします。

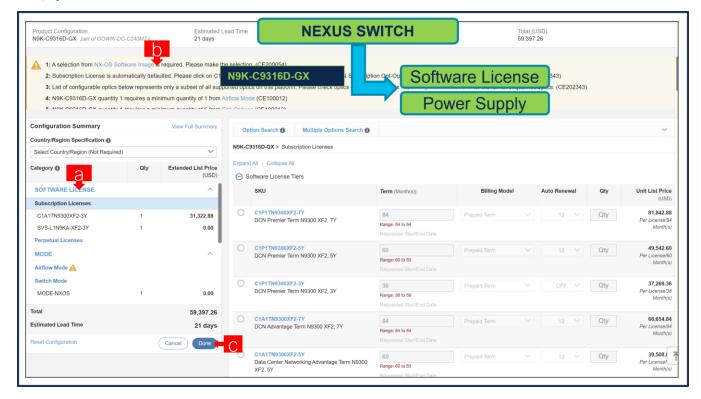
### ステップ 12.



- a. ATO: N9K-C9316D-GX は、NEXUS SWITCH カテゴリから 2 個の数量で事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。

c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

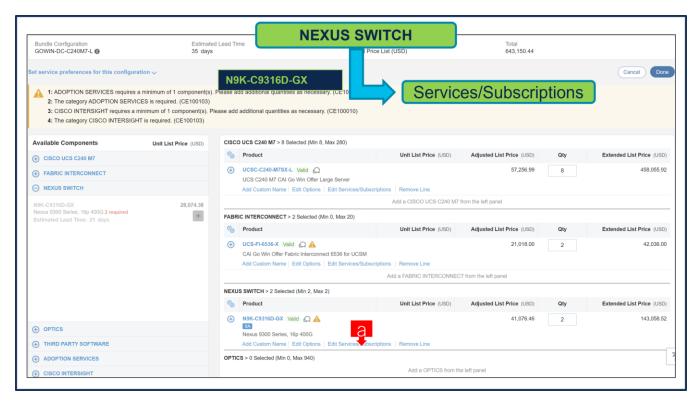
# ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら [完了 (Done) ] をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を 選択してください。

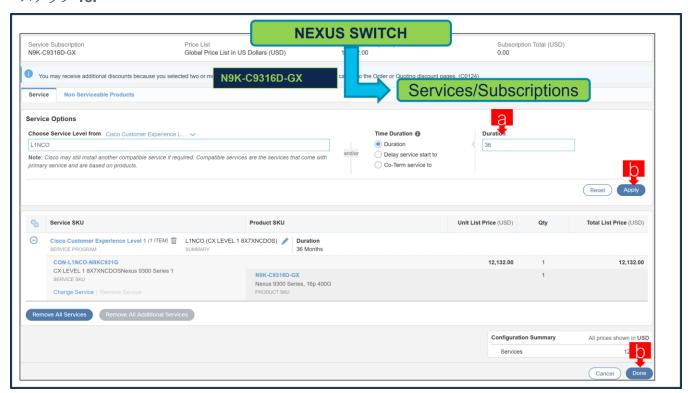
# ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

**注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および [完了 (Done)] をクリックします。

### ステップ 16.

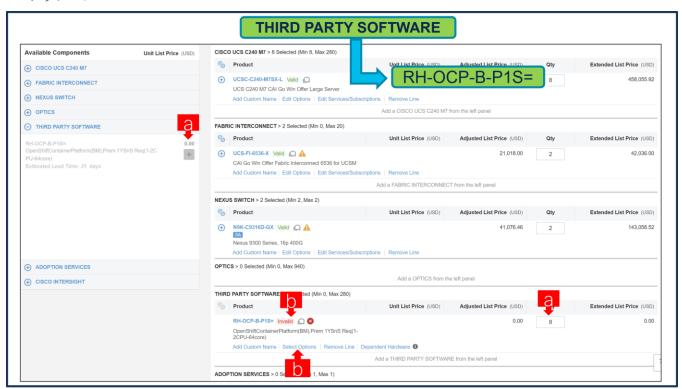


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

### ステップ 17.

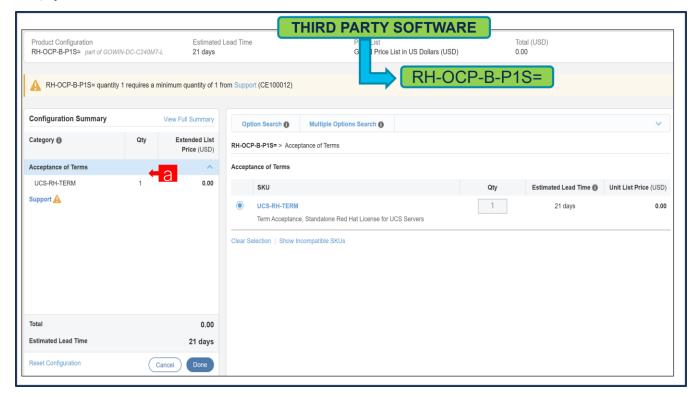
		OPTICS Refe	erence Guide		
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

ステップ 18.



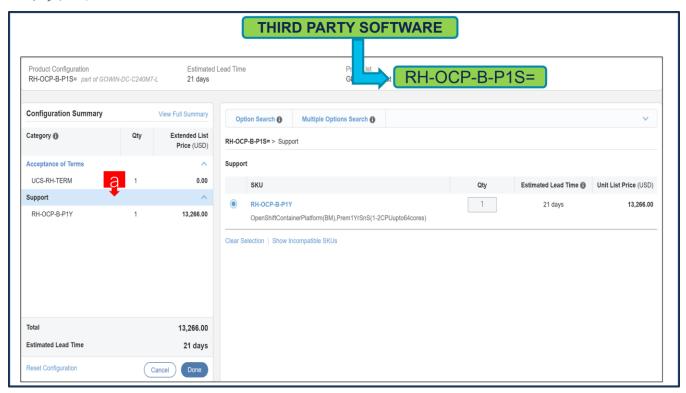
- a. サードパーティソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S=ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

# ステップ 19.



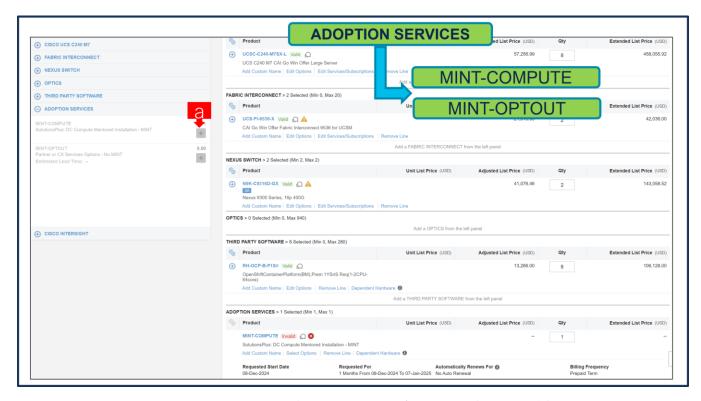
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

### ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

ステップ 21.



- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも1つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

#### ステップ 22.



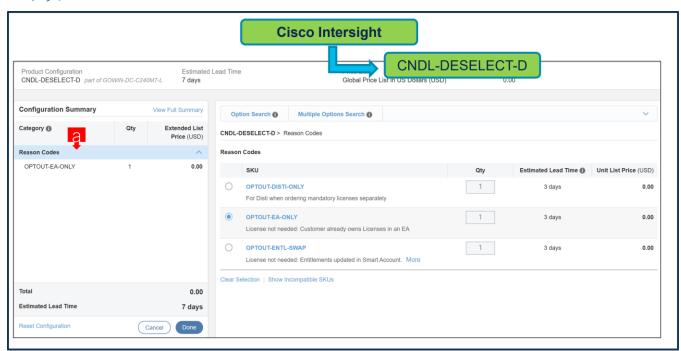
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

# ステップ 23.



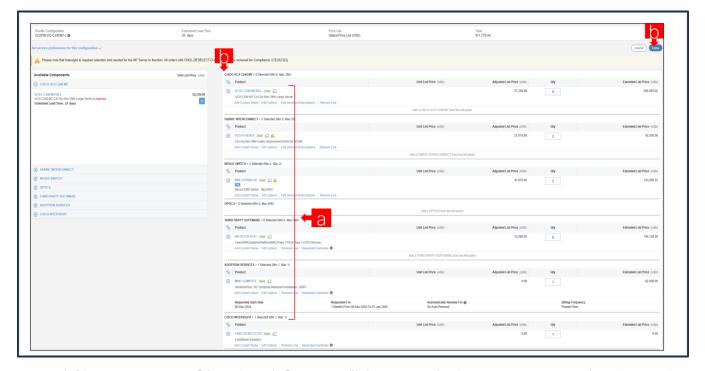
a. **CNDL-DESELECT-D** は、お客様が **EA** 契約を介して **Cisco** Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が **Disti** Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

#### ステップ 24.



a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください

ステップ **25.** 



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。

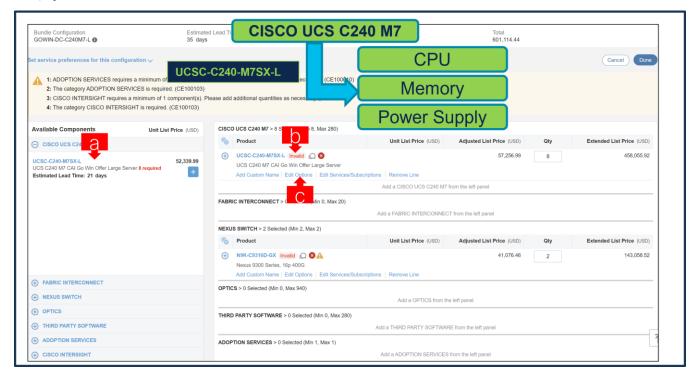
# ディストリビュータを通じた購入方法(例:直接取引のお客様および第1階層パートナー)

シナリオ 1: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約がないお客様 ステップ 1.

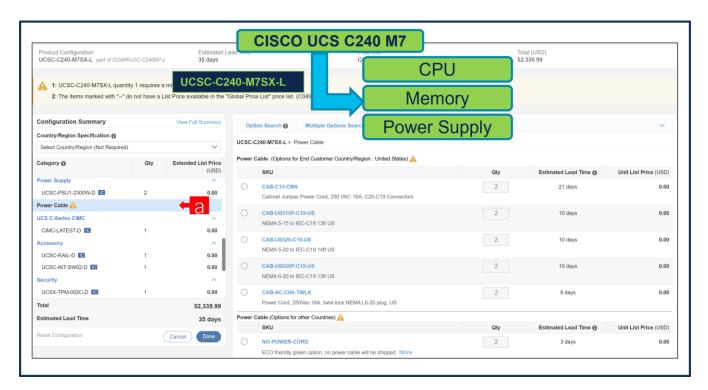


- a. CCW で MLB PID を検索して、[追加 (Add)] をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択 (Select Options)] をクリックします。

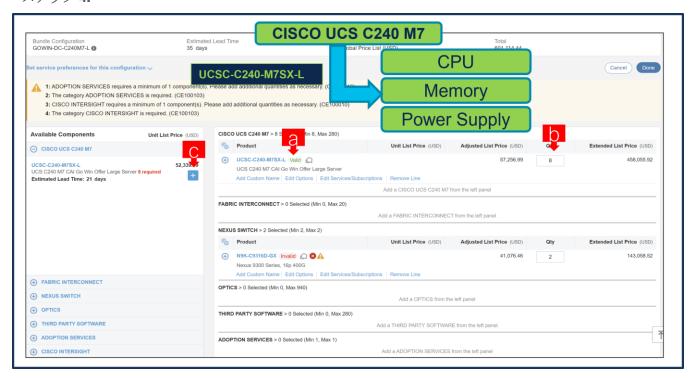
#### ステップ 2.



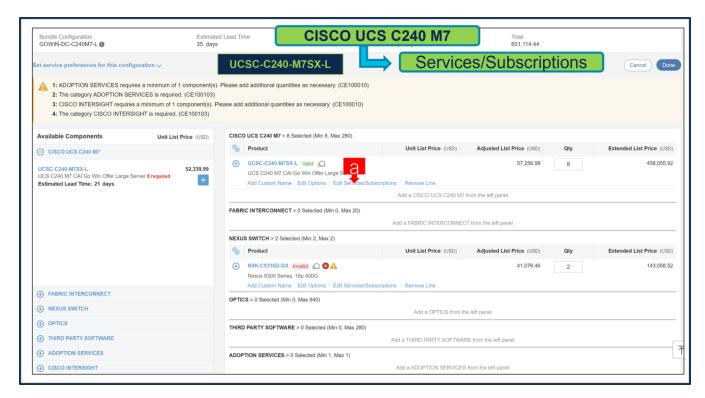
- a. ATO: UCSC-C240-M7SX-L は、Category: CISCO UCS C240 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C240-M7SX-L ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)] をクリックします。 ステップ 3.



a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。 ステップ 4.



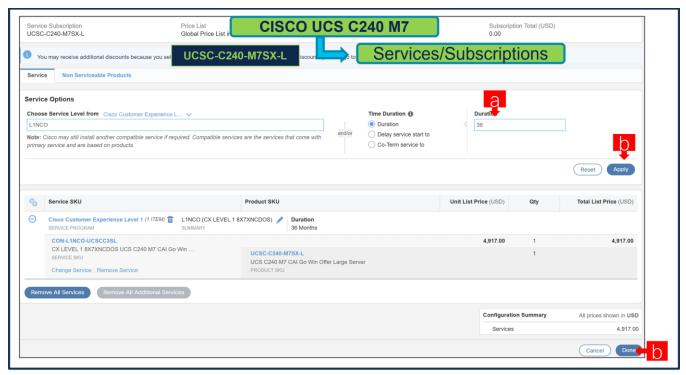
- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。 ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)]をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

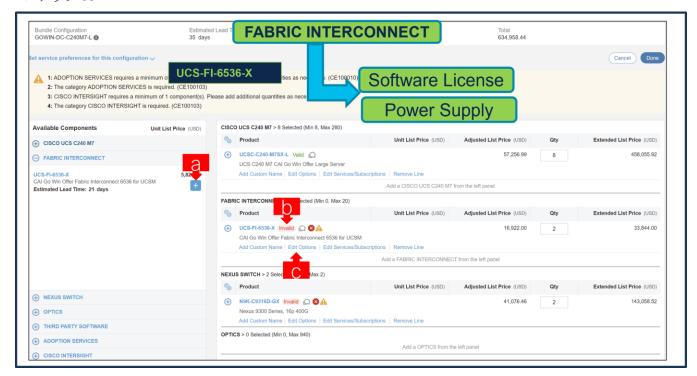
# ステップ 6.



a. [期間 (Term Duration)] を入力します。

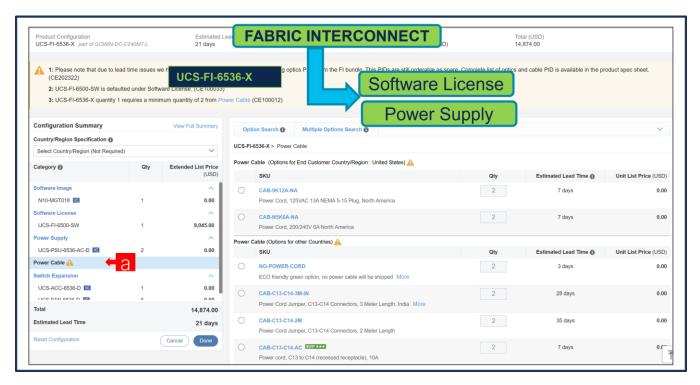
b. [適用 (Apply)]をクリックし、[完了 (Done)]をクリックします。

# ステップ7.



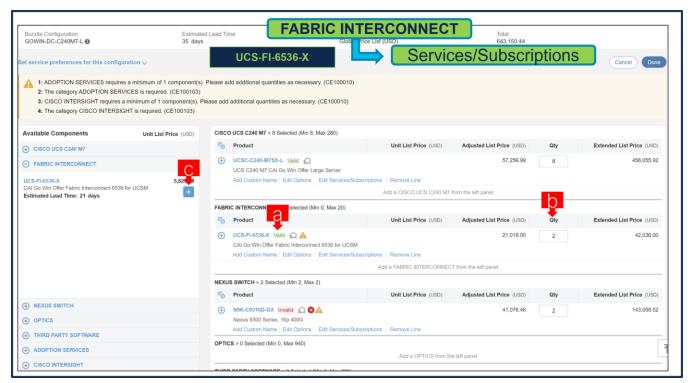
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

### ステップ8.



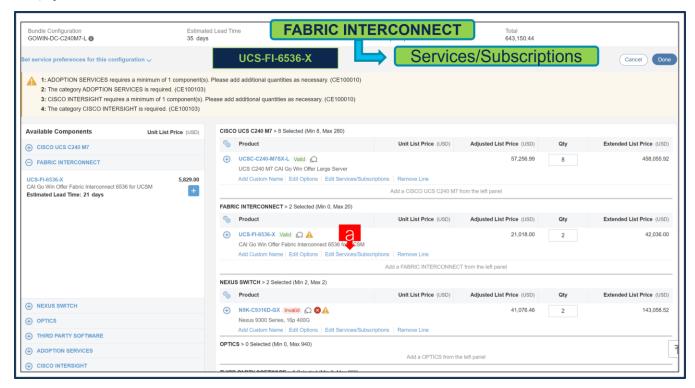
a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

# ステップ 9.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

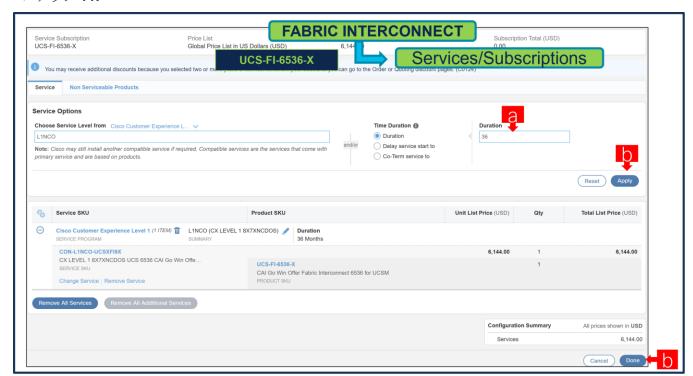
# ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

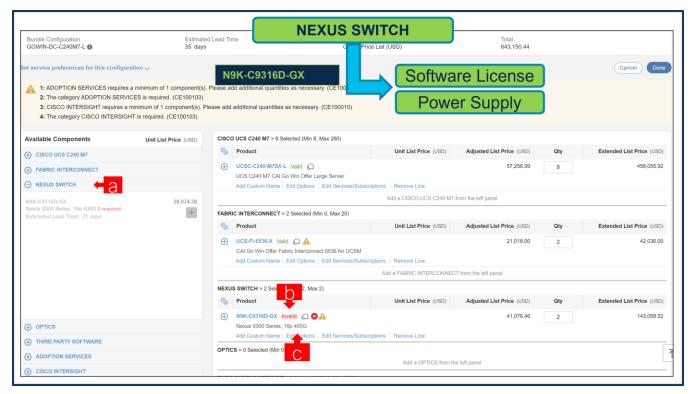
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 11.



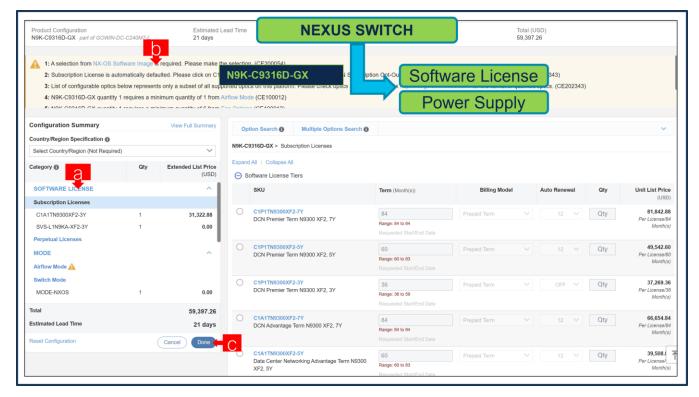
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用(Apply)]をクリックし、[完了(Done)]をクリックします。

### ステップ 12.



- a. ATO: N9K-C9316D-GX は、NEXUS SWITCH カテゴリから 2 個の数量で事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

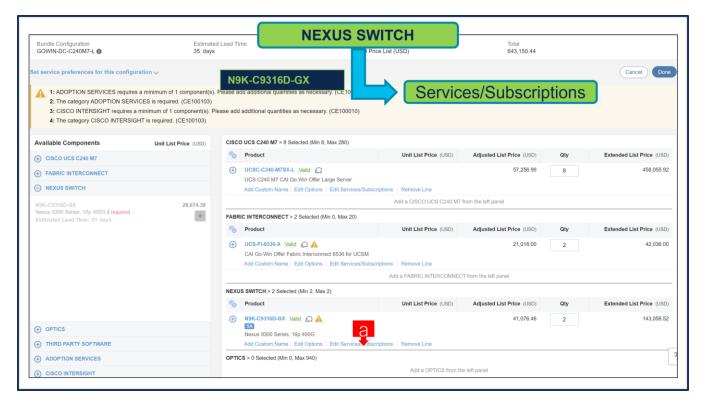
### ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら[完了 (Done)]をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を 選択してください。

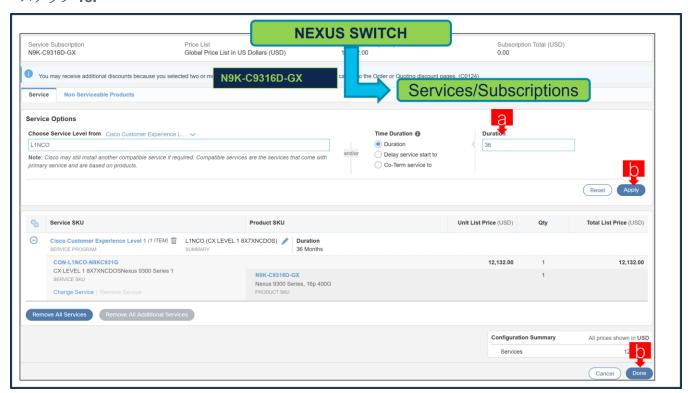
ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

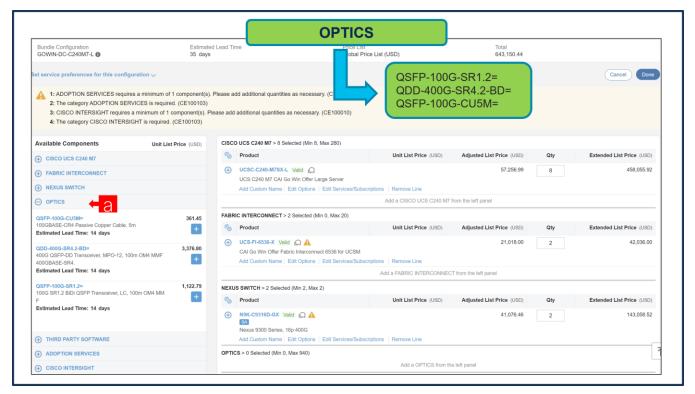
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および [完了 (Done)] をクリックします。

### ステップ 16.

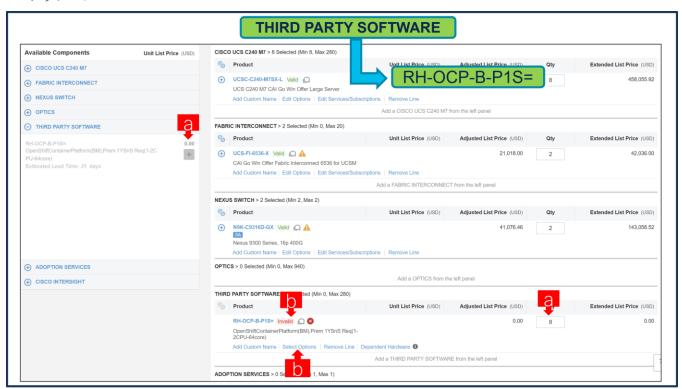


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

ステップ 17.

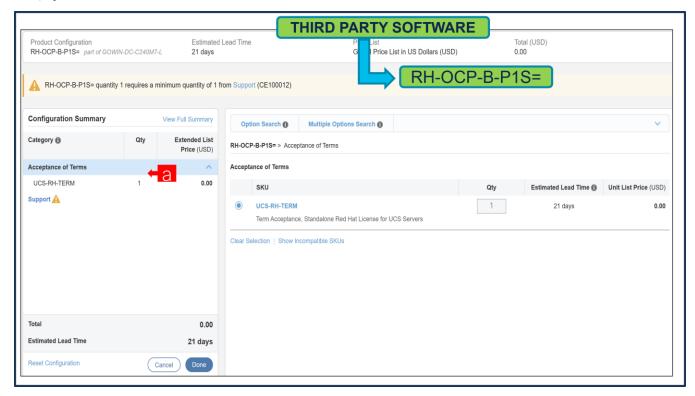
		OPTICS Refe	erence Guide		
		А	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

ステップ 18.



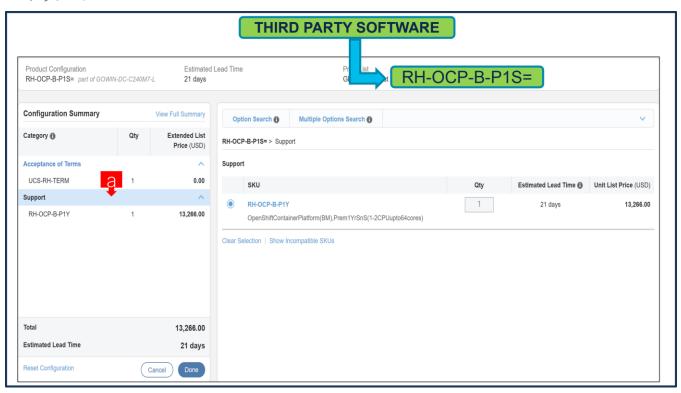
- a. サードパーティソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S=ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

# ステップ 19.



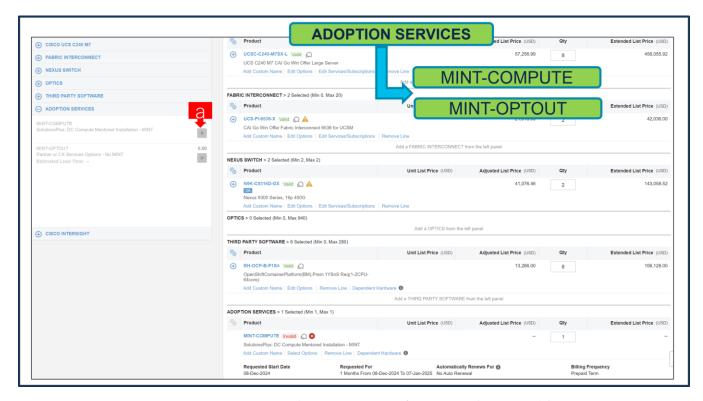
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

### ステップ 20.



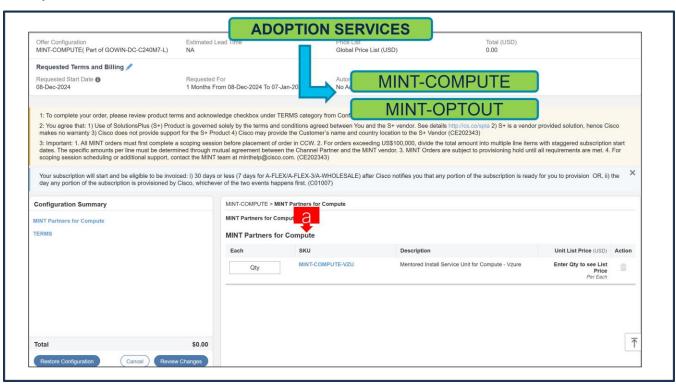
a. サポート オプションを選択します。

### ステップ 21.



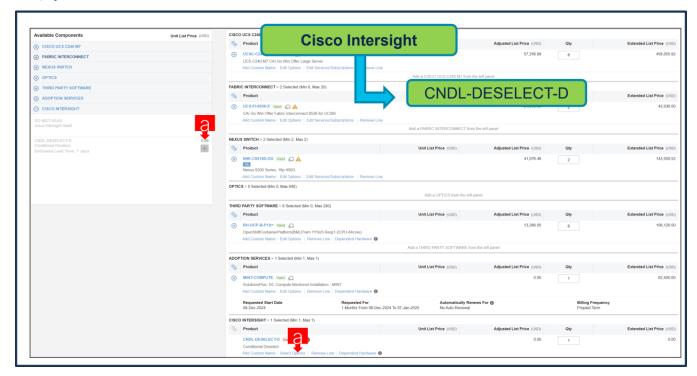
- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも1つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

#### ステップ 22.



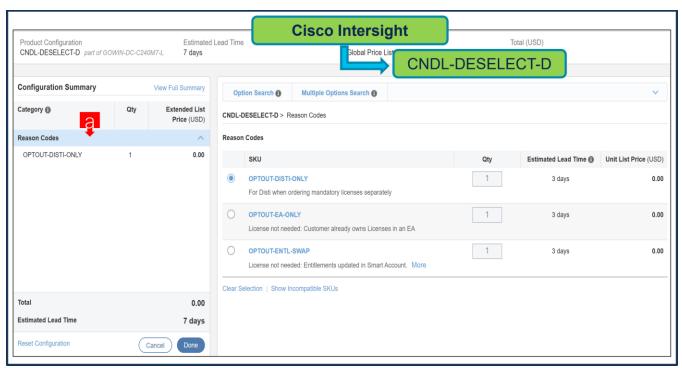
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

# ステップ 23.



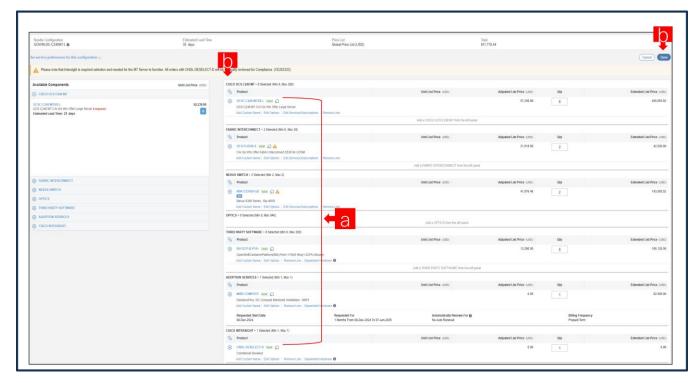
a. **CNDL-DESELECT-D** は、お客様が **EA** 契約を介して **Cisco** Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が **Disti** Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

### ステップ 24.



a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください。

ステップ 25.



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了(Done)]をクリックします。

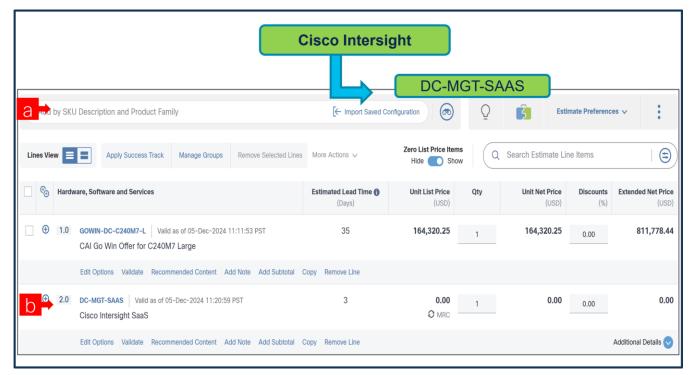
# ステップ 26.



a. サードパーティ ソフトウェア: の構成が有効になり、行番号 1.0 は HW のみの構成を表します。

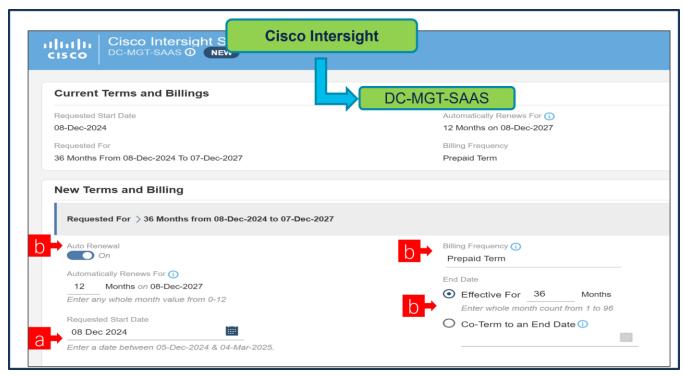
b. 以前に Cisco Intersight ソフトウェアを購入しておらず、SW のみの構成を表す Line 2.0 に追加する必要がある場合は、Intersight を選択する必要があります。

# ステップ 27.



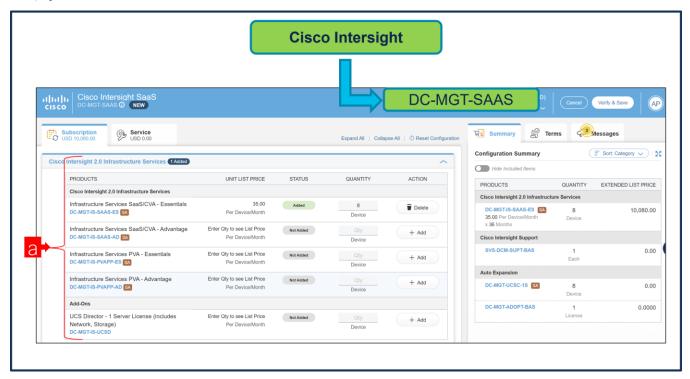
- a. CCW で DC-MGT-SAAS を検索し、「追加」をクリックします
- b. Cisco Intersight ソフトウェアを以前に購入していない場合は、Intersight を選択する必要があります。 Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)]をクリックします。

# ステップ 28.



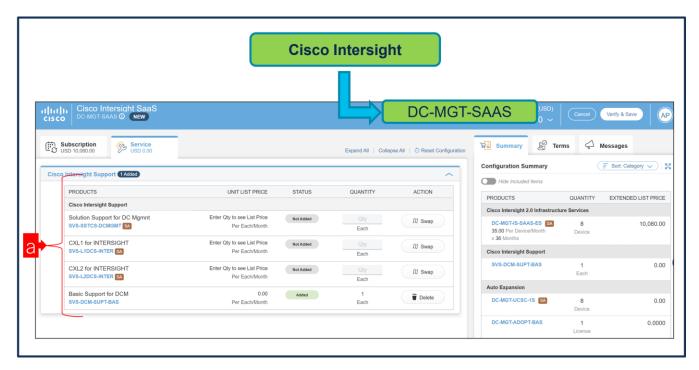
- a. **開始希望日 (RSD)**: Software-as-a-Service (SaaS) 製品を予約する際には、90 日先の開始希望日 (RSD) を選択することをお勧めします。
- b. **終了日(月単位の期間)**はデフォルトで **36 か月**に設定され、**自動更新(オン/オフ)**はデフォルトで**オン**に 設定され、**請求頻度** はデフォルトで**前払い期間**に設定されます。それに応じて設定を変更することもできます。

ステップ 29.



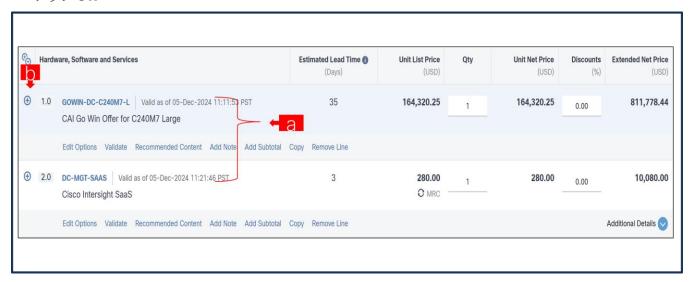
a. オファー DC-MGT-SAAS の下の Cisco Intersight 2.0 インフラストラクチャ サービス ライセンスの数量 は、選択されたサーバの数量と同じである必要があります。数量を入力します。

ステップ 30.



a. Cisco Intersight License には、個別のサポートが付属しています。基本組み込み型サポートはデフォルトの 選択です。お客様が HW の Solution Support または CX Success Track L1 または L2 にアップグレードする ことをお勧めします。

#### ステップ 31.



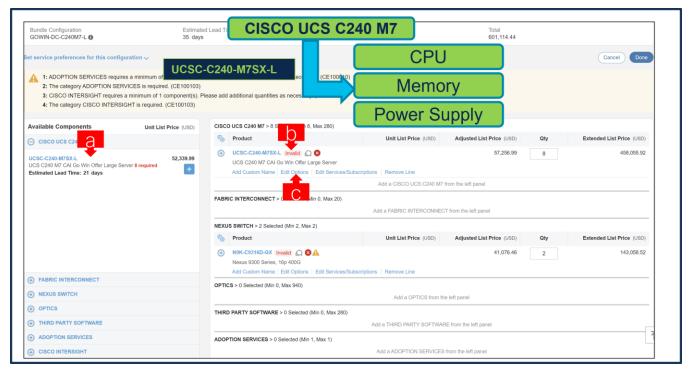
- a. これで MLB PID および DC-MGT-SAAS の構成が完了し、各製品のステータスが有効と表示されます。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。

シナリオ 2: Cisco インターサイト ソフトウェア ライセンスのエンタープライズ契約を締結しているお客様 ステップ 1.



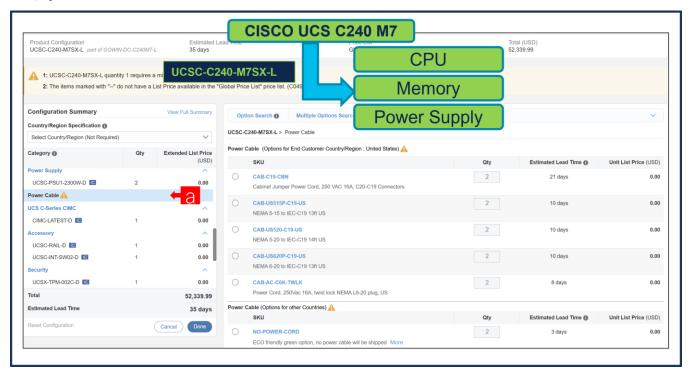
- a. CCW で MLB PID を検索して、「追加(Add)」をクリックします。
- b. Configurator を入力するために、[オプションの選択(Select Options)] をクリックします。

## ステップ **2.**



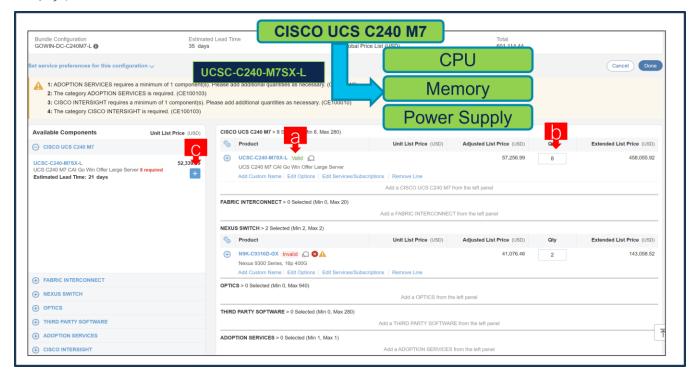
- a. ATO: UCSC-C240-M7SX-L は、Category: CISCO UCS C240 M7 から事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、UCSC-C240-M7SX-L ATO ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、[オプションの編集(Edit Option)] をクリックします。

### ステップ3.



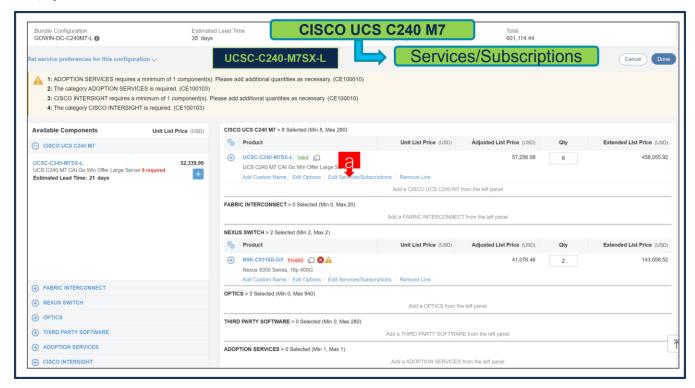
a. 全てのサーバー コンポーネントは、構成に自動的に含まれます。電源ケーブルを選択してください。

#### ステップ 4.



- a. ステータスには現在、[有効 (Valid)] として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

# ステップ 5.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

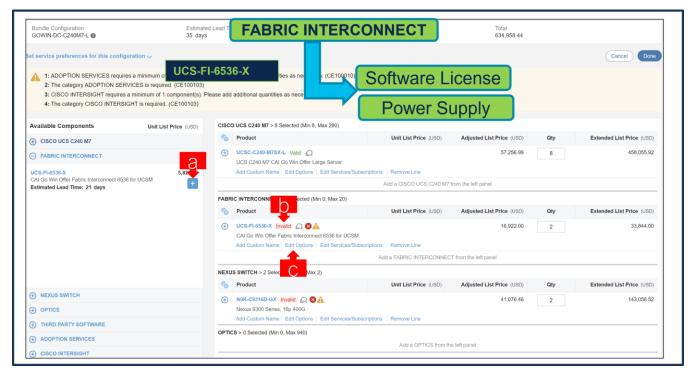
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

### ステップ 6.



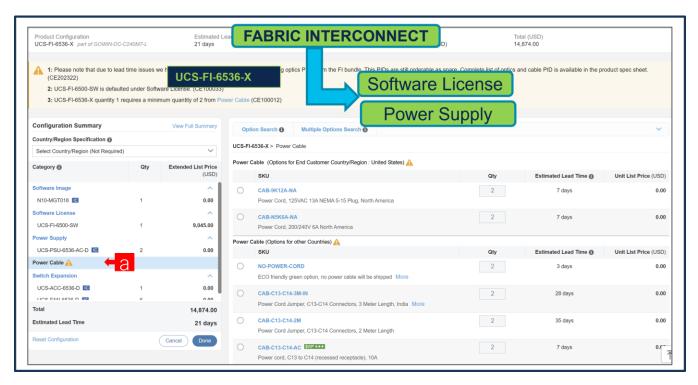
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. 「適用(Apply)]をクリックし、「完了(Done)]をクリックします。

### ステップ7.



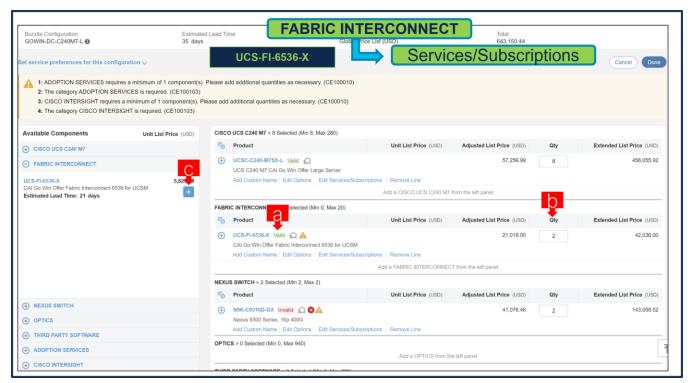
- a. ファブリック インターコネクト: UCS-FI-6536-X は、オプションで選択した場合、最小で 2 個必要です。
- b. さらに構成が必要なため、UCS-FI-6536-X ATO ステータスは、無効になっていることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

### ステップ8.



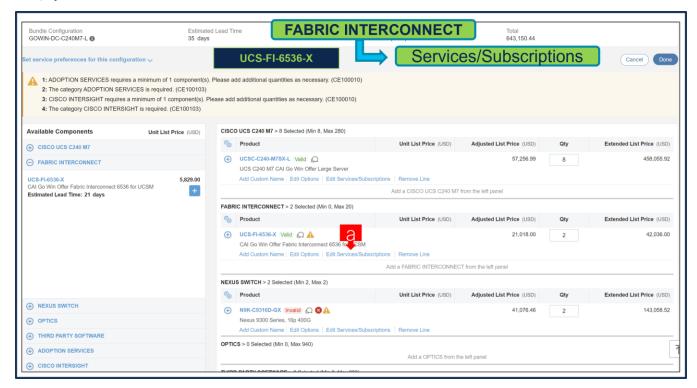
a. FI コンポーネントは、自動で構成に含まれていて、ソフトウェア ライセンスは、事前に価格で選択されています。電源ケーブルを選択してください。

## ステップ 9.



- a. ステータスには現在、[有効(Valid)]として表示されています。
- b. 同じ構成の倍数の数量を増やします。
- c. 「PLUS」をクリックして、異なるオプション/数量の同じ製品を追加するか、異なる製品を選択します。

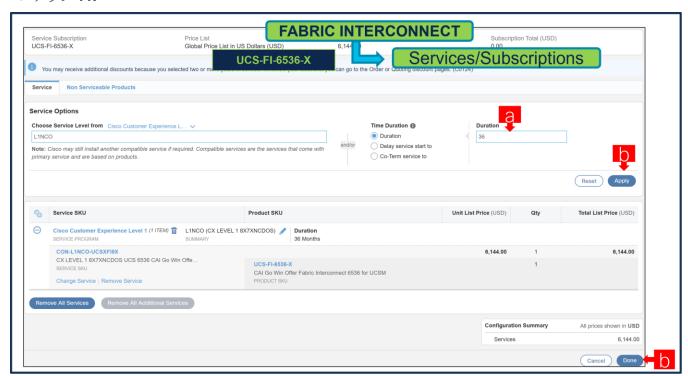
# ステップ 10.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

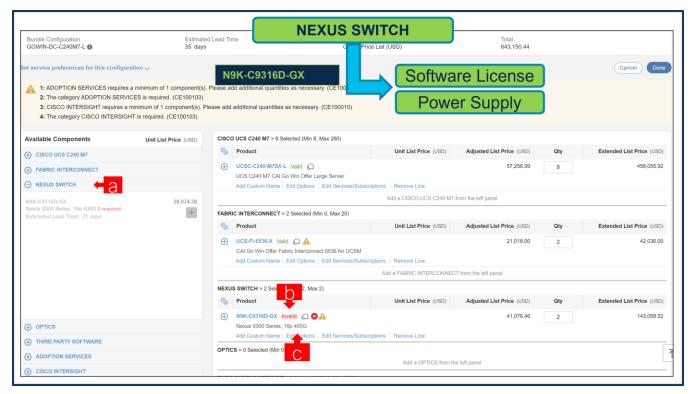
注: ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 11.



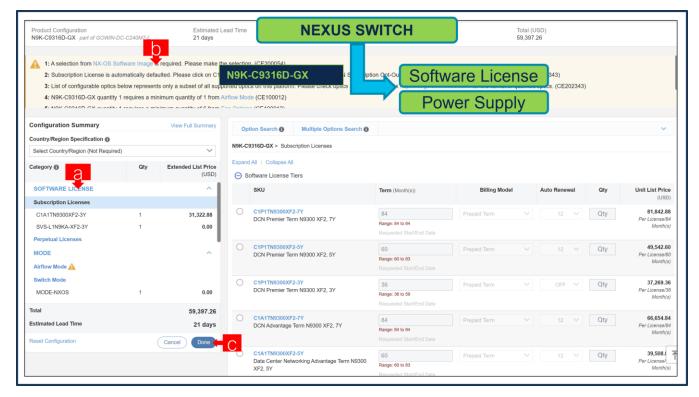
- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用(Apply)]をクリックし、[完了(Done)]をクリックします。

### ステップ 12.



- a. ATO: N9K-C9316D-GX は、NEXUS SWITCH カテゴリから 2 個の数量で事前に選択されています。
- b. さらに構成が必要なため、ATO: N9K-C9316D-GX ステータスが無効であることを通知します。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

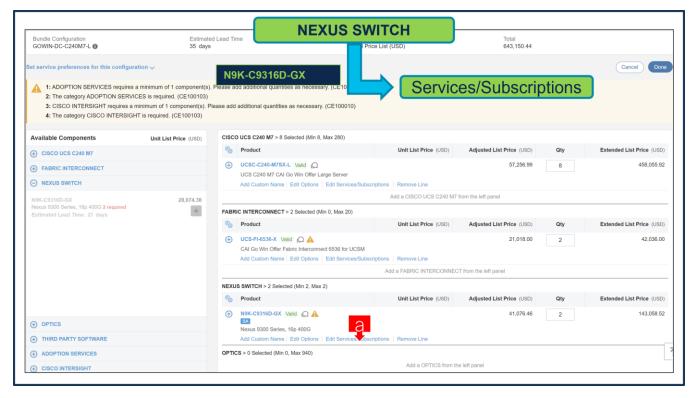
### ステップ 13.



- a. ソフトウェア サブスクリプション ライセンスはデフォルト選択です。他の使用可能のオプションを選択する ことができます。
- b. 警告メッセージに従って必要最低限の選択をしてください。
- c. 完了したら[完了 (Done)]をクリックします。

注: ディストリビュータを通じて注文する場合は、永久ライセンスオプションから C1-SUBS-OPTOUT を 選択してください。

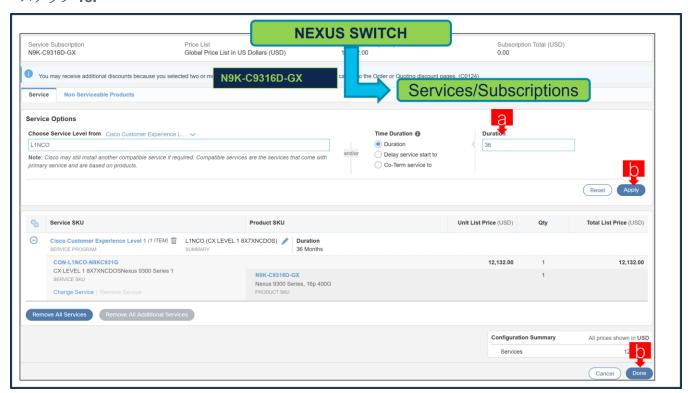
ステップ 14.



a. [サービス/サブスクリプションの編集 (Edit Services/Subscriptions)] をクリックして、ハードウェア サポートの期間を編集します。

**注:** ハードウェア サポートの期間は、ソフトウェア サブスクリプション期間と一致させることをお勧めします。

#### ステップ 15.



- a. [期間 (Term Duration)] を入力します。
- b. [適用 (Apply)] および [完了 (Done)] をクリックします。

### ステップ 16.

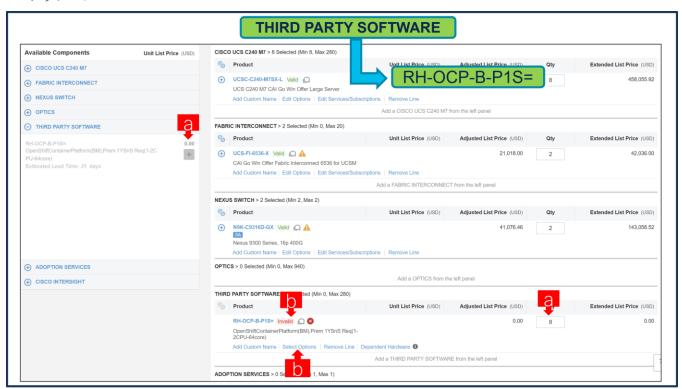


a. [カテゴリ(Category)]: OPTICS はオプションの選択です。必要な光ケーブルの適切な数量を購入することをお勧めします。

### ステップ 17.

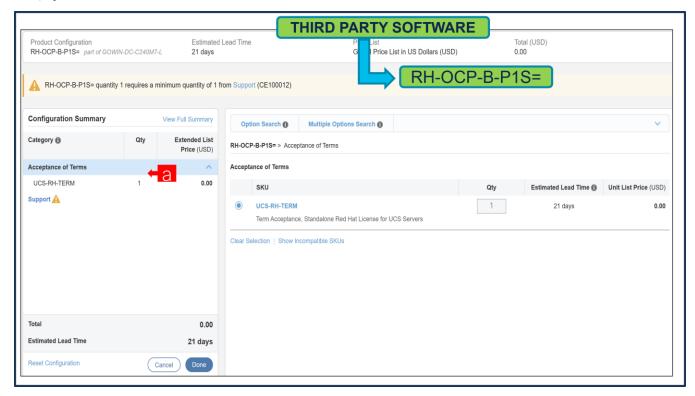
		OPTICS Reference Guide			
		A	В	С	D
1	GOWIN-DC	C2xxMx-M	C2xxMx-M	C2xxMx-L	C2xxMx-L
2	FI Present	Yes	No	Yes	No
3	Nexus	9316D-GX	93400LD-H1	9316D-GX	9316D-GX
4	# of Servers	N, where Min=4, Max=280	N, where Min=4, Max=24	N, where Min=4, Max=140	N, where Min=4, Max=40
5	# of FI	(ROUNDUP(A4/56))*2	-	(ROUNDUP(C4/28))*2	-
6	QSFP-4SFP25G-CU5M location	Server uplinks & FI downlinks	-	-	-
7	QSFP-4SFP25G-CU5M	A4	-	-	-
8	SFP-50G-CU5M location	-	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
9	SFP-50G-CU5M	-	B4*4	-	-
10	QSFP-100G-CU5M location			Server uplinks & FI downlinks	-
11	QSFP-100G-CU5M			C4*2	-
12	OR, SFP-25G-SL location	Server uplinks	Server uplinks & Nexus downlinks	-	-
13	SFP-25G-SL	A4*4	B4*8	-	-
14	OR, QSFP-100G-SL4 location	FI downlinks	-	-	-
15	QSFP-100G-SL4	A13/4	-	-	-
16	OR, QSFP-100G-SR1.2 location	-	-	Server uplinks & FI downlinks	-
17	QSFP-100G-SR1.2	-		C4*2*2	-
18	QSFP-100G-SR1.2 location	FI uplinks	-	FI uplinks	Server Uplinks
19	QSFP-100G-SR1.2	EVEN(A4/3.5)	-	EVEN((C4*2)/3.5)	D4*2
20	QDD-400G-SR4.2-BD location	Nexus downlinks	-	Nexus downlinks	Nexus downlinks
21	QDD-400G-SR4.2-BD	A19/4	-	C19/4	D19/4

ステップ 18.



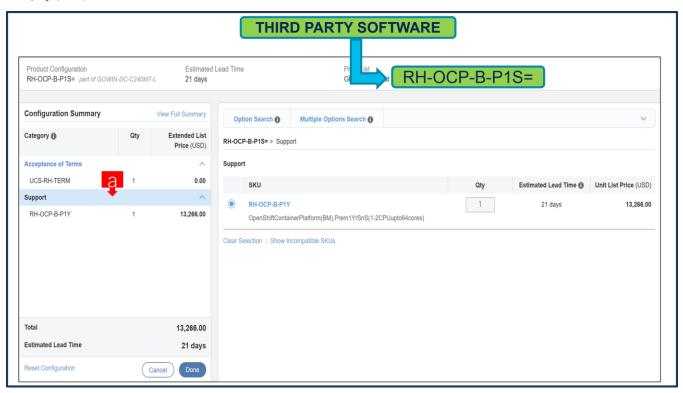
- a. サードパーティソフトウェア: RH-OCP-B-P1S= は、任意の選択です。そして、選択する時数量は、サーバー数量と等しくなければなりません。
- b. さらに構成が必要なため、PID: RH-OCP-B-P1S=ステータスが無効であることに注意してください。
- c. Configurator を入力するために、「オプションの編集(Edit Option)」をクリックします。

# ステップ 19.



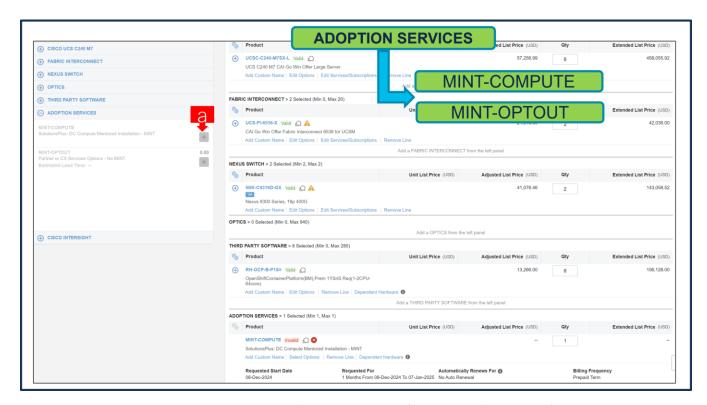
a. [条件の承諾 (Acceptance of Terms)] オプションを選択します。

### ステップ 20.



a. サポート オプションを選択します。

ステップ 21.



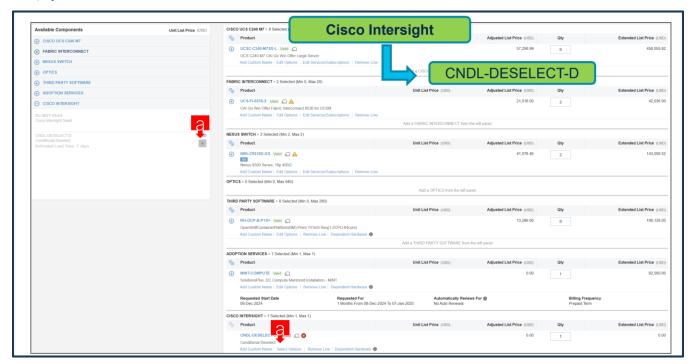
- a. ADOPTION SERVICES カテゴリから少なくとも1つのオプションを選択してください。
- b. ユーザーは、MINT サービスのいずれかを選択することも、オプトアウトすることもできます。
- 注: ディストリビュータで注文する場合、MINT-OPTOUT を選択してください。

#### ステップ 22.



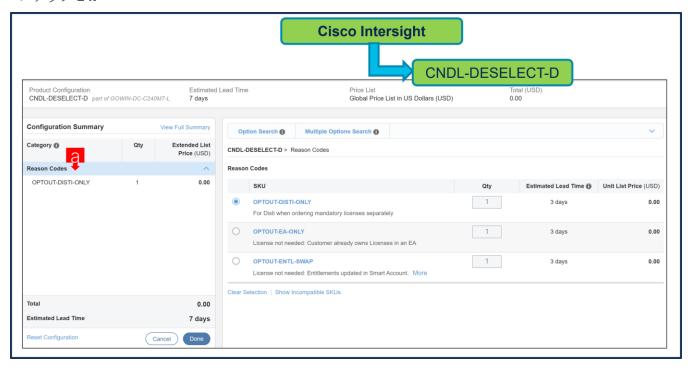
a. 適切な MINT サービス ユニットの数量を選択してください。

# ステップ 23.

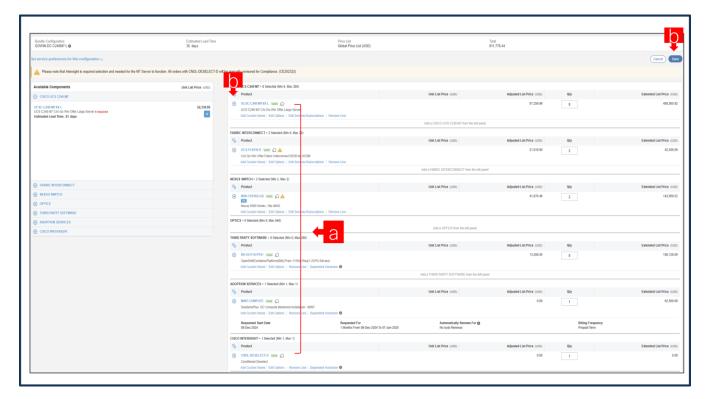


a. CNDL-DESELECT-D は、お客様が EA 契約を介して Cisco Intersight ライセンスをすでに購入している場合、または注文が Disti Fulfillment である場合にのみ選択することを意図しています。

#### ステップ 24.



a. 適切な [理由コード (Reason Code)] を選択してください ステップ **25.** 



- a. 各製品のステータスが [有効 (Valid)] であり、警告メッセージがなくなると MLB の構成が完了します。
- b. 「PLUS」をクリックして、展開して、各製品に行った選択を表示します。
- c. MLB 構成を完了するために、[完了 (Done)]をクリックします。